

令和4年度

業 務 年 報  
(農作物有害動植物発生予察事業年報)

2022

香川県農業試験場病虫害防除所

# 目 次

I 業務推進体制	1
1 職員の配置	
2 活動体制	
3 業務分担	
II 病虫害発生予察事業	4
1 事業実施概要	4
1) 対象農作物及び有害動植物	
2) 普通作物病虫害発生予察	
3) 果樹等作物病虫害発生予察	
4) 野菜病虫害発生予察	
5) 花き病虫害発生予察	
6) 病虫害発生予察情報	
2 普通作物病虫害発生予察事業	11
1) 水稲	
2) 麦類	
3) 大豆	
3 果樹等作物病虫害発生予察事業	28
1) カンキツ	
2) カキ	
3) モモ	
4) ブドウ	
5) ナシ	
6) 果樹共通	
4 野菜病虫害発生予察事業	49
1) レタス	
2) キュウリ	
3) ニンジン	
4) タマネギ	
5) ネギ	
6) キャベツ	
7) イチゴ	
8) ブロッコリー	
9) ニンニク	
5 花き病虫害発生予察事業	72
1) 夏秋キク	
6 主要害虫半旬別誘殺数	74
1) 高圧水銀灯	
(1) 農業試験場本場	
(2) 農業試験場府中果樹研究所	

2) フェロモントラップ等

- (1) 農業試験場本場
- (2) 農業試験場府中果樹研究所
- (3) 各地区シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ調査

7	予察情報等の発表	9 4
8	病害虫の診断及び生態調査	9 7
9	高度発生予察技術確立事業	9 7
III	病害虫防除員の設置・活動	9 8
1	病害虫防除員の設置	
2	病害虫防除員の研修と防除指導	
IV	防除指導	1 0 1
1	病害虫防除方針策定に関する事	
2	殺虫・殺菌剤受託試験に関する事	
3	特殊病害虫侵入防止対策	
4	特殊病害虫緊急防除対策事業	
5	植木、盆栽及び苗木の輸出に不可欠な植物寄生性線虫の除去及びそれに伴う品質低下に対応する技術の高度化	
6	農薬適正使用総合啓発	
7	マイナー作物農薬登録促進	
8	鳥獣害防止対策事業	
9	その他防除指導に関する課題	
V	農薬指導取締	1 0 4
1	農薬販売者の届出状況	
2	農薬販売者の立入検査と研修会	
3	農薬安全指導	
VI	気象概況	1 0 6
VII	参考資料 (試験成績の概要)	1 1 3

# I 業務推進体制

## 1 職員の配置

所 長 玉井 敬三

【所の総括】

### 【発生予察担当】

主席研究員 三浦 靖  
主任技師 氏家 章雄  
技 師 小谷 行野  
(会計年度任用職員) 溝渕 三必  
(会計年度任用職員) 津田 祥子

【担当の総括、園芸作物発生予察】  
【園芸作物発生予察】  
【普通作物発生予察】  
【病虫害防除】  
【病虫害防除】

### 【防除指導担当】

主席研究員 川西 健児  
主任研究員 楠 幹生  
主任研究員 小野 壮一郎  
技 師 井原 里弥  
(会計年度任用職員) 前田 京子  
(兼) 東讃農業改良普及センター  
(兼) 東讃農業改良普及センター  
(兼) 小豆総合事務所  
(兼) 中讃農業改良普及センター  
(兼) 中讃農業改良普及センター  
(兼) 西讃農業改良普及センター

【担当の総括、普通作物防除指導】  
【園芸作物防除指導】  
【園芸作物防除指導】  
【園芸作物防除指導】  
【病虫害防除】  
副主幹 豊嶋 貴司  
主 任 松本 匠哉  
副主幹 掛鯛 吉洋  
主 任 宮原 和典  
主任技師 小野 茜  
技 師 真鍋 伶菜

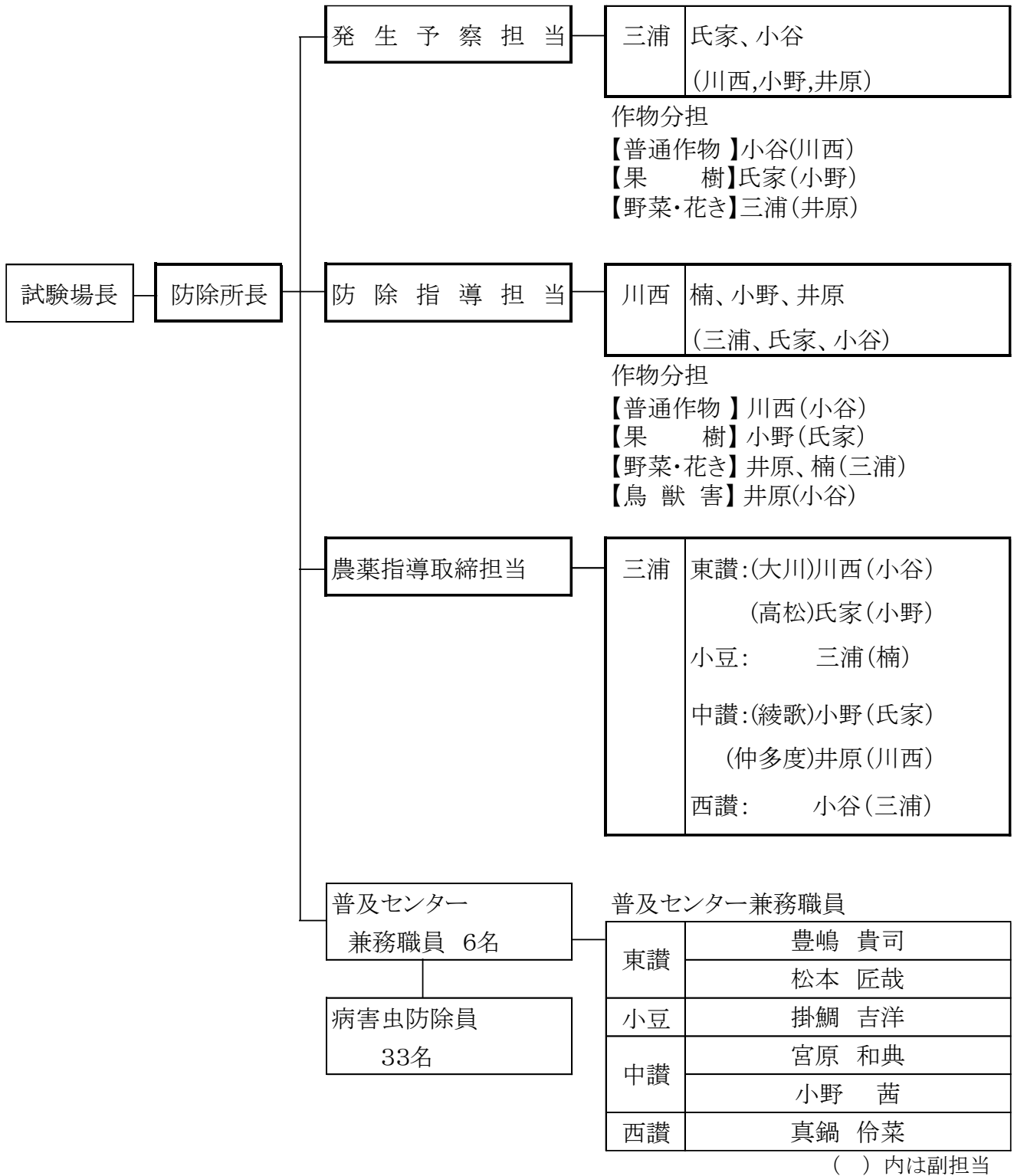
### 【農薬指導取締担当】

(兼) 主席研究員 三浦 靖  
(兼) 主席研究員 川西 健児  
(兼) 主任研究員 楠 幹生  
(兼) 主任研究員 小野 壮一郎  
(兼) 主任技師 氏家 章雄  
(兼) 技 師 井原 里弥  
(兼) 技 師 小谷 行野

【担当総括、小豆・西讃地区担当】  
【東讃・中讃地区担当】  
【小豆地区担当】  
【東讃・中讃地区担当】  
【東讃・中讃地区担当】  
【中讃地区担当】  
【東讃・西讃地区担当】

## 2 活動体制

(令和4年4月1日)



### 3 業務分担 (令和4年4月1日)

#### 令和4年度 業務一覧

区分	所 掌 業 務	予 算 費 目	総 括 担 当 者	担 当 者			
				正	副		
業 務 全 般	所の統轄		所長				
庶 務 関 係	1. 庶務全般		川西	川西	三浦、津田		
発 生 予 察 関 係	1. 病害虫発生予察事業に関すること 1) 対象農作物及び有害動物 2) 普通作物の発生予察 3) 園芸作物の発生予察(果樹) 4) " (野菜・花き) 5) ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査 6) アフノメイガのフェロモントラップ調査	防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所	三浦	三浦 小谷 氏家 三浦 小谷 小谷	川西、津田 小野、前田 楠、井原、溝淵 三浦 三浦		
	2. 病害虫の診断及び生態調査 1) 耐性菌等調査事業 2) 抵抗性害虫等調査事業 3) 保毒虫検定事業	防除所 防除所 防除所		氏家 川西 小谷	楠、前田 井原、溝淵 川西、津田、前田		
	3. 病害虫発生予察情報に関すること 1) 病害虫発生の現況報告 2) 発生予察情報の提供 3) 予察灯の調査及びウンカ類飛来状況報告 4) HPサービス(JPP-NET契約)	防除所 防除所 防除所 防除所		小谷 小谷 小谷 三浦	各作物分担 各作物分担 氏家、溝淵、津田 氏家、溝淵、津田		
	4. 高度発生予察技術確立事業 1) ナバナ白さび病の防除対策の検討	植物防疫		楠	井原		
	5. 病害虫防除員等の設置・活動に関すること 1) 設置、調査報告、活動(研修会)、防除指導	防除所		小野	氏家、小谷、各地区担当		
	防 除 指 導 関 係	1. 病害虫防除方針策定に関すること 1) 病害虫・雑草防除指針に関すること 2) 主要農作物防除体系策定(防除暦等) 3) 新農薬効果確認実証試験に関すること 4) 環境に配慮した農業に関すること		植物防疫 植物防疫 植物防疫 植物防疫	川西	川西 川西 川西 川西	各作物分担 各作物分担 各作物分担 各作物分担
		2. 殺虫・殺菌剤受託試験に関すること 1) 殺虫剤 2) 殺菌剤		試験場 試験場		川西 三浦	井原、小谷 楠、氏家
		3. 特殊病害虫侵入防止対策 1) ウメ輪紋ウイルス(PPV)の発生確認 2) キウイフルーツ苗木等検査 3) ミバエ類等侵入警戒調査 4) 重要病害虫の特別防除等		植物防疫 植物防疫 植物防疫 植物防疫		氏家 氏家 氏家 氏家	小野 小野 小野、井原 小野、井原
		4. 特殊病害虫緊急防除対策事業 1) ネギハモグリバエB系統の防除対策の検討 2) スプラサイド代替剤の検討		植物防疫		小谷 川西	川西、井原、溝淵、津田 小野、氏家
		5. 植木、盆栽及び苗木の輸出に不可欠な植物寄生線虫の除去及びそれに伴う商品価値の低下に関する対策技術の高度化		試験場(国)		三浦	楠、井原、溝淵、前田、津田
6. 農薬適正使用総合啓発 1) パセリ 2) ロメインレタス		園芸振興	小谷 井原	川西 楠			
7. マイナ作物農薬登録促進 1) オリーブ、モロヘイヤ、ラナンキュラス等農薬登録促進		園芸振興	川西	楠、井原、小谷			
8. 鳥獣害防止対策事業		植物防疫	井原	小谷			
9. その他防除指導に関する課題(トライアングル等) 1) オリーブピーコックリーフスポット対策 2) コムギ萎縮病対策 3) その他			氏家 小谷	川西、楠、小野、溝淵、前田、津田 川西、前田、津田			
農 薬 指 導 取 締 関 係	1. 農薬取締指導に関すること 1) 農薬販売の受理と台帳整理 2) 立入検査と研修会	園芸振興 園芸振興	三浦	井原 小野	小谷、前田 井原、各地区担当		
	2. 農薬の安全使用に関すること 1) 農薬危害防止講習会 2) 農薬管理指導者養成研修	園芸振興 園芸振興		小野 小野	小谷、各地区担当 川西		
協 力 業 務 及 び 連 携 活 動	1. 協力業務に関すること 1) 植物防疫協会、施肥合理化協会		川西	川西			
	2. 関係機関(各県防除所等)との連携 1) 中国四国防除所職員協議会等			氏家			

## II 病害虫発生予察事業

### 1 事業実施概要

#### 1) 対象農作物及び有害動植物

区分	対象農作物名	指定有害動植物	指定外有害動植物
普通作物	イ ネ	イネミズゾウムシ、コブノメイガ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、稲こうじ病、いもち病、縞葉枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病	萎縮病、苗立枯病、穂枯れ、内穎褐変病、葉鞘褐変病、イチモンジセセリ、イネゾウムシ、イネシンガレセンチュウ、ごま葉枯病、スクミリンゴガイ、イナズマヨコバイ、イネキモグリバエ（イネカラバエ）、イネクロカメムシ、イネミギワバエ
	ム ギ 類	赤かび病、うどんこ病	アブラムシ類、黒節病、縞萎縮病、雲形病、さび病類、株腐病、黒穂病、斑葉病、裸黒穂病、ムギダニ、ハモグリバエ類、
	ダ イ ズ	アブラムシ類、吸実性カメムシ類	葉焼病、立枯性病害、べと病、わい化病、ウコンノメイガ、コガネムシ類、サヤムシガ類、ダイズサヤタマバエ、フタスジヒメハムシ、マルカメムシ、ハダニ類、ウイルス病、さび病、白絹病
果 樹	カンキツ	アブラムシ類、ハダニ類、かいよう病、黒点病、そうか病、	青・緑かび病、灰色かび病、炭疽病、クワゴマダラヒトリ、ミカンハモグリガ、ロウムシ類、ゴマダラカミキリ、ミカンサビダニ、アザミウマ類、カイガラムシ類、サビダニ類、貯蔵病害
	カ キ	アザミウマ類、カイガラムシ類、カキノヘタムシガ、ハマキムシ類、炭疽病	うどんこ病、落葉病、灰色かび病、マイマイガ、円星落葉病、角斑落葉病
	モ モ	せん孔細菌病、シンクイムシ類、ハダニ類	アブラムシ類、カイガラムシ類、モモハモグリガ、モモサビダニ、コスカシバ、うどんこ病、褐さび病、黒星病、縮葉病、炭疽病、灰星病
	ブ ド ウ	晩腐病、灰色かび病、べと病	カイガラムシ類、ハダニ類、フタテンヒメヨコバイ、ブドウスカシバ、ブドウトラカミキリ、さび病、うどんこ病、褐斑病、黒とう病、苦腐病、モウセン病、アザミウマ類、ハマキムシ類、ヨコバイ類
	ナ シ	アブラムシ類、シンクイムシ類、ハダニ類、ハマキムシ類、黒星病、黒斑病	赤星病
野 菜	レ タ ス	アブラムシ類、菌核病、灰色かび病	萎黄病、モザイク病、斑点細菌病、腐敗病、べと病、すそ枯病、斑点病、ナメクジ類、ネキリムシ類、ハモグリバエ類
	キュウリ	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、うどんこ病、褐斑病、灰色かび病、べと病	ワタヘリクロノメイガ、ハダニ類、ハモグリバエ類、タネバエ、炭疽病、斑点細菌病、モザイク病、つる枯病、つる割病、疫病

	ニンジン		黒葉枯病、萎黄病、黒斑病、菌核病、うどんこ病、キアゲハ、ハモグリバエ類、ヒメフタテンヨコバイ、ヨトウムシ類（指定有害を除く）
	タマネギ	アザミウマ類、白色疫病、べと病	ボトリチス属菌による葉枯病、腐敗病、黒斑病、さび病
	ネギ	アザミウマ類、アブラムシ類、黒斑病、さび病、べと病	疫病、軟腐病、ボトリチス葉枯病、えそ条斑病、ハモグリバエ類、ネギコガ
	キャベツ	アブラムシ類、菌核病、黒腐病	べと病、黒斑病、黒斑細菌病、モンシロチョウ、ウワバ類、コナジラミ類、ハイマダラノメイガ
	イチゴ	アブラムシ類、ハダニ類、うどんこ病、炭疽病	コナジラミ類、輪斑病、疫病、萎黄病
	ブロッコリー		アブラムシ類、モンシロチョウ、ウワバ類、コナジラミ類、ハイマダラノメイガ、黒斑細菌病、黒斑病、花蕾腐敗病、菌核病、黒腐病、べと病
	ニンニク		アザミウマ類、さび病、春腐病
花き	キク	アザミウマ類、アブラムシ類、白さび病	黒さび病、ハダニ類、ハモグリバエ類、チョウ目幼虫
作物共通		オオタバコガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、コナガ、果樹カメムシ類	



## 2) 普通作物病虫害発生予察

### (1) 定点調査

#### ① 県予察ほ場（農業試験場内）

作物名	品 種	栽 培 様 式	調 査 期 間
水稲	コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい (3品種)	播種：5月下旬 移植：6月中旬 稚苗移植栽培	6月下旬～9月下旬
麦類	イチバンボシ、さぬきの夢 2009 (2品種)	播種：11月中旬 ドリル播栽培	3月上旬～5月下旬
ダイズ	フクユタカ、香川黒1号 (2品種)	播種：6月下旬 定植：7月上旬	8月上旬～10月中旬

② 予察灯調査 100W高圧水銀灯：1カ所（農試構内 野菜病虫害発生予察と兼用）  
4月1日～11月30日、主要害虫の日別誘殺数調査

#### ③ フェロモントラップ調査（野菜病虫害発生予察と兼用）

ハスモンヨトウ：4カ所（綾川町、三木町、高松市、坂出市）  
シロイチモジヨトウ：2カ所（善通寺市、観音寺市）  
5月1日～12月31日、日別誘殺数調査

### (2) 巡回調査

#### ① 普通作物巡回調査地点（数値は調査ほ場数）

地区	調 査 地 点	水 稲		麦 類		ウンカ 類越冬	ダイズ
		早短期	普通期	裸麦	小麦		
東 讃	東かがわ市白鳥	○2	○2				○3
	さぬき市鴨部	○2	○2				
	三木町氷上	○2	○2				
	三木町田中				○3	○2	○3
	高松市香川町浅野		○2				
	高松市香川町川東				○3	○2	
	高松市香南町由佐			○3			
	高松市小村町				○3	○2	
	高松市下田井町			○3			
	高松市東植田町			○3			
	計	3(6)	4(8)	3(9)	3(9)	3(6)	2(6)
中 讃	綾川町西分	○2					
	綾川町陶	○2	○2	○3	○3	○2	
	綾川町北				○3	○2	
	坂出市加茂		○2	○3			
	まんのう町江畑	○2					
	まんのう町高篠			○3	○3	○2	
	まんのう町美合	○2					
	丸亀市飯野町		○2				
	多度津町豊原			○3	○3	○2	
	善通寺市吉原		○2				
	善通寺市与北						○3
	計	4(8)	4(8)	4(12)	4(12)	4(8)	1(3)
西 讃	三豊市高瀬町下勝間	○2	○2				
	三豊市豊中町笠田				○3(5 月中・下 旬)		
	三豊市財田町財田上	○2	○2				
	観音寺市柞田町		○2				
	計	2(4)	3(6)	0	1(3)	0	0
	合 計	9(18)	11(22)	7(2 1)	8(24)	7(14)	3(9)

②普通作物巡回調査時期

実施時期	水 稲		麦 類		ウンカ類 越冬	ダイズ
	早短期	普通期	裸麦	小麦		
4月中旬			○	○		
4月下旬			○			
(5月中旬)			○	(○)	(▲)	
5月下旬	○			○	▲	
6月中旬	△○	☆				
7月上旬	△○	△○				
7月下旬	△▲○	○				
8月中旬	△▲○	△○				○
9月中旬		▲○				○
10月中旬						○
3月中旬			○	○		
合 計	△4 ▲2 ○5	☆1 △2 ▲1 ○4	○4	○3	▲1	○3

注：△畦畔すくい取り(20回振り)、▲本田すくい取り(20回振り)、☆育苗期  
水稲の○は見取りと25株払い落とし調査。小麦の5月は生育状況により選択。

3)果樹等作物病虫害発生予察

(1) 定点調査(農試府中果樹研究所内)

①県予察ほ場

ア. 作物名：カンキツ、カキ、モモ

イ. 生育状況調査：発芽期、緑化期、開花期、生理落果期、収穫期、その他

ウ. 害虫発生状況調査：主要病虫害の旬別発生消長及び被害発生状況

②予察灯調査：100W高圧水銀灯 4月1日～11月30日、毎日、主要害虫誘殺数

③フェロモントラップ：5種(ナシヒメシンクイ、コスカシバ、チャノコカクモンハマキ、モモシンクイガ、モモハモグリガ)、毎日の誘殺数

④気象観測：自記観測装置、最高・最低気温、湿度、降水量、日射量、風速他

(2) 巡回調査

①対象農作物、調査場所

作物名	調 査 場 所	調査ほ場数
カンキツ	高松市鬼無町、坂出市青海町、善通寺市、 観音寺市大野原町、三豊市仁尾町	30
カキ	高松市香南町、綾川町、三豊市財田町	18
モモ	高松市香川町、丸亀市飯山町、三豊市高瀬町	18
ブドウ	三豊市豊中町	6
ナシ	観音寺市豊浜町	6

②調査方法

ア. 1地点当たり6ほ場

イ. 1ほ場当たり3～5樹について、枝、葉、果実、新梢、果房100個体を調査。

ウ. 4月～11月に概ね月1回調査。

#### 4)野菜病害虫発生予察

##### (1) 定点調査

##### ①県予察ほ場 (農試構内)

作物名 (作型)	品 種	栽培様式	調査期間
レタス (冬どり)	シスコ	播種：9月下旬 定植：10月中旬	10月下旬～1月上旬
(春どり)	シスコ	播種：11月下旬 定植：1月下旬	2月下旬～4月下旬
タマネギ (普通)	もみじ3号	播種：9月下旬 定植：11月中旬	4月中旬～5月下旬
キャベツ (春播き)	おきな	播種：3月中旬 定植：4月中旬	4月下旬～6月下旬
(夏播き)	おきな	播種：8月中旬 定植：9月中旬	9月中旬～11月下旬

②高圧水銀灯：農試構内一主要害虫(水稻等害虫を含む) 4月1日～11月30日、毎日調査

③黄色水盤：農試県予察ほ場内一アブラムシ類、4月1日～3月31日、半旬毎

④フェロモントラップ

設置場所	対 象 害 虫	調査期間
県予察ほ場 (綾川町)	コナガ	4/1～3/31 半旬毎
	シロイチモジヨトウ、オオタバコガ、タバコガ、フタオビコヤガ	4/16～12/15 半旬毎
	ハスモンヨトウ	4/16～12/15 半旬毎

##### (2) 巡回調査

作物・作型	調査地点	調査時期	ほ場数
春レタス (5月どり)	観音寺市木之郷町、観音寺市大野原町	3下、4下	各6
冬レタス (11月どり)	善通寺市、観音寺市木之郷町、観音寺市大野原町	9下、10下	各6
冬レタス (12月どり)	善通寺市、観音寺市木之郷町、観音寺市大野原町	10下、11下	各6
冬レタス (1-2月どり)	丸亀市、善通寺市、観音寺市木之郷町、観音寺市大野原町	11下、12下、1下	各6
冬レタス (3-4月どり)	善通寺市、観音寺市木之郷町、観音寺市大野原町	1下、2下、3下	各6
キュウリ トンネル栽培	高松市牟礼町、観音寺市豊浜町	4下、5下、6下	各6
キュウリ 夏栽培	三木町、綾川町、観音寺市豊浜町	6下、7下	各6
キュウリ 秋栽培	高松市牟礼町、観音寺市豊浜町	8下、9下	各6

金時ニンジン	坂出市大屋富町、江尻町	9下、10下、11下	各6
タマネギ 早どり栽培	三豊市詫間町	1下、2下、3下	10
タマネギ 普通どり栽培	善通寺市、三豊市高瀬町、観音寺市大野原町	1下、2下、3下、4下	各6
葉ネギ 露地栽培（夏秋どり）	東かがわ市、善通寺市、観音寺市大野原町	5下、6下、7下、8下、9下、10下	各6
キャベツ 夏まき栽培	三豊市高瀬町	9下、10下、11下	6
イチゴ 促成栽培（育苗床）	三木町、綾川町および丸亀市	4下、5下、6下、7下、8下	各6
ブロッコリー（11-12月どり）	高松市、坂出市、綾川町、多度津町、まんのう町、観音寺市、観音寺市大野原町、三豊市豊中町	9下、10下、11下	各3
ブロッコリー（1-2月どり）	高松市、坂出市、綾川町、多度津町、まんのう町、観音寺市、観音寺市大野原町、三豊市豊中町	11下、12下、1下、2下	各3
ブロッコリー（4-5月どり）	坂出市、まんのう町、三豊市豊中町	3下、4下	各6
ニンニク 普通栽培	善通寺市、琴平町、観音寺市	1下、2下、3下、4下	各6

### 5)花き病害虫発生予察

#### (1)巡回調査

作物・作型	調査地点	調査時期	ほ場数
夏・秋ギク 露地栽培（10月どり）	小豆島町	6下、7下、8下、9下	9
小ギク 露地栽培	三豊市詫間町	5下、6下、7下、8下、9下	12

### 6)ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査

設置場所	対象害虫	調査期間
三木町井戸	ハスモンヨトウ	5/1～12/31 毎日
高松市香川町浅野	ハスモンヨトウ	
坂出市青海町	ハスモンヨトウ	
善通寺市生野町	シロイチモジヨトウ	
観音寺市大野原町	シロイチモジヨトウ	

## 7) 病虫害発生予察情報

### (1) 病虫害発生の現況報告

有害動植物発生予察現況報告：4月～3月

前月の病虫害発生量及び当月の予想発生量等を報告する。

### 【有害動植物発生予察現況報告の報告予定日】

有害動植物発生予察現況報告			
報告予定日	備 考	報告予定日	備 考
4月8日	普通作、果樹、野菜	10月7日	果樹、野菜
5月6日	普通作、果樹、野菜	11月8日	果樹、野菜
6月6日	普通作、果樹、野菜、花き	12月8日	野菜
7月5日	普通作、果樹、野菜、花き	2月8日	野菜
8月8日	普通作、果樹、野菜、花き	3月7日	野菜
9月6日	普通作、果樹、野菜、花き		

### (2) 病虫害発生予察情報の提供

情報の種類：発生予報（11回）、警報、注意報、特殊報、調査速報等

Ⅱの7. 予察情報等の発表を参照。

### (3) 予察灯の調査

100Wの高圧水銀灯を設置し、主要害虫の日別誘殺数を調査

設置場所：綾川町（農業試験場内）

調査期間：4月1日～11月30日

### (4) ウンカ飛来状況報告

トビイロウンカ、セジロウンカ及びヒメトビウンカの日別誘殺数を調査

調査期間：4月1日～11月30日

報 告 日：4月、5月、9月～11月については、月末締めで翌月の第1半句中に報告  
6～8月については、第4半旬締めで第5半句中に報告

## 2 普通作物病虫害発生予察事業

### 1) 水稻

#### (1) 主要病虫害の発生状況

##### ① 早短期水稻 5,856ha

病虫害名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
葉いもち	平年：並 前年：並	平年：多い 前年：やや多い	1,301ha	7月上旬中旬の発生ほ場率は22.2%、発病株率は27.0%と発生ほ場率は平年並、発病株率は平年より多く、発生量も平年より多かった。	梅雨後期の連続した降雨。
穂いもち	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多い	976ha	8月上旬中旬の発生ほ場率は16.7%とやや多く、発病穂率は1.0%と平年並、発生量も平年並であった。	出穂期ごろの少雨。
紋枯病	平年：やや早い 前年：早い	平年：並 前年：やや多い	2,277ha	7月上旬中旬から下旬の発生量は平年よりも多かったが、8月上旬中旬の発生ほ場率は33.3%と平年並、発病株率も26.7%と平年並、発生量も平年並であった。	栽培期間を通じて気温が高く推移し、出穂期前の防除により感染の拡大が抑えられた。
ばか苗病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いている。
もみ枯細菌病	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いている。
縞葉枯病	平年：並 前年：やや早い	平年：並 前年：並	2,928ha	6月上旬中旬から発生が認められた。7月下旬の発生ほ場率は44.4%と平年並み、発病株率は0.9%と平年よりやや低く、発生量は平年並であった。	ヒメトビウンカ幼虫の保毒虫率は近年高い傾向にあるが、出穂期前の防除により発生が抑制された。
稲こうじ病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	早短期水稻において、近年は少発生が続いている。
ニカメイガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いている。
セジロウンカ	平年：遅い 前年：やや遅い	平年：やや少い 前年：やや少い	325ha	予察灯では7月の第4半旬に誘殺が認められ、誘殺時期は遅かった。誘殺数は7月～9月を通しておおむね平年並であった。水稻ほ場では、8月上旬中旬に発生が認められ、発生量はやや少なかった。	6月～7月の飛来量。
トビイロウンカ	平年：やや早い 前年：やや早い	平年：やや多い 前年：多い	325ha	予察灯では8月第2半旬に誘殺が認められた。誘殺時期はやや早く、誘殺数はおおむね平年並であった。水稻ほ場では、8月上旬中旬に発生が認められ、発生量はやや多かった。	6月～7月の飛来量。

ヒメトビ ウンカ	平年：やや早い 前年：やや早い	平年：やや多い 前年：やや多い	5,856ha	5月の小麦の穂でのすくい取り調査における発生量は多かった。予察灯では、5月第6半旬に誘殺が認められ、7月前半に平年より多い時期があったが、以降はおおむね平年並で推移した。水稻ほ場の7月下旬の発生ほ場率は100.0%、株当たり虫数は60.0頭で発生量は平年よりやや多かった。	5月から6月の少雨。
ツマグロ ヨコバイ	平年：並 前年：並	平年：少い 前年：並	2,603ha	予察灯では5月第5半旬に誘殺が認められた。5月以降の誘殺数は平年より少なく推移した。水稻ほ場での発生量はおおむね平年より少なく推移した。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。
斑点米 カメムシ 類	平年：やや早い 前年：並	平年：並 前年：やや多い	5,499ha	予察灯では、クモヘリカメムシおよびホソハリカメムシが平年よりやや多く、シラホシカメムシ、ミナミアオカメムシ、アカヒゲホソミドリカスミカメおよびアカスジカスミカメは平年並に推移した。水稻ほ場での発生量は平年並であった。	7～8月の高温乾燥。
フタオビ コヤガ	平年：－ 前年：－	平年：少い 前年：やや少い	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いている。
コブノメ イガ	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：並 前年：やや多い	1,031ha	予察灯では誘殺は認められず、7月下旬の発生ほ場率は16.7%、株率は0.4%で発生量は平年並であった。	7～8月の高温乾燥。
イネミズ ゾウムシ	平年：やや早い 前年：やや早い	平年：やや少い 前年：並	3,781ha	越冬成虫の50%飛翔開始時期は4月第4半旬と推定され、やや早かった。5月下旬の発生ほ場率は61.1%、発生株率は16.1%で発生量は平年より少なかった。	4月下旬から5月中旬の気温が平年より高く推移。

② 普通期水稻 4,941ha

葉いもち	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：並	2,471ha	7月下旬の発生ほ場率は27.3%、被害株率は51.0%で発生量はやや多かった。	梅雨後期の連続した降雨。
穂いもち	平年：並 前年：並	平年：多い 前年：やや多い	899ha	9月の発生ほ場率は18.2%、発病穂率は6.0%で発生量は多かった。	一部地域で薬剤処理の遅れ。
紋枯病	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：並	3,369ha	7月下旬に発生が認められた。9月の発生ほ場率は68.2%、被害株率が35.2%で発生量はやや多かった。	8～9月の高温。

ばか苗病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	0ha	育苗期では農家率 15.4%、箱率 2.3%で発生量はやや多かったが、ほ場での発生は認められなかった。	健全種子の普及と種子消毒の徹底。
もみ枯細菌病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	種子消毒の徹底。
縞葉枯病	平年：並 前年：やや早い	平年：並 前年：並	1,572ha	7月下旬の発生ほ場率は31.8%、発病株率は1.1%で発生量は平年並であった。	5月下旬に小麦上から採取したヒメトビウンカ幼虫の保毒虫率は簡易 ELISA 法で 9.8%とやや高かった。
稲こうじ病	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：やや少い	0ha	発生を認めなかった。	7～8月の高温乾燥。
ニカメイガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いている。
セジロウンカ	平年：遅い 前年：遅い	平年：並 前年：並	2,695ha	予察灯では7月第4半旬に誘殺が認められた。誘殺時期はやや遅かった。誘殺数は、7月～9月を通しておおむね平年並であった。水稻ほ場での7月下旬、8月上中旬の発生量は平年並であったが、9月上中旬の発生ほ場率は54.5%、株当たりの虫数は8.2頭で、発生量は多かった。	6～7月の飛来量。
トビイロウンカ	平年：やや早い 前年：並	平年：やや多い 前年：やや多い	449ha	予察灯では8月第2半旬に誘殺が認められた。誘殺時期はやや早く、誘殺数はおおむね平年並であった。水稻ほ場では9月上中旬の発生ほ場率は31.8%、株当たりの虫数は3.3頭で、発生量はやや多かった。	6～7月の飛来量。
ヒメトビウンカ	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：並	4,717ha	5月の小麦の穂でのすくい取り調査における発生量は多かった。予察灯では、5月第6半旬に誘殺が認められ、6～8月の誘殺数はおおむね平年並で推移した。水稻ほ場では8月上中旬の発生ほ場率は90.9%、株当たり虫数は49.2頭で発生量は平年よりもやや多かった。	7～8月の高温乾燥。
ツマグロヨコバイ	平年：並 前年：並	平年：少い 前年：並	3,818ha	予察灯では5月第5半旬に誘殺が認められた。5月以降の誘殺数は平年より少なく推移した。水稻ほ場では9月上中旬の発生ほ場率は72.7%、株当たり虫数は6.8頭で、発生量は少なかった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。



斑点米 カメムシ 類	平年：並 前年：並	平年：やや少い 前年：並	1,298ha	予察灯では、クモヘリカメムシ、 ホソハリカメムシが平年よりや や多く、ミナミアオカメムシお、 シラホシカメムシ、アカヒゲホソ ミドリカスミカメおよびアカス ジカスミカメは平年並に推移し た。水稻の畦畔雑草での発生量は やや多かったものの、ほ場での発 生量は平年よりやや少なかった。	7～8月の高温乾燥。 予察情報による防除の 呼びかけ。
フタオビ コヤガ	平年：－ 前年：－	平年：少い 前年：やや少い	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いて いる。
コブノメ イガ	平年：並 前年：やや早い	平年：やや少い 前年：やや多い	1,348ha	7月下旬に発生が認められ、8月 上中旬の発生ほ場率は 27.3%、 発生株率は 1.1%で発生量は平年 よりやや少なかった。	7月～8月の飛来量。
イネミズ ゾウムシ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多い	898ha	越冬成虫の 50%飛翔開始時期は 4月第4半旬と推定され、やや早 かった。7月上中旬の発生ほ場率 は 18.2%、発生株率は 7.8%で発 生量は平年並であった。	育苗箱施用剤実施率の 安定。

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
早短期水稻	5,856	葉いもち	0	325	0	976	1,301	5,856	10,317
		穂いもち	0	0	0	976	976	1,609	4,246
		紋枯病	0	0	325	1,952	2,277	5,395	7,004
		ばか苗病	0	0	0	0	0	5,766	5,766
		もみ枯細菌病	0	0	0	0	0	306	306
		縞葉枯病	0	0	0	2,928	2,928	0	0
		稲こうじ病	0	0	0	0	0	306	306
		ニカメイガ I	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガ II	0	0	0	0	0	3,344	3,344
		セジロウンカ	0	0	0	325	325	4,045	6,683
		トビイロウンカ	0	0	0	325	325	4,045	6,820
		ヒメトビウンカ	0	976	1,627	3,253	5,856	5,856	6,135
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	2,603	2,603	4,045	6,514
		斑点米カメムシ類	344	344	1,718	3,093	5,499	5,515	5,515
		フタオビコヤガ	0	0	0	0	0	3,587	3,771
		コブノメイガ	0	0	0	1,031	1,031	3,371	3,309
イネミズゾウムシ	0	0	344	3,437	3,781	3,739	3,739		
普通期水稻	4,941	葉いもち	0	449	674	1,348	2,471	4,908	8,525
		穂いもち	0	0	225	674	899	1,521	4,123
		紋枯病	225	674	1,572	898	3,369	4,941	6,578
		ばか苗病	0	0	0	0	0	4,614	4,614
		もみ枯細菌病	0	0	0	0	0	245	245
		縞葉枯病	0	0	0	1,572	1,572	0	0
		稲こうじ病	0	0	0	0	0	258	258
		ニカメイガ I	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガ II	0	0	0	0	0	2,896	2,896
		セジロウンカ	0	0	0	2,695	2,695	3,485	6,087
		トビイロウンカ	0	0	0	449	449	3,485	5,988
		ヒメトビウンカ	0	0	225	4,492	4,717	4,908	4,908
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	3,818	3,818	3,485	5,743
		斑点米カメムシ類	0	519	0	779	1,298	2,552	5,399
		フタオビコヤガ	0	0	0	0	0	3,092	3,779
		コブノメイガ	0	0	0	1,348	1,348	2,945	3,436
イネミズゾウムシ	0	0	0	898	898	3,485	3,485		

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

##### いもち病（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬		8月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2012	0.0		0.0		11.1	1.0	33.3	0.6
2013	0.0		0.0		5.6	1.0	0.0	
2014	0.0		0.0		16.7	18.3	27.8	0.7
2015	0.0		0.0		22.2	50.1	22.2	3.8
2016	0.0		0.0		72.2	3.5	33.3	3.1
2017	0.0		0.0		11.1	1.3	11.1	0.3
2018	0.0		5.6	1.0	11.1	4.5	5.6	0.2
2019	0.0		0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		5.6	0.5	0.0	
2021	0.0		0.0		11.1	0.2	0.0	
2022	0.0		0.0		22.2	27.0	16.7	1.0
平年値	0.0	-	0.6	1.0	16.7	8.9	13.3	1.4

##### いもち病（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2012	4.5	1.0	63.6	9.6	77.3	21.5	40.9	0.3
2013	0.0		4.5	2.0	18.2	2.8	31.8	0.4
2014	13.6	2.0	63.6	9.7	54.5	46.4	18.2	0.9
2015	0.0		31.8	17.1	59.1	38.6	22.7	4.5
2016	0.0		63.6	52.3	50.0	70.6	68.2	1.0
2017	0.0		54.5	26.5	68.2	25.3	22.7	2.8
2018	0.0		0.0		50.0	8.0	4.5	0.2
2019	0.0		50.0	9.8	63.6	35.4	45.5	1.1
2020	9.1	0.8	40.9	7.1	45.5	3.4	22.7	0.5
2021	0.0		90.9	18.7	90.9	29.7	72.7	0.7
2022	4.5	1.0	27.3	51.0	50.0	38.1	18.2	6.0
平年	2.7	1.3	46.3	17.0	57.7	28.2	35.0	1.2

##### 紋枯病（早短期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	発病度
2012	0.0		27.8	14.4	33.3	18.0	6.2
2013	0.0		27.8	8.0	16.7	6.7	3.0
2014	0.0		38.9	26.9	72.2	75.7	10.0
2015	0.0		38.9	9.7	66.7	18.3	9.3
2016	5.6	4.0	11.1	4.0	11.1	34.0	8.5
2017	16.7	1.0	11.1	4.0	44.4	7.0	2.3
2018	0.0		11.1	4.0	16.7	6.7	2.0
2019	0.0		16.7	10.7	33.3	8.0	2.2
2020	0.0		5.6	12.0	0.0		
2021	0.0		0.0		38.9	6.9	2.1
2022	16.7	9.7	38.9	20.6	33.3	26.7	13.7
平年値	2.2	2.5	18.9	10.4	33.3	20.1	5.1

##### 紋枯病（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬		
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	発病度
2012	0.0		4.5	1.0	13.6	1.0	31.8	17.1	8.6
2013	0.0		0.0		18.2	19.0	50.0	23.3	7.8
2014	0.0		13.6	16.7	40.9	32.7	63.6	56.3	17.9
2015	4.5	1.0	27.3	9.3	45.5	21.6	59.1	32.3	11.8
2016	0.0		4.5	1.0	13.6	2.7	22.7	28.0	9.2
2017	0.0		13.6	26.0	54.5	12.3	54.5	54.7	7.3
2018	0.0		0.0		13.6	7.0	45.5	29.6	5.2
2019	0.0		18.2	9.3	27.3	21.8	63.6	47.7	9.6
2020	0.0		4.5	1.0	4.5	70.0	40.9	27.1	4.3
2021	0.0		4.5	2.0	9.1	0.7	59.1	25.8	6.7
2022	0.0		9.1	1.0	36.4	3.6	68.2	35.2	9.9
平年値	0.5	1.0	9.1	8.3	24.1	18.9	49.1	34.2	8.8

ばか苗病（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	0.0		0.0		0.0	
2013	0.0		0.0		0.0	
2014	0.0		0.0		11.1	1.0
2015	0.0		0.0		0.0	
2016	0.0		0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	1.1	1.0

ばか苗病（普通期栽培）

年度	育苗期			7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	農家率	箱率	本数/箱	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	6.7	1.0	1.0	0.0		0.0		0.0	
2013	3.2	2.0	1.0	0.0		0.0		0.0	
2014	32.3	2.0	1.2	0.0		0.0		4.5	1.0
2015	0.0			0.0		0.0		0.0	
2016	3.4	3.0	1.0	0.0		0.0		0.0	
2017	0.0			0.0		0.0		0.0	
2018	3.4	21.3	0.7	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0			0.0		0.0		0.0	
2020	8.0	0.3	0.1	0.0		0.0		0.0	
2021	15.4	0.1	1.0	0.0		0.0		0.0	
2022	15.4	2.3	0.4	0.0		0.0		0.0	
平年値	7.2	4.2	0.9	0.0	-	0.0	-	0.5	1.0

もみ枯細菌病（早短期栽培）

年度	8月上中旬	
	圃場率	穂率
2012	5.6	0.2
2013	0.0	
2014	33.3	1.0
2015	16.7	0.2
2016	5.6	0.2
2017	11.1	0.2
2018	0.0	
2019	0.0	
2020	5.6	0.4
2021	0.0	
2022	0.0	
平年値	7.8	0.4

もみ枯細菌病（普通期栽培）

年度	育苗期		9月上中旬	
	農家率	箱率	圃場率	穂率
2012	0.0		4.5	0.2
2013	0.0		18.2	1.5
2014	0.0		22.7	0.3
2015	0.0		18.2	0.2
2016	0.0		0.0	
2017	0.0		4.5	0.7
2018	6.9	0.8	0.0	
2019	4.5	35.0	9.1	0.5
2020	8.0	0.2	0.0	
2021	0.0		0.0	
2022	0.0		0.0	
平年値	1.9	12.0	7.7	0.6

縞葉枯病（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	0.0		27.8	1.4	38.9	1.4	27.8	1.2
2013	11.1	1.0	16.7	1.0	5.6	1.0	9.1	1.0
2014	0.0		11.1	0.6	0.0		0.0	
2015	5.6	1.0	22.2	1.5	5.6	9.0	11.1	14.5
2016	0.0		38.9	2.0	44.4	3.0	38.9	5.7
2017	77.8	2.9	77.8	2.9	66.7	4.3	66.7	7.9
2018	0.0		77.8	2.9	72.2	3.2	33.3	8.8
2019	0.0		66.7	2.2	72.2	1.8	61.1	7.2
2020	5.6	0.5	27.8	1.4	44.4	1.0	16.7	1.5
2021	0.0		44.0	0.3	50.0	1.3	22.2	0.2
2022	5.6	1.0	50.0	0.9	44.4	0.9	5.6	1.0
平年値	10.0	1.4	41.1	1.6	40.0	2.9	28.7	5.3

縞葉枯病（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	0.0		31.8	2.3	9.1	1.0	45.5	1.7
2013	0.0		0.0		0.0		13.6	1.0
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	4.5	1.0	9.1	1.0	22.7	1.2	45.5	1.4
2016	4.5	1.0	9.1	1.0	13.6	1.0	68.2	2.5
2017	4.5	1.0	50.0	2.1	72.7	4.8	90.9	15.8
2018	0.0		9.1	1.0	31.8	1.9	54.5	8.4
2019	0.0		31.8	1.7	50.0	3.6	77.3	11.3
2020	18.2	1.3	54.5	2.0	63.6	2.4	45.5	2.1
2021	0.0		68.0	2.4	36.0	0.9	45.5	2.2
2022	4.5	0.3	31.8	1.1	27.3	1.1	9.1	3.0
平年	3.2	1.1	26.3	1.7	30.0	2.1	48.7	5.2

稲こうじ病（早短期栽培）

年度	8月中下旬		
	圃場率	穂率	株率
2012	0.0		
2013	0.0		
2014	5.6	0.4	8.0
2015	0.0		
2016	5.6	0.2	4.0
2017	0.0		
2018	0.0		
2019	0.0		
2020	0.0		
2021	0.0		
2022	0.0		
平年値	1.1	0.3	6.0

稲こうじ病（普通期栽培）

年度	9月上中旬		
	圃場率	穂率	株率
2012	4.5	0.1	4.0
2013	0.0		
2014	4.5	0.1	1.0
2015	0.0		
2016	4.5	0.2	4.0
2017	0.0		
2018	0.0		
2019	22.7	0.3	7.2
2020	9.1	0.5	4.0
2021	9.1	0.3	6.0
2022	0.0		
平年値	5.4	0.2	4.0

ニカメイガ（早短期栽培）

年度	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012					0.0		0.0		0.0	
2013					0.0		0.0		0.0	
2014			0.0		0.0		0.0		0.0	
2015			0.0		11.1	1.3	0.0		0.0	
2016			0.0		5.6	1.0	0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		5.6	1.0	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.7	1.0	1.7	1.2	0.0	-	0.0	-

ニカメイガ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	0.0		0.0		0.0		0.0	
2013	0.0		0.0		0.0		0.0	
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0		0.0		4.5	1.0	9.1	4.0
2016	0.0		0.0		0.0		4.5	1.0
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	0.5	1.0	1.4	2.5

## セジロウンカ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬				7月下旬				8月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2012	0.0		16.7	3.7	54.5	0.0	61.1	14.8	0.6	0.0	77.8	9.4	5.3	0.0
2013	0.0		0.0				11.1	2.0	0.0		11.1	1.0	0.0	
2014	0.0		0.0				0.0				27.8	1.6	50.0	0.0
2015	5.6	1.0	33.3	5.3	3.1	0.0	55.6	9.4	1.1	0.0	22.2	1.5	50.0	0.0
2016	0.0		33.3	1.2	100.0	0.0	66.7	11.2	9.7	0.0	50.0	5.1	10.9	0.0
2017	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				11.1	3.0	0.0		16.7	2.0	100.0	0.0
2020	11.1	1.0	16.7	3.3	50.0	0.0	33.3	3.5	47.9	0.0	72.2	4.4	77.8	66.7
2021	5.6	3.0	16.7	1.7	100.0	0.0	22.2	1.8	50.0	0.0	38.9	6.3	59.2	0.0
2022	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
平年値	2.2	1.7	11.7	3.0	61.5	0.0	26.1	6.5	15.6	0.0	32.2	3.6	39.2	9.5

## セジロウンカ（普通期栽培）

年度	7月上中旬				7月下旬				8月上中旬				9月上中旬			
	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2012	22.7	1.2	100.0	0.0	86.4	84.1	0.9	0.0	86.4	50.7	3.4	0.0	36.4	3.8		
2013	9.1	1.5	66.7	0.0	59.1	16.0	16.9	6.3	77.3	8.2	41.5	0.0	50.0	8.6		
2014	0.0				22.7	2.6	23.1	0.0	81.8	7.8	32.1	0.0	54.5	3.1		
2015	22.7	4.4	22.7	0.0	72.7	11.9	10.5	13.6	86.4	10.6	12.9	0.0	59.1	5.4		
2016	9.1	1.0	100.0	0.0	68.2	6.5	37.1	0.0	90.9	28.9	26.9	0.0	22.7	8.6		
2017	0.0				18.2	1.0	0.0		22.7	4.8	52.3	100.0	40.9	6.1		
2018	0.0				0.0				31.8	2.1	40.0	0.0	9.1	4.0	66.7	0.0
2019	0.0				50.0	8.4	76.6	60.8	50.0	2.9	93.8	75.6	45.5	6.8	50.0	100.0
2020	36.4	2.4	88.9	0.0	90.9	17.7	26.2	0.0	72.7	19.4	56.0	0.0	27.3	6.0	74.6	83.3
2021	22.7	1.4	100.0	100.0	72.7	22.8	22.8	25.0	68.2	19.9	37.8	27.1	31.8	2.4	60.8	0.0
2022	0.0				45.5	8.2	72.5	93.8	45.5	25.7	48.9	54.2	54.5	8.2	57.1	56.7
平年値	12.3	2.0	79.7	16.7	54.1	19.0	23.8	13.2	66.8	15.5	39.7	20.3	37.7	5.5	63.0	45.8

## トビイロウンカ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬				7月下旬				8月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2012	0.0		0.0				0.0				0.0			
2013	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	0.0
2014	0.0		0.0				0.0				0.0			
2015	0.0		0.0				0.0				0.0			
2016	0.0		0.0				0.0				0.0			
2017	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	0.0
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				0.0				0.0			
2020	0.0		0.0				0.0				0.0			
2021	0.0		0.0				0.0				0.0			
2022	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	0.0
平年値	0.0	-	0.0	-	-	-	0.0	-	-	-	1.1	1.0	100.0	0.0

## トビイロウンカ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬				8月上中旬				9月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2012	0.0		0.0				0.0				0.0			
2013	0.0		0.0				0.0				63.6	4.4	83.0	79.2
2014	0.0		0.0				0.0				36.4	1.8	93.3	100.0
2015	0.0		0.0				0.0				0.0			
2016	0.0		0.0				0.0				0.0			
2017	0.0		0.0				0.0				40.9	1.7	89.3	100.0
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				9.1	1.0	100.0	100.0	95.5	9.0	47.4	67.2
2020	0.0		4.5	1.0	100.0	0.0	22.7	1.0	100.0	100.0	86.4	119.4	64.1	46.1
2021	0.0		0.0				0.0				0.0			
2022	0.0		0.0				4.5	1.0	0.0		31.8	3.3	69.8	100.0
平年値	0.0	-	0.5	1.0	100.0	0.0	3.2	1.0	100.0	100.0	32.3	27.3	75.4	78.5

## ヒメトビウンカ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	38.9	2.3	94.4	9.4	83.3	6.0	100.0	26.2
2013	50.0	3.0	94.4	18.2	83.3	13.8	100.0	53.7
2014	44.4	2.4	77.8	13.8	88.9	10.1	100.0	26.3
2015	94.4	4.1	100.0	16.9	100.0	17.1	100.0	22.1
2016	83.3	6.7	100.0	26.1	100.0	25.4	100.0	46.1
2017	88.9	6.1	88.9	19.5	100.0	39.4	100.0	33.8
2018	66.7	2.6	100.0	15.3	94.4	8.2	100.0	33.6
2019	83.3	5.5	94.4	14.1	94.4	28.2	88.9	14.8
2020	55.6	2.0	100.0	17.7	88.9	20.9	100.0	11.2
2021	83.3	8.7	100.0	22.9	100.0	12.1	94.4	20.6
2022	72.2	4.0	94.4	24.7	100.0	60.0	88.9	19.4
平年値	68.9	4.3	95.0	17.4	93.3	18.1	98.3	28.8

## ヒメトビウンカ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	13.6	1.3	68.2	4.5	90.9	4.8	95.5	17.6
2013	9.1	3.5	81.8	7.0	100.0	16.0	100.0	28.6
2014	18.2	3.3	90.9	8.1	100.0	23.5	100.0	15.5
2015	18.2	7.8	90.9	10.3	95.5	31.2	100.0	23.9
2016	45.5	1.1	95.5	9.6	100.0	22.9	100.0	17.2
2017	54.5	4.6	95.5	47.5	100.0	54.9	100.0	29.4
2018	22.7	4.0	86.4	5.8	95.5	29.2	100.0	21.3
2019	31.8	2.0	95.5	22.1	95.5	22.7	100.0	32.9
2020	54.5	11.1	100.0	44.1	86.4	41.6	95.5	32.1
2021	72.7	2.0	95.5	40.7	100.0	44.4	95.5	7.8
2022	86.4	7.5	90.9	42.4	90.9	49.2	95.5	10.5
平年値	34.1	4.1	90.0	20.0	96.4	29.1	98.7	22.6

## ツマグロヨコバイ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	50.0	2.3	72.2	8.5	50.0	8.3	66.7	69.4
2013	38.9	1.6	55.6	6.1	72.2	4.5	77.8	156.2
2014	11.1	1.5	38.9	4.0	44.4	7.6	72.2	30.8
2015	33.3	2.3	61.1	16.1	77.8	8.5	72.2	82.5
2016	55.6	1.5	83.3	12.1	83.3	11.1	77.8	69.7
2017	44.4	2.0	66.7	10.5	61.1	5.4	55.6	43.7
2018	16.7	2.3	66.7	8.4	55.6	2.7	77.8	38.5
2019	33.3	1.0	77.8	5.4	83.3	6.9	88.9	38.6
2020	0.0		44.4	5.0	38.9	3.4	50.0	2.6
2021	22.2	3.0	55.6	3.8	61.1	3.2	55.6	4.9
2022	16.7	1.3	38.9	5.1	22.2	2.3	44.4	3.0
平年値	30.6	1.9	62.2	8.0	62.8	6.2	69.5	53.7

## ツマグロヨコバイ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	13.6	10.0	59.1	5.1	72.7	23.2	72.7	33.6
2013	13.6	4.0	72.7	7.6	68.2	30.0	77.3	48.4
2014	18.2	1.8	50.0	2.7	72.7	25.7	54.5	13.9
2015	40.9	3.0	86.4	36.0	81.8	55.4	81.8	20.4
2016	36.4	1.0	81.8	14.6	95.5	41.8	63.6	48.6
2017	22.7	3.8	77.3	25.5	86.4	72.6	95.5	18.2
2018	27.3	2.0	59.1	3.4	90.9	50.8	95.5	13.7
2019	4.5	1.0	81.8	10.1	77.3	24.4	100.0	25.6
2020	31.8	9.0	54.5	17.8	68.2	22.7	86.4	31.7
2021	18.2	5.5	63.6	17.0	54.5	50.3	90.9	5.1
2022	36.4	5.4	54.5	30.1	77.3	11.8	72.7	6.8
平年値	22.7	4.1	68.6	14.0	76.8	39.7	81.8	25.9

## イネミズゾウムシ（早短期栽培）

年度	5月下旬			6月上中旬			7月上中旬		
	圃場率	株率	成虫数	圃場率	株率	成虫数	圃場率	株率	成虫数
2012	88.9	40.3	3.4	77.8	15.4	2.0			
2013	72.2	21.9	1.5	88.9	22.3	1.5			
2014	88.9	26.9	1.3	94.4	12.2	1.0			
2015	77.8	50.9	1.8	61.1	8.3	3.0	5.6	1.0	0.0
2016	77.8	59.9	10.3	72.2	27.8	3.3	5.6	1.0	0.0
2017	83.3	41.7	4.0	83.3	24.9	1.0	0.0		
2018	66.7	28.6	2.7	55.6	18.9	5.0	5.6	1.0	0.0
2019	83.3	20.3	2.0	83.3	17.5	2.0	22.2	2.5	0.0
2020	72.2	10.9	1.5	44.4	5.4	0.0	5.6	2.0	0.0
2021	66.7	10.6	1.3	55.6	10.2	4.0	5.6	0.2	0.0
2022	61.1	16.1	0.4	38.9	1.9	0.0	0.0		
平年値	77.8	31.2	3.0	71.7	16.3	2.3	7.2	1.3	0.0

## イネミズゾウムシ（普通期栽培）

年度	7月上中旬			7月下旬		
	圃場率	株率	成虫数	圃場率	株率	成虫数
2012	50.0	10.5	0.0			
2013	45.5	19.0	0.0			
2014	45.5	14.8	1.0			
2015	63.6	4.5	0.0	4.5	7.0	0.0
2016	22.7	7.8	0.0	27.3	2.2	0.0
2017	9.1	6.5	0.0	36.4	5.6	0.0
2018	18.2	3.8	0.0	22.7	3.6	0.0
2019	18.2	3.3	0.0	9.1	1.0	0.0
2020	22.7	3.4	0.0	13.6	1.3	0.0
2021	27.3	0.3	0.0	31.8	0.4	0.0
2022	18.2	7.8	0.0	0.0		
平年値	32.3	7.4	0.1	20.8	3.0	0.0

## フタオビコヤガ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	27.8	1.6	50.0	2.4
2013	66.7	2.4	50.0	3.0
2014	11.1	1.0	11.1	2.0
2015	44.4	9.3	16.7	3.0
2016	61.1	15.3	16.7	8.7
2017	5.6	1.0	5.6	1.0
2018	33.3	2.9	11.1	1.5
2019	72.2	4.5	27.8	26.8
2020	5.6	0.1	11.1	0.8
2021	22.2	4.5	0.0	
2022	0.0		0.0	
平年値	35.0	4.3	20.0	5.5

## フタオビコヤガ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	31.8	3.3	50.0	3.3	27.3	28.0
2013	13.6	2.0	9.1	1.0	27.3	36.3
2014	0.0		0.0		22.7	2.2
2015	9.1	1.0	4.5	2.0	9.1	5.5
2016	13.6	6.0	50.0	5.9	63.6	10.8
2017	4.5	1.0	50.0	8.6	27.3	3.8
2018	9.1	1.5	9.1	4.5	4.5	6.0
2019	18.2	1.5	27.3	3.2	45.5	10.0
2020	9.1	3.0	4.5	1.0	4.5	15.0
2021	4.5	0.1	4.5	5.0	0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
平年値	11.4	2.2	20.9	3.8	23.2	13.1



コブノメイガ（早短期栽培）

年度	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012			0.0		5.6	1.0	0.0	
2013			5.6	1.0	11.1	2.0	0.0	
2014			0.0		0.0		5.6	1.0
2015	0.0		16.7	1.3	0.0		11.1	1.0
2016	0.0		0.0		5.6	2.0	0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		5.6	1.0
2019	16.7	1.3	16.7	2.0	5.6	1.0	0.0	
2020	0.0		16.7	1.5	83.3	1.4	27.8	0.6
2021	0.0		5.6	0.1	0.0		5.6	0.1
2022	0.0		0.0		16.7	0.4	0.0	
平年値	2.8	1.3	6.1	1.4	12.2	1.4	5.6	0.9

コブノメイガ（普通期栽培）

年度	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2012	0.0		0.0		36.4	1.9	18.2	1.0
2013	0.0		54.5	1.4	68.2	2.1	54.5	11.3
2014	0.0		4.5	1.0	13.6	2.3	9.1	1.0
2015	0.0		45.5	2.2	68.2	5.0	45.5	1.3
2016	0.0		13.6	1.0	54.5	2.8	45.5	1.7
2017	0.0		13.6	1.3	4.5	1.0	22.7	4.2
2018	0.0		0.0		4.5	2.0	4.5	1.0
2019	0.0		13.6	2.3	90.9	11.6	63.6	18.1
2020	27.3	4.8	68.2	3.6	81.8	3.7	18.2	1.8
2021	0.0		0.0		45.5	0.1	18.2	0.4
2022	0.0		9.1	0.6	27.3	1.1	9.1	1.0
平年値	2.7	4.8	21.4	1.8	45.4	3.4	29.1	4.2

斑点米カメムシ類

主要5種カメムシ類（ホソリ、クモリ、シラホ、トゲシラホ、ミナミアオ）

（早短期）本田

年度	7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	22.2	2.3	55.6	4.1
2013	50.0	2.7	72.2	5.8
2014	50.0	2.9	72.2	3.8
2015	38.9	2.4	72.2	7.6
2016	44.4	6.0	77.8	4.8
2017	66.7	4.5	77.8	9.7
2018	50.0	5.4	94.4	3.7
2019	66.7	4.2	77.8	6.0
2020	72.2	5.3	72.2	4.9
2021	50.0	1.7	44.4	3.3
2022	83.3	5.2	55.6	1.8
平年値	51.1	3.7	71.7	5.4

（普通期）本田

年度	9月上中旬	
	圃場率	虫数
2012	50.0	4.2
2013	54.5	8.4
2014	50.0	7.0
2015	36.4	31.4
2016	27.3	3.8
2017	54.5	1.6
2018	27.3	6.3
2019	63.6	34.2
2020	36.4	2.1
2021	72.7	6.1
2022	22.7	10.2
平年値	47.3	10.5

斑点米カメムシ類

カスミカメ2種（アヒゲホミドリ、アスジ）

（早短期）本田

年度	7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	27.8	4.2	55.6	4.6
2013	44.4	7.4	27.8	15.2
2014	55.6	6.0	50.0	7.7
2015	50.0	5.4	50.0	7.6
2016	72.2	12.0	61.1	35.5
2017	77.8	13.7	50.0	6.1
2018	50.0	18.8	50.0	12.1
2019	72.2	8.9	33.3	2.8
2020	55.6	2.7	22.2	1.3
2021	44.4	6.0	22.2	2.8
2022	72.2	4.0	22.2	1.8
平年値	55.0	8.5	42.2	9.6

（普通期）本田

年度	9月上中旬	
	圃場率	虫数
2012	31.8	5.9
2013	27.3	4.8
2014	36.4	5.1
2015	54.5	6.3
2016	36.4	4.4
2017	50.0	3.6
2018	22.7	5.8
2019	40.9	6.8
2020	18.2	2.5
2021	13.6	3.0
2022	9.1	1.5
平年値	33.2	4.8

斑点米カメムシ類

主要5種カメムシ類（ホソリ、クモリ、シラホシ、トゲシラホシ、ミミアオ）

（早短期栽培）畦畔

年度	6月中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	38.9	2.1	38.9	3.0	27.8	4.6	66.7	3.1
2013	27.8	1.4	22.2	4.3	44.4	4.1	44.4	9.6
2014	22.2	6.8	22.2	0.4	38.9	1.1	55.6	3.5
2015	22.2	3.3	50.0	2.1	44.4	4.4	61.1	6.3
2016	44.4	1.6	22.2	1.8	55.6	4.2	50.0	4.4
2017	11.1	6.0	38.9	5.7	50.0	3.6	55.6	16.2
2018	27.8	1.4	44.4	3.0	33.3	5.7	55.6	4.7
2019	33.3	4.7	44.4	1.9	50.0	4.9	72.2	11.9
2020	38.9	2.3	22.2	5.3	44.4	1.9	61.1	6.9
2021	22.2	2.0	44.4	2.9	33.3	2.2	33.3	2.7
2022	27.8	3.4	27.8	4.0	33.3	1.2	55.6	6.1
平年値	28.9	3.2	35.0	3.0	42.2	3.7	55.6	6.9

（普通期栽培）畦畔

年度	7月上中旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	27.3	2.0	54.5	6.8
2013	36.4	2.3	54.5	9.8
2014	31.8	1.6	59.1	4.8
2015	18.2	4.0	31.8	6.4
2016	36.4	1.8	40.9	4.6
2017	45.5	1.9	72.7	4.6
2018	31.8	1.1	54.5	9.2
2019	18.2	1.0	50.0	16.1
2020	18.2	1.3	27.3	4.3
2021	13.6	1.0	36.4	4.8
2022	36.4	4.8	54.5	9.7
平年値	27.7	1.8	48.2	7.1

斑点米カメムシ類

カスミカメ2種（アヒゲホミドリ、アカシ）

（早短期栽培）畦畔

年度	6月中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	72.2	21.0	61.1	37.5	16.7	42.0	22.2	59.8
2013	94.4	12.6	38.9	44.3	55.6	18.7	27.8	41.6
2014	72.2	71.7	66.7	12.0	50.0	27.6	38.9	12.6
2015	66.7	42.3	61.0	20.7	55.6	15.2	38.9	35.0
2016	66.7	96.8	61.1	22.2	55.6	10.5	50.0	7.8
2017	66.7	58.4	61.1	42.3	22.2	9.8	55.6	11.6
2018	72.2	29.5	61.1	52.5	44.4	9.1	33.3	2.2
2019	83.3	20.0	50.0	5.0	38.9	4.4	38.9	4.4
2020	72.2	22.1	27.8	7.4	22.2	16.8	33.3	3.2
2021	61.1	11.8	44.4	10.1	27.8	8.8	22.2	7.5
2022	50.0	12.3	38.9	3.0	22.2	6.3	22.2	2.0
平年値	72.8	38.6	53.3	25.4	38.9	16.3	36.1	18.6

（普通期栽培）畦畔

年度	7月上中旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2012	63.6	16.7	50.0	18.4
2013	59.1	13.3	45.5	50.6
2014	63.6	25.6	27.3	18.3
2015	63.6	11.6	68.2	29.5
2016	63.6	23.5	50.0	17.5
2017	86.4	40.6	54.5	24.9
2018	72.7	28.3	36.4	34.4
2019	50.0	28.2	77.3	20.4
2020	54.5	11.3	27.3	9.0
2021	63.6	15.2	54.5	14.5
2022	81.8	56.1	40.9	30.8
平年値	64.1	21.4	49.1	23.8

## 2) 麦類

### (1) 主要病害虫の発生状況

麦類 3,180ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
うどんこ病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	近年は少発生が続いている。
赤かび病	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	5月の少雨。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
麦	3,180	うどんこ病	0	0	0	0	0	1,503	1,687
		赤かび病	0	0	0	0	0	2,041	2,231

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

##### うどんこ病（裸麦）

年度	3月中旬			4月上中旬			5月上中旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2012	0.0			0.0			0.0		
2013	0.0			0.0			0.0		
2014	0.0			0.0			0.0		
2015	0.0			0.0			0.0		
2016	0.0			0.0			0.0		
2017	0.0			0.0			0.0		
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
平年値	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

##### うどんこ病（小麦）

年度	3月中旬			4月上中旬			5月中下旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2012	0.0			0.0			0.0		
2013	0.0			0.0			0.0		
2014	0.0			0.0			0.0		
2015	0.0			0.0			0.0		
2016	0.0			0.0			0.0		
2017	0.0			0.0			0.0		
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
平年値	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

##### 赤かび病（裸麦）

年度	4月上中旬		4月下旬		5月上中旬	
	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率
2012	0.0		0.0		17.5	1.3
2013	0.0		0.0		0.0	
2014	0.0		0.0			
2015	0.0		0.0			
2016	0.0		0.0			
2017	0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	2.5	1.3

##### 赤かび病（小麦）

年度	4月上中旬		4月下旬		5月上中旬		5月下旬	
	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率
2012	0.0				9.1	1.3	4.8	1.0
2013	0.0				0.0		4.8	1.0
2014	0.0				0.0		0.0	
2015	0.0				0.0		14.3	0.8
2016	0.0		0.0		9.5	1.0	9.5	1.0
2017	0.0				14.3	0.3	14.3	0.3
2018	0.0				0.0		8.3	0.9
2019	0.0				0.0		0.0	
2020	0.0				0.0		0.0	
2021	0.0				4.2	0.1	0.0	
2022	0.0				0.0		0.0	
平年値	0.0	-	0.0	-	3.3	0.9	7.3	0.9

### 3)大豆

#### (1) 主要病害虫の発生状況

大豆 60ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少い	0ha	発生を認めなかった。	9月上旬の台風に伴う多雨。
ハスモンヨトウ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	40ha	誘殺数は7月以降おおむね平年並であった。 ダイズほ場における9月中旬の白変葉の発生ほ場率は66.7%、白変葉数は2.8で発生量は平年並であった。	7月～8月の飛来量。
吸実性カメムシ類	平年：やや早い 前年：並	平年：やや少い 前年：並	46ha	8月中旬の発生量は平年より多かったが、9月中旬の発生ほ場率は11.1%、虫数は20株当たり2.0頭で発生量は平年よりやや少なく推移した。	水稲ほ場からの飛来侵入がやや少なかった。

#### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
大豆	60	アブラムシ類	0	0	0	0	0	0	0
		ハスモンヨトウ	7	13	20	0	40	64	86
		吸実性カメムシ類	13	0	20	13	46	64	100

### (3) 調査成績

#### ①巡回調査

##### アブラムシ類

年度	8月中下旬		9月上中旬		10月上中旬	
	圃場率	60葉虫数	圃場率	60葉虫数	圃場率	60葉虫数
2012						
2013						
2014	0.0		15.4	202.5	30.8	210.0
2015	0.0		0.0		46.2	100.0
2016	10.0	2.0	0.0		70.0	45.4
2017	0.0		0.0		11.1	70.0
2018	0.0		0.0		22.2	28.0
2019	0.0		0.0		22.2	3.0
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		11.1	2.0	0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
平年値	1.3	2.0	3.3	102.3	25.3	76.1

##### 子実カメムシ類

年度	8月中下旬		9月上中旬		10月上中旬	
	圃場率	20株虫数	圃場率	20株虫数	圃場率	20株虫数
2012	0.0		37.5	1.0	62.5	5.0
2013	0.0		12.5	1.0	37.5	16.7
2014	15.4	2.0	30.8	2.0	69.2	18.4
2015	0.0		53.8	1.9	100.0	36.8
2016	0.0		60.0	3.8	90.9	12.6
2017	11.1	2.0	66.7	14.3	88.9	81.8
2018	0.0		77.8	5.1	100.0	30.7
2019	0.0		44.4	20.5	88.9	22.3
2020	22.2	2.0	88.9	6.0	100.0	14.9
2021	11.1	2.0	11.1	2.0	66.7	31.7
2022	44.4	2.0	11.1	2.0	77.8	44.3
平年値	6.0	2.0	48.4	5.8	80.5	27.1

### 3 果樹等作物病害虫発生予察事業

#### 1)カンキツ

##### (1) 主要病害虫の発生状況

カンキツ 1,368ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
そうか病	平年：早い 前年：早い	平年：多い 前年：多い	147ha	発生時期は、葉及び果実ともに平年より早かった。発生量は、葉は5月から8月に、果実は6月から8月にかけて平年より多かった。	4月下旬、5月中旬、7月中旬、8月中下旬、9月上旬の多雨。
黒点病	平年：遅い 前年：遅い	平年：やや少い 前年：やや少い	196ha	葉、果実ともに生育期間中の発生量は少なかった。発生時期は平年より遅かった。	5月中下旬、6月中旬～7月上旬、7月下旬～8月上旬の少雨。11月の多雨。
かいよう病	平年：並 前年：やや早い	平年：並 前年：少い	5ha	一部地域の雑柑類で発生を認めた。発生時期は平年並であった。	5月中下旬、6月中旬～7月上旬、7月下旬～8月上旬の少雨。適期防除の実施。
ミカンハダニ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	330ha	発生量は、7月がやや多く、9月が多かった以外は平年並かやや少なかった。発生時期は平年並であった。	適期防除の実施。6月中旬～7月上旬、9月上中旬の高温。
アブラムシ類	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	456ha	発生量は、4月から6月までやや少なかったが、7月から9月は平年並であった。発生時期は平年並であった。	冬季低温による越冬量の低下。5月上中旬の低温。

##### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
カンキツ	1,396	そうか病	0	0	49	98	147	1,231	1,300
		黒点病	0	0	49	147	196	1,231	3,762
		かいよう病	0	0	0	5	5	274	410
		ミカンハダニ	47	0	47	236	330	1,231	3,967
		アブラムシ類	114	342	0	0	456	1,231	1,505

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

カンキツそうか病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月	
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	6.7	10.3	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病葉率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月	
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2012										
2013										
2014									1.0	
2015										
2016										
2017										
2018										
2019							1.0			
2020									1.0	
2021										
2022			20.3	6.2	2.0	2.0				
平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0					

カンキツ黒点病

発生圃場率 (新葉または当年葉)

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2012	10.0	46.7	50.0	50.0	46.7					
2013	6.7	26.7	36.7	10.0	16.7					
2014	13.3	3.3	30.0	23.3	33.3					
2015	0.0	3.7	10.0	10.0	23.3					
2016	0.0	3.3	30.0	30.0	23.3					
2017	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3					
2018	0.0	6.7	23.3	36.7	46.7					
2019	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0					
2020	0.0	0.0	10.0	6.7	3.3					
2021	0.0	0.0	10.0	6.7	10.0					
2022	0.0	0.0	0.0	3.4	6.9					
平年値	3.0	9.0	20.3	18.7	20.7					

被害葉率

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2012	1.0	2.4	4.5	3.9	4.4					
2013	1.5	3.0	3.8	8.0	2.6					
2014	1.5	1.0	1.9	3.6	6.1					
2015		2.0	4.0	2.0	5.9					
2016		2.0	5.0	6.9	9.9					
2017			1.0		2.0					
2018		3.5	1.4	9.5	6.3					
2019				4.3						
2020			0.7	1.0	1.0					
2021			34.3	28.5	11.0					
2022				1.0	2.5					
平年値	1.3	2.3	6.3	7.5	5.5					

カンキツそうか病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2012	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	
2013	0.0	3.3	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2014	0.0	6.7	3.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2015	0.0	17.9	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2017	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2018	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2020	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2021	0.0	16.7	17.2	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2022	10.3	7.1	10.7	7.1	3.8	11.1						
平年値	0.0	5.8	2.8	1.4	0.4	1.0						

発病果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2012			1.0								4.5	
2013			3.0				1.0					
2014			1.0	1.0	1.0							
2015			1.8	2.0								
2016												
2017			1.0				1.0					
2018			1.0									
2019					1.0							
2020			0.1				1.0					
2021			1.5	2.0					0.1			
2022	2.4	10.0	6.7	6.0	3.0	1.0						
平年値	0.0	1.3	1.5	1.0	0.1	4.5						

カンキツ黒点病

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2012	0.0	10.0	30.0	36.7	76.0	57.1						
2013	0.0	26.7	16.7	41.4	74.1	68.2						
2014	0.0	6.7	48.3	74.1	70.8	88.9						
2015	0.0	3.6	46.4	96.4	81.5	69.2						
2016	0.0	13.3	60.0	70.0	88.5	75.0						
2017	0.0	0.0	10.0	10.0	27.3	87.5						
2018	0.0	10.0	73.3	80.0	79.2	83.3						
2019	0.0	0.0	36.7	75.9	83.3	73.3						
2020	0.0	23.3	36.7	53.3	57.7	71.4						
2021	3.3	10.0	6.9	42.9	50.0	60.0						
2022	0.0	0.0	7.1	14.3	38.5	22.2						
平年値	0.3	10.4	36.5	58.1	68.8	73.4						

発病果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2012			1.0	5.3	10.9	10.1	5.3					
2013			2.0	2.2	32.8	21.7	36.6					
2014			1.0	27.1	32.5	29.1	40.6					
2015			5.0	19.5	21.3	41.8	42.7					
2016			2.8	14.2	29.1	37.6	53.2					
2017				6.0	6.3	13.2	24.9					
2018			2.0	15.5	17.9	22.3	38.0					
2019				30.2	15.2	10.8	22.9					
2020			1.9	16.2	18.7	9.8	7.2					
2021	0.1	34.0	20.0	23.0	14.9	25.5						
2022			8.5	10.0	18.3	38.5						
平年値	0.1	6.2	15.6	20.8	21.1	29.7						



カンキツかいよう病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	10.0
2013	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	1.3

発病葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012			1.0		1.0			1.7
2013				1.0				
2014								
2015							1.0	1.0
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021						0.1		
2022								
平年値	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	0.1	1.0	1.3

カンキツ・ミカンハダニ  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	10.0	10.0	53.3	33.3	43.3	20.0	13.3	16.7
2013	13.3	10.0	36.7	33.3	10.0	10.0	6.7	26.7
2014	16.7	33.3	53.3	36.7	10.0	36.7	13.3	26.7
2015	6.7	6.7	39.3	26.7	33.3	6.7	10.0	26.7
2016	10.0	10.0	40.0	20.0	20.0	3.3	0.0	6.7
2017	0.0	3.3	10.0	10.0	3.3	0.0	20.0	0.0
2018	6.7	10.0	6.7	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7
2019	13.3	26.7	33.3	30.0	16.7	6.7	10.7	6.7
2020	10.0	0.0	20.0	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7
2021	10.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0
2022	0.0	0.0	24.1	20.7	3.4	10.3	13.8	20.7
平年値	9.7	11.0	29.3	22.3	14.3	9.0	8.7	12.3

寄生葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	8.0	57.7	29.9	6.1	28.3	5.2	1.8	6.6
2013	27.3	22.0	20.3	18.0	6.0	2.3	1.5	4.3
2014	22.4	6.4	26.6	12.0	2.3	3.5	23.8	5.9
2015	8.5	20.5	3.0	2.6	32.4	5.0	3.3	2.5
2016	3.7	14.0	7.0	2.7	9.5	2.0		9.0
2017		22.0	27.0	7.7	2.0		10.0	
2018	27.0	5.3	1.0	16.0	1.0	1.0	1.0	17.0
2019	40.5	45.3	19.6	5.2	3.1	2.0	2.3	2.0
2020	7.0		2.5	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0
2021	2.0			1.5			0.1	
2022			23.6	16.0	25.0	34.3	4.0	1.7
平年値	16.3	24.1	15.2	7.3	9.5	2.7	5.1	6.0

カンキツかいよう病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012						
2013						
2014						
2015						
2016	1.0					
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022						
平年値	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カンキツ・ミカンハダニ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	10.0	3.3	20.0	3.3	4.0	4.8
2013	10.0	6.7	3.3	3.4	0.0	0.0
2014	10.0	6.7	10.3	18.5	12.5	11.1
2015	3.7	0.0	14.3	3.6	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
2017	3.3	0.0	3.3	0.0	13.6	0.0
2018	0.0	0.0	3.3	6.7	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	13.3	3.4	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	3.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	3.7	1.7	7.1	3.9	3.0	1.6

寄生果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	6.0	1.0	9.3	1.0	1.0	3.0
2013	6.3	2.0	2.0	1.0		
2014	18.7	8.5	5.0	10.0	6.7	13.5
2015	95.0		17.8	1.0		
2016			40.0			
2017	100.0		1.0		3.7	
2018			3.0	1.0		
2019			2.0	1.0		
2020						
2021						
2022	30.0	10.0				
平年値	45.2	3.8	10.0	2.5	3.8	8.3

カンキツ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	3.3	10.0	30.0	0.0	11.5	36.7	50.0	0.0
2013	23.3	66.7	0.0	10.0	3.3	50.0	0.0	0.0
2014	0.0	36.7	3.3	3.3	0.0	30.0	0.0	
2015	3.3	23.3	12.0	4.8	42.3	36.4	0.0	0.0
2016	0.0	6.7	3.3	0.0	3.8	69.0	0.0	
2017	23.3	36.7	10.0	0.0	26.3	13.6	0.0	
2018	3.3	20.0	20.0	4.2	23.3	25.0	0.0	0.0
2019	40.0	20.0	3.3	0.0	21.4	36.4		0.0
2020	13.3	23.3	26.7	10.3	23.8	47.6	46.2	0.0
2021	20.0	16.7	3.6	20.0	50.0	56.7	0.0	0.0
2022	23.3	0.0	3.4	6.9	14.3	33.3	0.0	0.0
平年値	13.0	26.0	11.2	5.3	20.6	40.1	10.7	0.0

寄生新梢率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	2.0	1.0	4.3		18.0	18.5	1.3	
2013	2.1	4.9		6.7	5.0	29.3		
2014		2.1	1.0	1.0		34.2		
2015	6.0	10.7	2.0	0.5	7.9	3.3		
2016		0.8	1.0		2.0	32.1		
2017	8.9	39.0	6.3		33.6	4.7		
2018	1.0	2.2	3.2	2.0	3.6	15.2		
2019	8.4	6.2	2.0		2.3	23.4		
2020	1.8	18.7	1.6	1.4	3.6	33.2	14.2	
2021	1.0	1.7	0.1	7.0	18.5	16.7		
2022	0.1		1.0	3.0	6.3	26.5		
平年値	3.9	8.7	2.4	3.1	10.5	21.0	7.7	0.0

②定点調査 (県予察圃場：府中果樹研究所)

月・旬	黒点病		そうか病		ミカンハダニ				アブラムシ類		
	発病果率		発病果率		寄生葉率 (雌成虫)		雌成虫数 (個体数/10葉)		寄生葉率		
	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	
4月	中旬				0.0	0.2	0.0	0.0			
	下旬				0.0	0.7	0.0	0.1	12.3	0.7	
5月	上旬				0.0	0.8	0.0	0.1	10.3	4.5	
	中旬				29.0	1.9	15.7	0.2	12.5	8.9	
6月	下旬				27.3	0.9	14.0	0.1	22.4	7.4	
	上旬				30.7	1.2	16.7	0.1	6.5	10.8	
	中旬				38.9	1.0	27.7	0.1	12.0	9.2	
7月	下旬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	17.0	0.1	3.3	6.4	
	上旬	0.0	0.3	0.5	0.8	76.7	1.2	38.7	0.2	2.3	7.6
	中旬	0.0	0.8	0.6	2.3	71.3	0.3	18.7	0.0	1.3	4.2
8月	下旬	0.0	2.7	1.5	3.8	82.7	0.4	19.7	0.0	2.4	2.8
	上旬	0.0	7.4	1.0	4.2	57.3	0.6	21.3	0.1	6.7	7.9
	中旬	0.5	10.2	2.0	4.2	44.0	0.5	17.3	0.1	3.7	6.5
9月	下旬	1.8	13.3	2.0	4.3	56.0	0.1	19.3	0.0	6.6	14.7
	上旬	1.5	15.8	1.0	4.2	55.0	0.2	12.7	0.0	25.1	18.7
	中旬	5.0	23.8	5.0	4.8	30.0	1.5	12.0	0.3	51.0	23.6
10月	下旬	4.5	27.7	2.0	3.2	12.7	0.7	8.0	0.1	43.2	25.2
	上旬	11.0	29.4	3.5	3.0	8.7	1.1	6.3	0.1	12.2	17.6
	中旬	9.3	34.6	0.3	2.8	5.7	0.6	7.7	0.1	8.8	6.1
下旬	15.0	46.6	0.0	2.5	6.7	0.2	5.3	0.0	9.9	3.4	

## 2)カキ

### (1) 主要病害虫の発生状況

カキ 162ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
炭疽病	平年：並 前年：並	平年：やや少い 前年：少い	20ha	7月までの生育期間中の発生量は平年より少なかったが、一部地域で8、9月の発生量が多かった。	生育期間中の少雨。8、9月の多雨。
カキノヘタムシガ	平年：並 前年：並	平年：やや少い 前年：並	10ha	6、7、9月の発生量はやや少なかったが、8月の発生量は平年より多かった。発生時期は平年と同様であった。	暖冬による越冬量の増加。
フジコナカイガラムシ	平年：早い 前年：並	平年：多い 前年：並	101ha	一部産地で4月から発生は平年より早く、発生量も多かったが、8月以降、ほぼ全産地で果実での寄生果率が高くなり、発生量は多く推移した。	前年夏秋期の多発生と暖冬による越冬量の増加。発生が多い産地では、SS防除による散布むらが考えられた。
チャノキイロアザミウマ	平年：やや早い 前年：やや早い	平年：並 前年：多い	10ha	一部地域で発生を認めた。	近年、主産地では発生自体が少ない。
カキクダアザミウマ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	近年、主産地では発生自体が少ない。
ハマキムシ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	適期防除の実施。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
カキ	162	炭疽病	0	0	10	10	20	113	852
		カキノヘタムシガ(カキミガ)	0	0	0	10	10	154	632
		フジコナカイガラムシ	51	10	10	30	101	113	470
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	10	10	146	292
		カキクダアザミウマ	0	0	0	0	0	146	292
		ハマキムシ類	0	0	0	0	0	146	146

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

カキ炭疽病

発生圃場率 (新梢)

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	11.1	38.9	38.9	5.6	22.2	0.0	0.0								
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0						
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0					
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
2016	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0	0.0									
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0						
2021	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	16.7	0.0	0.0								
2022	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6								
平年値	0.0	1.1	3.9	7.8	3.3	4.4	1.8	0.0								

発病新梢率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012		1.5	2.0	2.0	2.0	1.5										
2013											3.5					
2014										2.0						
2015																
2016					7.0	1.4										
2017																
2018																
2019																
2020										1.0						
2021					0.5	1.0	3.7									
2022					2.0	2.0	6.0	1.0	1.0							
平年値	0.0	1.5	2.0	3.2	1.5	2.4	2.3	0.0								

カキ・カキノヘタムシガ

発生圃場率 (芽)

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012		0.0	0.0	0.0	0.0					
2013		0.0	0.0	0.0	0.0					
2014		0.0	0.0	0.0	0.0					
2015		0.0	0.0	0.0	0.0					
2016	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0					
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6				
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6				
平年値	0.0	0.0	1.1	0.0	0.6					

被害芽率

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012										
2013										
2014										
2015										
2016				1.0						
2017										
2018										
2019								1.0		
2020										
2021										
2022								0.5		
平年値	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0					

カキ炭疽病

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	5.6	5.6	44.4	55.6	66.7						
2013	0.0	0.0	0.0	33.3	77.8	57.1						
2014	0.0	0.0	44.4	61.1	88.2	60.0						
2015	0.0	0.0	22.2	72.2	88.9							
2016	0.0	16.7	11.1	61.1	94.4							
2017	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0						
2018	0.0	0.0	0.0	16.7	5.6	0.0						
2019	0.0	0.0	0.0	27.8	5.6	6.7						
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0						
2021	0.0	0.0	22.2	83.3	83.3	44.4						
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	10.0						
平年値	0.0	2.2	10.6	43.3	54.1	29.4						

発病果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012		2.0	1.0	1.6	4.1	1.9						
2013				1.5	3.8	2.3						
2014			1.9	3.5	3.0	6.7						
2015			1.0	5.9	7.0							
2016		2.7	1.0	1.7	7.1							
2017				1.2	1.3							
2018				1.0	13.0							
2019				1.0	1.0	1.0						
2020					0.8							
2021			1.3	5.0	2.1	2.0						
2022					5.0	1.0						
平年値	0.0	2.3	1.2	2.5	4.3	2.8						

カキ・カキノヘタムシガ

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	11.1	33.3	22.2	5.6	11.1	0.0						
2013	5.6	11.1	5.6	16.7	11.1	0.0						
2014	5.6	11.1	5.6	27.8	23.5	10.0						
2015	16.7	11.1	16.7	38.9	22.2							
2016	5.6	5.6	16.7	66.7	22.2							
2017	0.0	0.0	22.2	33.3	11.1	0.0						
2018	5.6	0.0	27.8	38.9	16.7	0.0						
2019	0.0	11.1	33.3	44.4	27.8	0.0						
2020	22.2	5.6	12.5	11.8	0.0	0.0						
2021	16.7	0.0	11.1	11.8	0.0	0.0						
2022	0.0	0.0	11.8	6.3	0.0	0.0						
平年値	8.9	8.9	17.4	29.6	14.6	1.3						

被害果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	1.5	1.3	1.5	1.0	1.0							
2013	1.0	1.0	3.0	2.0	1.5							
2014	1.0	1.0	1.0	1.0	3.0	1.0						
2015	1.0	1.0	1.7	3.4	3.0							
2016	1.0	1.0	2.0	1.7	1.3							
2017			1.5	1.3	1.5							
2018	1.0		2.6	2.6	1.0							
2019		2.0	1.3	2.5	1.4							
2020	1.3	1.0	1.0	1.5								
2021	1.0		1.5	4.0								
2022			6.5	1.0								
平年値	1.1	1.2	1.7	2.1	1.7	1.0						

カキ・フジコナカイガラムシ  
発生圃場率（枝）

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
2014	0.0	16.7	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0
2015	0.0	11.1	5.6	11.1	0.0	5.6	5.6	
2016	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	
2017	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	11.1	11.8	5.9	5.9	20.0
2021	23.5	38.9	5.6	27.8	5.6	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	5.6	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0
平年値	2.9	7.2	1.1	6.1	2.3	2.3	2.8	3.2

寄生枝率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012								
2013		1.0						1.0
2014		1.3		2.0		1.0		
2015		1.0	0.5	1.5		1.0	1.0	
2016				1.0	1.0			
2017	3.0						1.0	
2018								
2019						1.0		
2020				1.5	1.0	3.0	2.0	1.5
2021	2.0	3.2	0.5	1.0	1.0			
2022			0.1	0.3	10.5	1.8	2.3	
平年値	2.5	1.6	0.5	1.4	1.0	1.5	1.3	1.3

カキ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012						
2013						
2014						
2015						
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022				1.0		
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カキ・フジコナカイガラムシ  
発生圃場率（果実）

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012		0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	14.3
2013		16.7	44.4	22.2	27.8	33.3	42.9
2014		5.6	27.8	50.0	38.9	58.8	10.0
2015	5.6	33.3	38.9	38.9	33.3	33.3	
2016	0.0	22.2	5.6	16.7	33.3	33.3	
2017	0.0	0.0	0.0	16.7	27.8	33.3	33.3
2018		5.6	33.3	38.9	16.7	16.7	0.0
2019	0.0	5.6	0.0	16.7	16.7	11.1	6.7
2020	0.0	5.6	16.7	43.8	52.9	57.1	66.7
2021	33.3	38.9	44.4	61.1	58.8	61.1	33.3
2022	16.7	22.2	52.9	76.5	62.5	75.0	100.0
平年値	6.5	13.3	21.1	30.5	31.2	33.8	25.9

寄生果率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012					2.0		1.0
2013		1.3	2.3	3.8	3.4	1.3	1.3
2014		3.0	5.4	3.8	5.9	3.0	1.0
2015	0.5	0.9	2.1	1.9	2.8	4.2	
2016		1.2	4.0	3.0	1.3	1.5	
2017				1.7	1.4	1.5	1.0
2018		1.0	2.3	4.3	4.0	1.7	
2019		0.5		1.7	1.0	1.5	1.0
2020		2.0	3.3	19.7	31.8	20.1	52.8
2021	26.8	14.4	22.5	19.5	7.5	1.4	7.3
2022	2.3	2.1	12.1	24.8	37.3	26.4	43.1
平年値	13.6	3.0	6.0	6.6	6.1	4.0	9.4

カキ・カキクダアザミウマ  
発生圃場率（葉）

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0

被害葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012								
2013								
2014								
2015	1.0							
2016								
2017					1.0			
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
平年値	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0

カキ・ハマキムシ類  
発生圃場率（葉）

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012								
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0		0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0

葉巻率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012								
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020				1.0				
2021								
2022								
平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カキ・カキクダアザミウマ  
発生圃場率（果実）

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0
平年値	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012						
2013						
2014						
2015			2.5			
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022					1.0	
平年値	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0

カキ・ハマキムシ類  
発生圃場率（果実）

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012						
2013						
2014						
2015						
2016						
2017						
2018	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	5.6	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	1.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012						
2013						
2014						
2015						
2016						
2017						
2018			2.0			
2019						
2020	1.0		1.0			
2021						
2022						
平年値	1.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0

②定点調査（県予察圃場：府中果樹研究所）

月・旬	炭疽病		カキノヘタムシガ				
	発病果率		被害芽率		被害果率		
	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	
5月 下旬			0.0	0.0	0.0	0.0	
6月	上旬		0.0	0.5	0.0	0.0	
	中旬		1.3	2.2	0.2	0.6	
	下旬		2.0	3.0	5.7	6.9	
7月	上旬	0.0	0.1	0.3	4.9	9.0	15.0
	中旬	0.0	0.6	0.0	5.6	6.7	16.6
	下旬	0.0	0.9	0.0	4.8	4.3	13.5
8月	上旬	0.0	0.9	0.0	3.6	2.8	11.1
	中旬	0.0	0.8	0.0	3.9	2.5	10.0
	下旬	0.0	2.1	0.0	4.2	7.6	13.1
9月	上旬	0.0	4.4	0.7	5.5	12.1	20.1
	中旬	0.0	8.5	0.0	5.0	8.2	22.9
	下旬	0.3	14.1	0.0	4.2	7.1	24.4
10月	上旬	0.2	16.1	0.0	3.8	8.0	22.8
	中旬	0.6	9.9	0.0	2.4	5.8	16.4
	下旬	0.4	12.4	0.0	2.2	7.3	4.0

### 3)モモ

#### (1) 主要病害虫の発生状況

モモ 185ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
せん孔細菌病	平年：並 前年：並	平年：多い 前年：並	174ha	葉において、4月に平年並の時期に発生が見られ、5月まで発生量は多かった。果実では発生が見られなかった。	4月第6半旬、5月第3半旬の多雨。
ナシヒメシンクイ	平年：並 前年：やや早い	平年：並 前年：並	185ha	新梢において、5月に平年並の時期に発生が見られ、その後9月まで発生量はやや少い～並に推移した。	適期防除の実施。
モモシンクイガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	被害を認めなかった。	近年、主要産地では発生自体が少ない。
モモノゴマダラノメイガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	被害を認めなかった。	適期防除の実施。
ハダニ類	平年：並 前年：遅い	平年：多い 前年：多い	175ha	6月に平年並の時期に発生を確認し、7～9月まで発生量は多かった。	7、8、9月の高温。

#### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
モモ	185	せん孔細菌病	10	0	41	123	174	183	698
		ナシヒメシンクイ	134	31	10	10	185	183	962
		モモシンクイガ	0	0	0	0	0	183	962
		モモノゴマダラノメイガ	0	0	0	0	0	183	962
		ハダニ類	82	0	62	31	175	56	83



### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

モモせん孔細菌病  
発生圃場率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	61.1	72.2	88.9	83.3	94.4	88.2	72.2							
2013	38.9	83.3	88.9	94.4	44.4	83.3	100.0							
2014	88.9	100.0	100.0	100.0	100.0	88.9	88.9							
2015	50.0	88.9	94.4	94.4	100.0	100.0	100.0							
2016	55.6	94.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0							
2017	16.7	88.9	83.3	72.2	100.0	72.2	77.8							
2018	77.8	94.4	100.0	94.4	94.4	94.4								
2019	72.2	94.4	77.8	94.4	94.4	94.4	100.0							
2020	55.6	100.0	100.0	100.0	100.0	94.4	50.0							
2021	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0							
2022	55.6	94.4	100.0	100.0	100.0	94.4	100.0							
平年値	60.0	91.7	93.3	93.3	92.8	91.6	87.7							
年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	1.9	5.7	3.1	7.5	12.4	7.1	16.8							
2013	6.7	3.4	2.0	7.1	3.6	9.3	16.7							
2014	2.8	8.3	8.5	8.4	28.9	46.8	42.0							
2015	2.9	6.0	7.1	11.8	64.8	86.5	98.2							
2016	1.3	4.2	15.1	30.3	36.4	52.1	72.2							
2017	0.5	2.7	5.3	7.1	16.0	18.8	34.1							
2018	5.1	6.6	9.3	6.1	11.0	21.9								
2019	1.1	2.9	2.9	4.2	11.5	13.7	14.8							
2020	1.2	9.4	8.1	7.1	8.2	13.1	7.3							
2021	5.6	13.7	11.5	8.8	20.6	21.1	22.7							
2022	7.5	11.8	7.5	9.0	13.0	10.8	16.4							
平年値	2.9	6.3	7.3	9.8	21.3	29.0	36.1							

モモ・ナシヒメシンクイ

発生圃場率（芯折れ被害）9月以降は食害痕を見分けにくい

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	22.2	22.2	22.2	66.7	100.0	100.0							
2013	0.0	27.8	38.9	61.1	88.9	100.0	38.9							
2014	0.0	33.3	50.0	55.6	61.1	50.0	38.9							
2015	0.0	0.0	55.6	50.0	66.7	55.6	55.6							
2016	0.0	0.0	23.5	70.6	100.0	94.1	25.0							
2017	0.0	0.0	22.2	61.1	100.0	61.1	0.0							
2018	0.0	11.1	44.4	83.3	100.0	61.1	0.0							
2019	0.0	5.6	16.7	38.9	77.8	100.0	94.4							
2020	0.0	0.0	38.9	55.6	88.9	80.0	91.7							
2021	0.0	0.0	22.2	66.7	77.8	100.0	83.3							
2022	0.0	5.6	11.1	83.3	100.0	83.3	77.8							
平年値	0.0	10.0	33.5	56.5	82.8	80.2	52.8							
年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012		2.0	6.0	15.0	29.2	13.7	13.0							
2013		1.0	3.0	10.6	27.8	12.8	13.0							
2014		2.2	9.0	8.7	18.8	22.9	5.0							
2015			10.0	11.9	21.0	13.4	9.5							
2016			10.3	13.0	32.8	15.4	16.8							
2017			3.8	10.4	33.3	13.3								
2018		2.5	3.0	3.2	18.7	12.8								
2019		1.0	1.7	1.9	12.0	27.4	11.2							
2020			1.4	1.6	20.5	15.9	7.3							
2021			1.8	3.8	16.9	14.2	11.3							
2022		0.5	4.0	5.8	21.9	11.8	13.1							
平年値	0.0	1.7	5.0	8.0	23.1	16.2	10.9							

モモせん孔細菌病  
発生圃場率（果実）

年度/月旬	5月		6月		7月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬
2012	0.0	0.0	7.7			
2013	0.0	0.0	30.0			
2014	0.0	0.0	5.6			
2015	0.0	33.3	16.7			
2016	0.0	16.7	25.0			
2017	0.0	0.0	16.7			
2018	5.6	5.6	6.3			
2019	0.0	0.0	8.3			
2020	0.0	0.0	13.3			
2021	0.0	0.0	25.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.6	5.6	15.4			
年度/月旬	5月		6月		7月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬
2012			1.0			
2013			1.7			
2014			1.0			
2015		1.0	1.0			
2016		0.5	1.0			
2017			1.0			
2018	1.0	1.0	1.0			
2019			1.0			
2020			1.0			
2021			1.0			
2022			1.0			
平年値	1.0	0.8	1.1			

モモ・モモシンクイガ

発生圃場率

年度/月旬	5月		6月		7月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	5月		6月		7月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬
2012						
2013						
2014						
2015						
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022						
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

モモ・モモノゴマダラノメイガ

発生圃場率

年度/月旬	5月		6月		7月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬
2012	0.0	0.0	7.7			
2013	0.0	0.0	10.0			
2014		5.6	0.0			
2015	0.0	0.0	16.7			
2016	0.0	16.7	12.5			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018		0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	8.3			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	2.2	5.5			

被害果率

年度/月旬	5月		6月		7月	
	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬
2012					1.0	
2013					1.0	
2014		1.0				
2015					1.0	
2016		1.0	1.0			
2017						
2018						
2019					1.0	
2020						
2021						
2022						
平年値	0.0	1.0	1.0			

モモ・ハダニ類

発生圃場率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	22.2	55.6	38.9	5.6	0.0							
2013	0.0	0.0	33.3	94.4	33.3	22.2	0.0							
2014	0.0	0.0	55.6	72.2	27.8	22.2	11.1							
2015	0.0	0.0	50.0	100.0	44.4	5.6	0.0							
2016	0.0	0.0	35.3	88.2	52.9	0.0	0.0							
2017	0.0	0.0	22.2	66.7	11.1	5.6	11.1							
2018	0.0	0.0	11.1	38.9	5.6	0.0								
2019	0.0	0.0	11.1	50.0	27.8	5.6	5.6							
2020	0.0	0.0	38.9	33.3	33.3	22.2	0.0							
2021	5.6	0.0	0.0	27.8	16.7	11.1	0.0							
2022	0.0	0.0	38.9	94.4	55.6	22.2	16.7							
平年値	0.6	0.0	28.0	62.7	29.2	10.0	3.1							

寄生葉率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012					12.3	30.7	31.1	10.0						
2013					2.2	26.8	11.3	3.3						
2014					8.2	26.9	49.6	3.0	5.5					
2015					17.6	37.1	16.1	2.0						
2016					5.3	44.7	16.9							
2017					11.0	45.8	26.5	12.0	6.0					
2018					1.0	33.1	3.0							
2019					6.0	6.0	5.2	1.0	2.0					
2020					9.4	14.2	16.3	12.1						
2021	1.0					20.2	8.7	1.5						
2022					4.1	52.9	18.1	8.0	12.3					
平年値	1.0	0.0	8.1	28.6	18.5	5.6	4.5							

②定点調査（県予察圃場：府中果樹研究所）

月・旬	せん孔細菌病		ナシヒメシクイ		ハダニ類				
	発病葉率		芯折れ率		寄生葉率		雌成虫数 (個体数/100葉)		
	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	
4月	中旬	2.3	1.2	0.0	0.0				
	下旬	1.7	6.5	0.0	0.0				
5月	上旬	8.7	10.6	4.3	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中旬	12.7	18.3	9.3	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	下旬	21.0	24.3	11.0	5.7	0.0	0.1	0.0	0.1
6月	上旬	19.7	25.1	12.3	7.2	0.0	0.2	0.0	0.7
	中旬	16.7	23.1	29.3	20.9	0.3	0.9	0.3	3.5
	下旬	21.3	31.8	29.0	25.9	0.7	1.0	0.7	3.6
7月	上旬	17.3	36.1	32.7	26.9	4.0	0.9	7.0	1.1
	中旬	20.7	38.8	36.7	33.0	4.0	0.9	8.7	1.5
	下旬	18.7	44.1	43.7	35.9	3.7	1.8	6.3	3.2
8月	上旬	20.7	47.5	33.7	40.2	5.3	2.9	16.3	8.0
	中旬	14.7	50.4	28.0	36.4	1.0	5.1	1.0	16.8
	下旬	23.7	51.1	29.7	41.0	0.0	2.1	0.0	2.9
9月	上旬	24.0	55.3	27.9	39.8	0.0	0.1	0.0	0.1
	中旬	23.3	62.1	45.7	36.3	0.0	0.5	0.0	0.6
	下旬	18.0	66.5	34.3	28.1	0.0	0.2	0.0	0.4
10月	上旬	18.0	70.1	52.0	23.0	0.0	0.2	0.0	0.6
	中旬	10.7	74.8	13.3	18.9	0.0	0.7	0.0	1.0
	下旬	10.7	65.9	11.0	14.4	0.0	0.6	0.0	2.1

#### 4)ブドウ

##### (1) 主要病害虫の発生状況

ブドウ 171ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
晩腐病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	適期防除の実施。
べと病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや少い	114ha	トンネル栽培ピオーネにおいて、6月に平年並の時期に葉で発生を認め、発生量は平年並であった。その後、発生量はやや少く推移した。	適期防除の実施。
灰色かび病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：少い	0ha	発生を認めなかった。	適期防除の実施。

##### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ブドウ	171	晩腐病	0	0	0	0	0	169	313
		べと病	0	0	0	114	114	169	965
		灰色かび病	0	0	0	0	0	169	238

##### (3) 調査結果

###### ①巡回調査

施設ブドウ(トンネル)晩腐病  
発生圃場率

年度/月旬	6月			7月			8月		
	中旬	中旬	下旬	中旬	中旬	下旬	中旬	中旬	下旬
2000	0.0	0.0	0.0						
2001	0.0	0.0	0.0						
2002	0.0	0.0	25.0						
2003	0.0	0.0	0.0						
2004	0.0	0.0	0.0						
2017	0.0	0.0	0.0						
2018	0.0	16.7							
2019	0.0	0.0							
2020	0.0	0.0	0.0						
2021	0.0	0.0	0.0						
2022	0.0	0.0	0.0						
平年値	0.0	1.7	3.1						

発病率

年度/月旬	6月			7月			8月		
	中旬	中旬	下旬	中旬	中旬	下旬	中旬	中旬	下旬
2000									
2001									
2002						1.0			
2003									
2004									
2017									
2018					25.0				
2019									
2020									
2021									
2022									
平年値	0.0	25.0	1.0						

施設ブドウ(トンネル)べと病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月		5月	6月	7月	8月	9月
	上旬	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2000	0.0	0.0	0.0	70.0	100.0	100.0	100.0
2001	0.0	0.0	0.0	40.0	70.0	100.0	100.0
2002		0.0	10.0	40.0	60.0	80.0	90.0
2003		0.0	0.0	90.0	100.0	100.0	100.0
2004		0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2017		0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	83.3
2018		0.0	0.0	16.7	50.0	33.3	66.7
2019		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
2020		0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	83.3
2021		0.0	0.0	33.3	66.7	50.0	83.3
2022		0.0	0.0	66.7	66.7	16.7	83.3
平年値	0.0	0.0	1.0	40.7	58.0	59.7	84.0

施設ブドウ(トンネル)べと病  
発生圃場率 (房)

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2000	0.0	25.0	0.0
2001	0.0	0.0	0.0
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	2.5	0.0

発病葉率

年度/月旬	4月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	上旬	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2000				2.8	24.4	27.8	43.5
2001				1.3	21.1	28.9	42.3
2002			1.0	1.8	1.5	15.9	15.8
2003				5.8	25.0	66.8	69.5
2004				3.0	41.9	74.0	36.9
2017				0.1	5.0		14.2
2018				0.1	26.3	3.5	16.0
2019							7.5
2020					7.0	10.5	5.0
2021				2.5	21.8	19.0	3.1
2022				0.7	0.9	4.0	8.4
平年値	0.0	0.0	1.0	2.2	19.3	30.8	25.4

発病房率

年度/月旬	6月	7月
	中旬	中旬
2000		1.0
2001		
2002		
2003		
2004		
2017		
2018		
2019		
2020		
2021		
2022		
平年値	0.0	1.0

施設ブドウ(トンネル)灰色かび病  
発生圃場率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月
	下旬	中旬	中旬	下旬
2000		10.0	0.0	0.0
2001		10.0	0.0	0.0
2002		20.0	0.0	0.0
2003		0.0	0.0	0.0
2004		0.0	0.0	0.0
2017		0.0	0.0	0.0
2018	50.0	50.0	33.3	
2019	0.0	16.7	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	33.3	16.7	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	12.5	14.0	5.0	0.0

発病房率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月
	下旬	中旬	中旬	下旬
2000		2.0		
2001		1.0		
2002		4.5		
2003				
2004				
2017				
2018	13.3	2.0	1.0	
2019		3.0		
2020				
2021		1.5	17.0	
2022				
平年値	13.3	2.3	9.0	0.0

## 5)ナシ

### (1) 主要病害虫の発生状況

ナシ 33ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
黒斑病	平年：並 前年：やや早い	平年：多い 前年：多い	6ha	葉において、5月に平年並の時期に発生を認め、発生量は多かった。	5月下旬の多雨。
黒星病	平年：早い 前年：早い	平年：多い 前年：多い	6ha	葉において、5月に平年より早い時期に発生を認め、発生量は多かった。	5月下旬の多雨。
ナシヒメシンクイ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	適期防除の実施。
ハダニ類	平年：遅い 前年：並	平年：並 前年：やや少い	17ha	8月に平年よりも遅く発生を認め、発生量は平年並であった。	7月の少雨および高温。
アブラムシ類	平年：やや遅い 前年：並	平年：多い 前年：多い	29ha	5月に平年よりもやや遅く発生を認め、発生量は多かった。6、9月の発生量も多かった。	5、6、9月の高温。
ハマキムシ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	適期防除の実施。

### (2) 害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ナシ	33	黒斑病	0	0	0	6	6	33	264
		黒星病	0	0	0	6	6	33	264
		ナシヒメシンクイ	0	0	0	0	0	33	320
		ハダニ類	0	0	0	17	17	33	168
		アブラムシ類	17	6	6	0	29	33	182
		ハマキムシ類	0	0	0	0	0	33	132

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

ナシ黒斑病

発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0							
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7							
2014	0.0	50.0	33.3	33.3	50.0	66.7	0.0							
2015	0.0	33.3	16.7	33.3	0.0	50.0	0.0							
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3							
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2022	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0							
平年値	0.0	8.3	5.0	6.7	8.3	11.7	5.0							

発病葉率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012									6.0					
2013													6.0	
2014					3.0	1.5	8.5	2.5	3.0					
2015					6.5	15.0	2.0		3.0					
2016														
2017														
2018														
2019													35.0	
2020														
2021														
2022					10.5	4.0	3.0	2.0	1.0					
平年値					0.0	4.8	8.3	5.3	4.3	3.0	20.5			

ナシ黒星病

発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	1.7	5.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

ナシ黒星病

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	7月		8月	
	中旬	中旬	中旬	中旬
2012	0.0	25.0		
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	50.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	25.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
平年値	2.5	7.5		

発病葉率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	下旬	中旬	中旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012														
2013														
2014														
2015					1.0									
2016														
2017							1.0							
2018														
2019							6.5							
2020									1.0					
2021														
2022				0.2										
平年値				0.0	0.0	1.0	3.8	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	7月		8月	
	中旬	中旬	中旬	中旬
2012				1.0
2013				
2014				
2015				1.0
2016				
2017				
2018				
2019	30.0			
2020				
2021				
2022				
平年値	30.0	1.0		

ナシ・ナシヒメシクイ  
発生圃場率 (芯折れ)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	1.7	0.0	1.7	3.3	0.0

芯折れ率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2012						1.0	
2013							
2014			2.0				
2015							
2016					3.0		
2017							
2018							
2019						1.0	
2020							
2021							
2022							
平年値	0.0	0.0	2.0	0.0	3.0	1.0	0.0

ナシ・ナシヒメシクイ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	7月	8月
	中旬	中旬
2012	20.0	0.0
2013	0.0	0.0
2014	0.0	0.0
2015	0.0	0.0
2016	0.0	25.0
2017	0.0	0.0
2018	0.0	0.0
2019	0.0	0.0
2020	0.0	0.0
2021	0.0	0.0
2022	0.0	0.0
平年値	2.2	2.8

被害果率

年度/月旬	7月	8月
	中旬	中旬
2012	1.0	
2013		
2014		
2015		
2016		
2017		
2018		
2019		
2020		
2021		
2022		
平年値	1.0	0.0

ナシ・ハダニ類  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	16.7
2014	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	33.3
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	16.7
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	16.7	0.0
平年値	0.0	0.0	6.7	11.7	18.3	16.7	6.7

寄生葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2012					1.7	1.3	
2013				17.0	8.0	5.0	3.0
2014			1.0				
2015			2.0	50.0	12.0	12.0	
2016				24.0	10.0		
2017			8.2	16.0			18.0
2018							
2019						10.0	
2020					6.0	14.0	4.0
2021					15.5		
2022					1.4	24.0	
平年値	0.0	0.0	3.7	26.8	8.9	8.5	8.3



ナシ・アブラムシ類  
発生圃場率（新梢）

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7	
2013	16.7	16.7	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
2016	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	60.0	0.0	50.0	0.0	0.0		0.0
2018	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	
2019	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0		0.0
2020	0.0	0.0	50.0	0.0	33.3		
2021	0.0	33.3	16.7	50.0	16.7	0.0	
2022	0.0	50.0	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0
平年値	17.7	6.7	31.7	6.7	17.5	2.4	0.0

寄生新梢率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	中旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2012		1.0	2.0		12.5	2.0	
2013	1.0	1.0	5.0		2.5		
2014			34.8	5.0			
2015					3.0		
2016	2.0		8.5				
2017	30.7		1.4				
2018	1.0		2.5				
2019	2.0		1.0				
2020			50.7		27.5		
2021		10.5	2.0	5.3	80.0		
2022		4.0	66.0			1.0	
平年値	7.3	4.2	12.0	5.2	25.1	2.0	0.0

ナシ・ハマキムシ類  
発生圃場率（被害新梢）

年度/月旬	5月	6月	7月	8月
	中旬	中旬	中旬	下旬
2012				
2013				
2014				
2015				
2016				
2017				
2018	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0

ナシ・ハマキムシ類  
発生圃場率（果実）

年度/月旬	7月	8月
	中旬	中旬
2012		
2013		
2014		
2015		
2016		
2017		
2018	0.0	0.0
2019	0.0	0.0
2020	0.0	0.0
2021	0.0	0.0
2022	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0

被害新梢率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月
	中旬	中旬	中旬	下旬
2012				
2013				
2014				
2015				
2016				
2017				
2018				
2019				
2020				
2021				
2022				
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	7月	8月
	中旬	中旬
2012		
2013		
2014		
2015		
2016		
2017		
2018		
2019		
2020		
2021		
2022		
平年値	0.0	0.0

## 6) 果樹共通

### (1) 主要病害虫の発生状況

果樹共通 1,919ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
カメムシ類	平年：早い 前年：早い	平年：多い 前年：多い	182ha	予察灯での誘殺開始時期は平年より早く、4月以降、誘殺数は多く、9月中旬まで平年値を大きく上回った。被害の発生量は、カキで多く、ナシでやや多かった。	山林における越冬量の増加。3月以降の高温による初期発生期の前進化。カキでは追加防除が産地で取り組まれた。

### (2) 害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
果樹共通	1,919	カメムシ類	0	0	0	182	182	362	1816

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

カンキツ・カメムシ類

発生圃場率

年度/月旬	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	下旬	下旬
2012				
2013				
2014				
2015				
2016				
2017				
2018	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	3.3	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	16.7	0.0
2022	0.0	3.6	3.8	0.0
平年値	0.0	0.8	4.2	0.0

被害果率

年度/月旬	8月	9月	10月	11月
	下旬	下旬	下旬	下旬
2012				
2013				
2014				
2015				
2016				
2017				
2018				
2019				
2020		1.0		
2021			0.9	
2022		0.1	1.0	
平年値	0.0	1.0	0.9	0.0

カキ・カメムシ類

発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012		0.0	38.9	61.1	55.6	
2013		0.0	0.0	22.2	50.0	
2014		27.8	55.6	61.1	52.9	
2015	5.6	11.1	11.1	27.8	22.2	
2016	0.0	0.0	5.6	16.7	27.8	
2017	0.0	0.0	33.3	88.9	94.4	100.0
2018	0.0	0.0	55.6	94.4	94.4	85.7
2019	0.0	0.0	50.0	33.3	55.6	60.0
2020	0.0	27.8	18.8	35.3	25.0	33.3
2021	0.0	0.0	22.2	41.2	38.9	33.3
2022	0.0	11.8	47.1	75.0	81.3	80.0
平年値	0.8	6.7	29.1	48.2	51.7	62.5

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012			3.7	3.3	15.1	
2013				4.5	7.9	
2014		0.9	6.9	18.9	15.2	
2015	1.0	1.0	1.0	6.0	11.0	
2016			2.0	3.0	7.4	
2017			3.8	10.4	15.9	8.2
2018			5.0	25.6	28.4	23.3
2019			1.8	27.8	22.9	3.3
2020		0.4	1.3	2.0	4.5	2.7
2021			1.5	2.0	3.0	3.7
2022		1.0	7.3	4.1	9.6	3.1
平年値	1.0	0.7	3.0	10.3	13.1	8.2

モモ・カメムシ類

発生圃場率

年度/月旬	5月	6月	7月
	中下旬	中旬	中旬
2012	0.0	0.0	7.7
2013	0.0	0.0	10.0
2014		5.6	0.0
2015	0.0	0.0	16.7
2016	0.0	16.7	12.5
2017	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	15.4	0.0	6.7
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	1.9	2.2	5.4

被害果率

年度/月旬	5月	6月	7月
	中下旬	中旬	中旬
2012			1.0
2013			1.0
2014		1.0	
2015			1.0
2016		1.0	1.0
2017			
2018			
2019			
2020	1.0		0.5
2021			
2022			
平年値	1.0	1.0	0.9

施設ブドウ(トネ初)・カメムシ類

発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2000	0.0	0.0	0.0
2001	0.0	0.0	0.0
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0

被害房率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2000			
2001			
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
平年値	0.0	0.0	0.0

ナシ・カメムシ類

発生圃場率 (被害果)

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2012			
2013			
2014			
2015			
2016			
2017			
2018		0.0	0.0
2019		0.0	0.0
2020		0.0	16.7
2021		0.0	16.7
2022		0.0	33.3
平年値		0.0	8.3

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2012			
2013			
2014			
2015			
2016			
2017			
2018			
2019			
2020			1.0
2021			0.5
2022			0.1
平年値		0.0	0.8

②定点調査

Ⅱの6. 主要害虫半旬別誘殺数1) 高圧水銀灯 (2) 農業試験場府中果樹研究所を参照。

#### 4 野菜病虫害発生予察事業

##### 1)レタス

##### (1) 主要病虫害の発生状況

##### ①春レタス 129ha

病虫害名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
灰色かび病	平年：並 前年：並	平年：やや少い 前年：やや少い	16ha	平年同様3月から発生し、その後発生量は増加せずやや少ない発生量で経過した。	3、4月が高温で経過し、トンネルの換気が比較的頻繁に行われた。
菌核病	平年：並 前年：やや早い	平年：やや少い 前年：やや少い	16ha	平年同様3月から発生し、その後発生量は増加せずやや少ない発生量で経過した。	3、4月が高温で経過し、トンネルの換気が比較的頻繁に行われた。
アブラムシ類	平年：並 前年：やや遅い	平年：やや少い 前年：やや少い	16ha	平年同様4月から発生し、やや少ない発生量となった。	防除の徹底。
ヨトウガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	例年この作型での発生が少ない。

##### ②冬レタス 682ha

灰色かび病	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：やや少い 前年：やや少い	81ha	12月どり栽培では平年と同様に発生を認めず、1～2月どり栽培では、平年と同様に12月に発生を認め、発生量は少なかった。3～4月どり栽培では、平年よりやや遅く2月から発生を認めたが発生量はやや少なく経過した。	冬期が少雨傾向で経過した。
菌核病	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：やや少い 前年：並	44ha	12月どり栽培では平年と同様に11月から発生を認め、平年並の発生量であった。1～2月どり栽培では平年よりやや遅い12月から認め、少ない発生量となった。3～4月どり栽培では平年よりやや遅い2月から発生し平年並の発生量で推移した。	冬期が少雨傾向で経過した。
アブラムシ類	平年：やや遅い 前年：並	平年：やや少い 前年：やや少い	0ha	3～4月どり栽培の3月にのみ発生を認めたが、その他の作型では認めずやや少ない発生量となった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
ハスモンヨトウ	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
春レタス	129	灰色かび病	0	0	0	16	16	129	323
		菌核病	0	0	0	16	16	129	258
		アブラムシ類	0	0	0	16	16	129	168
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	129	129
冬レタス	682	灰色かび病	0	0	0	81	81	682	2,046
		菌核病	0	0	0	44	44	682	2,046
		アブラムシ類	0	0	0	0	0	682	1,500
		ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	682	1,364

(3) 調査結果

①巡回調査

レタス春どり栽培(5月どり)・灰色かび病

発生圃場率	3月		4月		発生圃場率	3月		4月	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬		年度/月旬	下旬	下旬	下旬
2012	58.3	57.1	17.6	3.2	2012	16.7	28.6	1.5	4.0
2013	66.7	25.0	2.0	10.8	2013	0.0	25.0		0.5
2014	44.4	100.0	3.3	4.2	2014	11.1	100.0	0.1	1.6
2015	42.9	22.2	5.3	7.5	2015	0.0	44.4		4.4
2016	36.4	18.2	2.8	0.7	2016	9.1	18.2	0.1	3.0
2017	33.3	50.0	4.8	2.0	2017	8.3	50.0	10.0	2.9
2018	62.5	22.2	2.2	1.4	2018	31.3	11.1	2.8	0.7
2019	44.4	33.3	3.5	1.8	2019	0.0	16.7		1.1
2020	30.8	16.7	3.3	3.0	2020	0.0	16.7		1.0
2021	16.7	9.1	0.5	5.0	2021	0.0	45.5		0.5
2022		0.0		0.0	2022	11.1	0.0	0.1	0.0
平年値	43.6	35.4	4.5	4.0	平年値	7.7	35.6	2.9	2.0

レタス春どり栽培(5月どり)・菌核病

発生圃場率	3月		4月		発生圃場率	3月		4月	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬		年度/月旬	下旬	下旬	下旬
2012	16.7	28.6	1.5	4.0	2012	16.7	28.6	1.5	4.0
2013	0.0	25.0		0.5	2013	0.0	25.0		0.5
2014	11.1	100.0	0.1	1.6	2014	11.1	100.0	0.1	1.6
2015	0.0	44.4		4.4	2015	0.0	44.4		4.4
2016	9.1	18.2	0.1	3.0	2016	9.1	18.2	0.1	3.0
2017	8.3	50.0	10.0	2.9	2017	8.3	50.0	10.0	2.9
2018	31.3	11.1	2.8	0.7	2018	31.3	11.1	2.8	0.7
2019	0.0	16.7		1.1	2019	0.0	16.7		1.1
2020	0.0	16.7		1.0	2020	0.0	16.7		1.0
2021	0.0	45.5		0.5	2021	0.0	45.5		0.5
2022	11.1	0.0	0.1	0.0	2022	11.1	0.0	0.1	0.0
平年値	7.7	35.6	2.9	2.0	平年値	7.7	35.6	2.9	2.0

レタス春どり栽培(5月どり)・斑点細菌病

発生圃場率	3月		4月		発生圃場率	3月		4月	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬		年度/月旬	下旬	下旬	下旬
2012	8.3	28.6	6.0	47.5	2012	8.3	28.6	6.0	47.5
2013	0.0	16.7		5.5	2013	0.0	16.7		5.5
2014	0.0	0.0			2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0			2015	0.0	0.0		
2016	9.1	0.0	2.0		2016	9.1	0.0	2.0	
2017	0.0	0.0			2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0			2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0			2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0			2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0			2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0			2022	0.0	0.0		
平年値	1.7	4.5	4.0	26.5	平年値	1.7	4.5	4.0	26.5

レタス春どり栽培(5月どり)・ナモグリバエ

発生圃場率	3月		4月		発生圃場率	3月		4月	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬		年度/月旬	下旬	下旬	下旬
2012	16.7	28.6	22.0	22.0	2012	16.7	28.6	22.0	22.0
2013	0.0	16.7		8.0	2013	0.0	16.7		8.0
2014	0.0	33.3		26.0	2014	0.0	33.3		26.0
2015	0.0	0.0			2015	0.0	0.0		
2016	9.1	9.1	2.0	8.0	2016	9.1	9.1	2.0	8.0
2017	0.0	0.0			2017	0.0	0.0		
2018	0.0	11.1		4.0	2018	0.0	11.1		4.0
2019	0.0	16.7		46.0	2019	0.0	16.7		46.0
2020	0.0	0.0			2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0			2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0			2022	0.0	0.0		
平年値	2.6	11.5	12.0	19.0	平年値	2.6	11.5	12.0	19.0

レタス春どり栽培(5月どり)・アブラムシ

発生圃場率	3月		4月		発生圃場率	3月		4月	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬		年度/月旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	42.9		5.3	2012	0.0	42.9		5.3
2013	8.3	41.7	22.0	3.0	2013	8.3	41.7	22.0	3.0
2014	0.0	16.7		1.0	2014	0.0	16.7		1.0
2015	0.0	44.4		2.3	2015	0.0	44.4		2.3
2016	0.0	0.0			2016	0.0	0.0		
2017	0.0	75.0		33.3	2017	0.0	75.0		33.3
2018	0.0	11.1		4.0	2018	0.0	11.1		4.0
2019	0.0	66.7		55.5	2019	0.0	66.7		55.5
2020	0.0	0.0			2020	0.0	0.0		
2021	8.3	9.1	8.0	8.0	2021	8.3	9.1	8.0	8.0
2022	0.0	33.3		1.0	2022	0.0	33.3		1.0
平年値	1.7	30.8	15.0	14.0	平年値	1.7	30.8	15.0	14.0

レタス春どり栽培(5月どり)・ヨトウガ

発生圃場率	3月		4月		発生圃場率	3月		4月	
	年度/月旬	下旬	下旬	下旬		年度/月旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0			2012	0.0	0.0		
2013	0.0	0.0			2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0			2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0			2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0			2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0			2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0			2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0			2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0			2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0			2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0			2022	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-	平年値	0.0	0.0	-	-

11月どりレタス・灰色かび病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬		
2012	0.0	0.0				
2013	0.0	0.0				
2014	0.0	4.8		1.0		
2015	0.0	0.0				
2016	0.0	0.0				
2017	0.0	0.0				
2018	調査圃場を確保できずデータなし					
2019	調査圃場を確保できずデータなし					
2020	0.0	0.0				
2021	調査圃場を確保できずデータなし					
2022	調査圃場を確保できずデータなし					
平年値	0.0	0.7	-	1.0		

11月どりレタス・菌核病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	0.0	0.0				
2013	0.0	0.0				
2014	0.0	9.5			5.0	
2015	0.0	0.0				
2016	0.0	0.0				
2017	0.0	17.6			1.0	
2018	調査圃場を確保できずデータなし					
2019	調査圃場を確保できずデータなし					
2020	0.0	0.0				
2021	調査圃場を確保できずデータなし					
2022	調査圃場を確保できずデータなし					
平年値	0.0	3.9	-	3.0		

11月どりレタス・斑点細菌病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	0.0	0.0				
2013	0.0	22.2			18.8	
2014	0.0	0.0				
2015	0.0	0.0				
2016	0.0	15.4			1.0	
2017	0.0	35.3			12.3	
2018	調査圃場を確保できずデータなし					
2019	調査圃場を確保できずデータなし					
2020	0.0	0.0				
2021	調査圃場を確保できずデータなし					
2022	調査圃場を確保できずデータなし					
平年値	0.0	10.4	-	10.7		

11月どりレタス・モザイク病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬		
2012	0.0	6.7		1.0		
2013	0.0	22.2		0.4		
2014	0.0	19.0		0.8		
2015	0.0	20.0		0.7		
2016	0.0	7.7		1.0		
2017	0.0	0.0				
2018	調査圃場を確保できずデータなし					
2019	調査圃場を確保できずデータなし					
2020	0.0	0.0				
2021	調査圃場を確保できずデータなし					
2022	調査圃場を確保できずデータなし					
平年値	0.0	10.8	-	0.8		

11月どりレタス・アブラムシ類			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	0.0	0.0				
2013	8.3	0.0			4.0	
2014	13.3	4.8			1.0	1.0
2015	7.7	0.0			5.0	
2016	0.0	0.0				
2017	6.7	5.9			8.0	4.0
2018	調査圃場を確保できずデータなし					
2019	調査圃場を確保できずデータなし					
2020	0.0	0.0				
2021	調査圃場を確保できずデータなし					
2022	調査圃場を確保できずデータなし					
平年値	5.1	1.5	4.5	2.5		

11月どりレタス・ハスモンヨトウ			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	7.7	0.0			7.0	
2013	8.3	5.6			2.0	2.0
2014	0.0	0.0				
2015	0.0	0.0				
2016	0.0	15.4			3.5	
2017	0.0	11.8			2.0	
2018	調査圃場を確保できずデータなし					
2019	調査圃場を確保できずデータなし					
2020	0.0	0.0				
2021	調査圃場を確保できずデータなし					
2022	調査圃場を確保できずデータなし					
平年値	2.3	4.7	4.5	2.5		

12月どりレタス・灰色かび病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬		
2012	0.0	0.0				
2013	0.0	0.0				
2014	0.0	0.0				
2015	0.0	38.9		0.8		
2016	0.0	6.7		1.0		
2017	11.1	0.0		0.6		
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	0.0				
2020	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
平年値	1.1	4.6	0.6	0.9		

12月どりレタス・菌核病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	0.0	16.7			0.5	
2013	0.0	5.6			2.0	
2014	0.0	22.2			3.3	
2015	0.0	66.7			2.2	
2016	0.0	20.0			3.0	
2017	0.0	5.6			0.1	
2018	5.6	12.5			4.0	3.0
2019	0.0	5.6			0.1	
2020	0.0	6.3			1.0	
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	16.7			0.5	
平年値	0.6	16.1	4.0	1.7		

12月どりレタス・斑点細菌病			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	0.0	5.6			1.0	
2013	5.6	5.6			2.0	5.0
2014	0.0	0.0				
2015	0.0	11.1			3.1	
2016	0.0	0.0				
2017	11.1	16.7			48.0	3.5
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	0.0				
2020	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
平年値	1.7	3.9	25.0	3.2		

12月どりレタス・モザイク病(えそ輪紋症状を含む)			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬		
2012	0.0	16.7		0.5		
2013	5.6	22.2		0.1	0.9	
2014	0.0	11.1			0.8	
2015	0.0	22.2			1.1	
2016	0.0	46.7			0.7	
2017	0.0	5.6			0.1	
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	11.1			0.2	
2020	5.6	6.3		0.1	0.1	
2021	0.0	20.0			0.1	
2022	0.0	16.7			0.2	
平年値	1.1	16.2	0.1	0.5		

12月どりレタス・アブラムシ類			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	0.0	5.6			1.0	
2013	0.0	5.6			1.0	
2014	11.1	0.0			4.0	
2015	5.6	5.6			4.0	8.0
2016	31.3	6.7			4.8	4.0
2017	0.0	0.0				
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	5.6			4.0	
2020	5.6	6.3			0.1	2.0
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
平年値	5.4	3.5	3.2	3.3		

12月どりレタス・ハスモンヨトウ			発生圃場率		発病株率	
年度/月旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	5.6	5.6			1.0	1.0
2013	0.0	5.6				1.0
2014	0.0	0.0				
2015	0.0	16.7				1.0
2016	6.3	0.0			1.0	
2017	0.0	0.0				
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	0.0				
2020	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
平年値	1.2	2.8	1.0	1.0		

1～2月どりレタス・灰色かび病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	16.7	45.8		1.5	1.7
2013	0.0	4.2	41.7		1.0	1.6
2014	0.0	0.0	33.3			3.5
2015	4.2	12.5	31.6	0.2	0.8	0.9
2016	4.3	20.8	39.1	1.0	1.2	2.9
2017	13.0	8.7	22.7	1.3	1.3	0.7
2018	0.0	8.3	36.4		1.0	2.5
2019	0.0	4.2	20.8		1.0	0.7
2020	0.0	8.3	28.6		0.3	0.9
2021	0.0	0.0	4.8			2.0
2022	0.0	12.5	9.5		0.2	0.8
平年値	2.2	8.4	30.5	0.8	1.0	1.7

1～2月どりレタス・菌核病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	20.8	50.0		2.2	1.5
2013	4.2	41.7	54.2	3.0	0.8	2.9
2014	4.2	45.8	39.1	0.1	1.6	2.2
2015	12.5	0.0	63.2	2.7		2.8
2016	8.7	33.3	47.8	1.6	0.9	2.2
2017	8.7	8.7	22.7	1.0	0.5	1.9
2018	4.5	16.7	13.6	1.0	0.9	0.4
2019	8.3	4.2	37.5	0.1	1.0	0.4
2020	12.5	33.3	42.9	1.7	1.6	0.5
2021	8.3	0.0	19.0	0.3		1.4
2022	0.0	8.3	19.0		0.2	0.3
平年値	7.2	20.5	39.0	1.3	1.2	1.6

1～2月どりレタス・べと病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	4.2			5
2015	0.0	0.0	10.5			24.0
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	8.3			0.7
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	0.0	2.3	-	-	9.9

1～2月どりレタス・腐敗病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	0.0	37.5			1.7
2013	0.0	0.0	20.8			1.5
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	4.3	4.5		1.0	1.0
2018	0.0	4.2	4.5		1.0	0.3
2019	0.0	0.0	4.2			5.0
2020	0.0	8.3	9.5		1.5	0.6
2021	0.0	0.0	9.5			1.3
2022	0.0	0.0	19.0			0.6
平年値	0.0	1.7	9.1	-	1.2	1.6

1～2月どりレタス・斑点細菌病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	4.2	0.0		2.0	
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	4.2	15.8		1.0	3.7
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	21.7	0.0		6.7	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	3.0	1.6	-	3.2	3.7

1～2月どりレタス・ハモグリバエ類(ほぼナモグリバエ)

発生圃場率				食害株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	8.3	4.2		14.0	1.0
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	4.2	0.0		12.0	
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	4.2	0.0		4.0	
2021	4.2	0.0	0.0		8.0	
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.4	1.7	0.4	8.0	10.0	1.0

1～2月どりレタス・アブラムシ類

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	0.0	8.3	0.0		7.0	
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	8.3	0.0	0.0	4.0		
2015	29.2	12.5	0.0	6.9	12.0	
2016	8.7	4.2	0.0	4.0	4.0	
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	8.3	0.0	0.0	6.0		
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	4.2	0.0	0.0	4.0		
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	5.9	2.5	0.0	5.0	7.7	-

1～2月どりレタス・ハスモンヨトウ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2012	4.2	0.0	0.0			1.0
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	8.3	0.0	0.0			2.0
2020	4.2	0.0	0.0			2.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	0.0	0.0	1.7	-	-

3～4月どりレタス・灰色かび病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	38.9	61.1	88.2	2.3	3.7	9.1
2013	38.9	55.6	66.7	3.1	3.1	1.9
2014	33.3	38.9	61.1	2.1	2.8	1.7
2015	43.8	46.7	46.7	8.7	1.1	2.0
2016	33.3	20.0	45.5	1.9	2.5	1.1
2017	26.7	37.5	55.6	0.7	11.0	6.6
2018	33.3	33.1	50.0	1.4	1.2	3.7
2019	66.7	55.6	50.0	4.2	7.9	4.9
2020	12.5	33.3	42.9	1.5	3.7	3.6
2021	20.0	53.3	62.5	0.7	0.9	0.8
2022	8.3	15.4	28.6	2.0	8.0	1.1
平年値	34.7	43.5	56.9	2.7	3.8	3.5

3～4月どりレタス・菌核病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	27.8	38.9	35.3	1.8	3.1	1.7
2013	22.2	44.4	22.2	1.0	1.3	1.3
2014	16.7	38.9	5.6	0.4	1.1	1.0
2015	6.3	20.0	20.0	1.0	2.5	1.7
2016	26.7	33.3	36.4	2.5	1.6	1.4
2017	26.7	18.8	11.1	1.8	27.3	40.0
2018	16.7	11.1	7.1	0.5	4.3	3.0
2019	5.6	11.1	7.1	2.0	2.6	1.0
2020	12.5	5.6	35.7	0.1	2.0	1.2
2021	13.3	13.3	25.0	0.3	1.1	1.1
2022	8.3	7.7	42.9	2.0	2.0	1.0
平年値	17.4	23.5	20.5	1.1	4.7	5.3

3～4月どりレタス・べと病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	6.3	0.0	26.7	0.5		34.0
2016	0.0	0.0	9.1			50.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	6.3	0.0	0.0	1.0		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.3	0.0	3.6	0.8	-	42.0

3～4月どりレタス・斑点細菌病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	11.1	11.1	11.8	17.5	24.5	1.5
2013	5.6	0.0	5.6	6.0		1.0
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	6.7	0.0	0.0	5.0		
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	5.6	7.1		0.1	0.5
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	6.7	0.0		8.0	
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	2.3	2.3	2.5	9.5	10.9	1.0

3～4月どりレタス・ナモグリバエ

発生圃場率				食害株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	11.1	5.6	0.0	4.0	4.0	
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	5.6	0.0	7.1	8.0		4.0
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	0.6	0.7	6.0	4.0	4.0

3～4月どりレタス・アブラムシ類

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	5.6	11.1		1.0	1.0
2014	0.0	0.0	5.6			1.0
2015	0.0	13.3	0.0		6.0	
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	5.6	0.0		4.0	
2020	6.3	5.6	7.1	4.0	1.0	12.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.6	3.0	2.4	4.0	3.0	4.7



## 2)キュウリ

### (1) 主要病害虫の発生状況

#### ①夏秋キュウリ 79ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
べと病	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：少い 前年：少い	42ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、やや少ない発生量であったが、7月には少ない発生量となった。秋キュウリでは、発生を認めなかった。	6月、7月の少雨。
うどんこ病	平年：並 前年：やや早い	平年：やや多い 前年：やや多い	2ha	夏キュウリでは、平年同様6月から広範囲に発生したが発生葉率はやや低く、平年並の発生量であったが、7月には減少し、やや少ない発生量となった。秋キュウリでは、平年同様9月から発生し、多い発生量となった。	6月、9月の高温。
褐斑病	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：並 前年：やや少い	30ha	夏キュウリでは、平年よりやや遅い7月から発生し、やや少ない発生量であった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し9月までやや少ない発生量で推移した。	耐病性品種の普及。
灰色かび病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	例年この作型での発生は少ない。
アブラムシ類	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多い	65ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量であったが、7月にはやや少ない発生量となった。秋キュウリでは平年同様8月から発生し、やや多い発生量となった。	防除の徹底。
ミナミキイロアザミウマ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多い	63ha	夏キュウリでは平年同様6月から発生し広範囲で発生を認めたが、虫数は多くなく平年並の発生量であった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、広範囲で発生を認めたが虫数はやや少なく平年並の発生量となった。	施設栽培における密度の上昇。
オオタバコガ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多い	23ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、6月はやや多い発生量であったが、7月には平年並の発生量となった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、8月はやや少ない発生量であったが、9月には平年並の発生量となった。	防除の徹底。
コナジラミ類	平年：並 前年：並	平年：多い 前年：やや多い	34ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、7月にかけて多い発生量で推移した。秋キュウリでは平年同様8月から発生し、9月にかけて多からやや多い発生量となった。	6月～9月にかけて概ね高温で推移した。

#### ②冬春キュウリ 14ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
べと病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	4ha	発生を認めなかった。	5月、6月の少雨。
うどんこ病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	2ha	発生を認めなかった。	6月の少雨。 耐病性品種の普及。

褐斑病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少い	0ha	近年は発生を認めない、または少発生が続いている。本年は発生を認めなかった。	耐病性品種の普及。
灰色かび病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	例年この作型での発生は少ない。
アブラムシ類	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：やや多い	7ha	平年同様4月から発生し、5月には発生面積が急激に拡大した。6月には虫数が急激に増加しやや多い発生量となった。	5月、6月の少雨。
ミナミキイロアザミウマ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：多い	9ha	6月から西讃地区を中心に発生を認めたが、虫数は少なく、平年並の発生量となった。	6月の高温少雨。
オオタバコガ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	5ha	平年同様5月から発生し、平年並の発生量であった。その後6月にかけて発生量は変わらず推移した。	防除の徹底。
コナジラミ類	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：やや少い	7ha	発生を認めなかった。	防除の徹底。

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
夏秋キュウリ	79	べと病	0	10	2	30	42	79	253
		うどんこ病	0	0	0	2	2	79	237
		褐斑病	0	7	2	21	30	79	79
		灰色かび病	0	0	0	0	0	14	28
		ミナミキイロアザミウマ	0	0	0	63	63	79	198
		アブラムシ類	0	0	0	65	65	79	182
		コナジラミ類	0	0	0	34	34	79	182
		オオタバコガ	0	0	9	14	23	79	182
冬春キュウリ	14	べと病	0	0	2	2	4	14	49
		うどんこ病	0	0	0	2	2	14	39
		褐斑病	0	0	0	0	0	14	28
		灰色かび病	0	0	0	0	0	14	28
		ミナミキイロアザミウマ	0	0	0	9	9	14	28
		アブラムシ類	0	0	0	7	7	14	39
		コナジラミ類	0	0	0	7	7	14	39
		オオタバコガ	0	0	0	5	5	14	28

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

##### キュウリ トンネル栽培・べと病

発生圃場率			
年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
2012	0.0	0.0	41.7
2013	0.0	0.0	16.7
2014	0.0	0.0	45.5
2015	0.0	9.1	63.6
2016	0.0	18.2	80.0
2017	0.0	0.0	18.2
2018	0.0	10.0	80.0
2019	0.0	0.0	14.3
2020	0.0	11.1	40.0
2021	0.0	0.0	33.3
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	4.8	43.3

発病葉率		
4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
		28.6
		5.0
		32.8
	0.5	44.3
	0.6	10.1
		15.0
	1.0	15.5
		0.1
	0.1	10.0
		32.5
-	0.5	19.4

##### 夏キュウリ・べと病

発生圃場率				
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	発病葉率 6月 下旬	7月 下旬
2012	62.5	50.0	12.0	14.4
2013	6.7	27.8	1.0	18.4
2014	40.0	52.9	15.7	23.8
2015	53.3	46.7	1.9	12.9
2016	75.0	62.5	22.9	31.5
2017	17.6	57.1	2.7	21.4
2018	42.9	46.2	0.8	19.5
2019	6.3	42.9	0.1	32.8
2020	53.3	53.3	21.5	20.5
2021	58.3	33.3	17.5	23.8
2022	16.7	18.2	0.6	2.0
平年値	41.6	47.3	9.6	21.9

##### キュウリ トンネル栽培・炭疽病

発生圃場率			
年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
2012	0.0	0.0	16.7
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	9.1
2015	0.0	0.0	36.4
2016	0.0	9.1	80.0
2017	0.0	9.1	72.7
2018	0.0	20.0	80.0
2019	0.0	0.0	14.3
2020	0.0	0.0	30.0
2021	0.0	0.0	50.0
2022	0.0	0.0	66.7
平年値	0.0	3.8	38.9

発病葉率		
4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
		5.0
		10.0
		5.8
	5.0	19.4
	0.1	7.0
	0.9	2.9
		2.0
		22.0
		0.4
		9.0
-	2.0	8.3

##### 夏キュウリ・炭疽病

発生圃場率				
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	発病葉率 6月 下旬	7月 下旬
2012	6.3	66.7	10.0	16.0
2013	0.0	72.2		32.4
2014	0.0	41.2		15.7
2015	20.0	100.0	1.7	40.1
2016	43.8	93.8	7.2	35.6
2017	5.9	42.9	10.0	15.0
2018	35.7	76.9	1.8	18.3
2019	6.3	66.7	2.0	20.3
2020	26.7	80.0	1.3	30.0
2021	50.0	91.7	8.0	32.9
2022	16.7	54.5	8.0	14.3
平年値	19.5	73.2	5.2	25.6

##### キュウリ トンネル栽培・褐斑病

発生圃場率			
年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
2012	0.0	0.0	33.3
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	9.1
2016	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	4.2

発病葉率		
4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
		5.0
-	-	5.0

##### 夏キュウリ・褐斑病

発生圃場率				
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	発病葉率 6月 下旬	7月 下旬
2012	0.0	5.6		3.0
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	5.9		15.0
2015	13.3	40.0	1.0	5.2
2016	0.0	18.8		21.7
2017	11.8	0.0	3.0	
2018	0.0	7.7		5.5
2019	0.0	28.6		8.8
2020	0.0	26.7		4.3
2021	8.3	8.3	18.0	10.0
2022	0.0	9.1		2.0
平年値	3.3	14.2	7.3	9.2

##### キュウリ トンネル栽培・うどんこ病

発生圃場率			
年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	27.3
2015	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	36.4
2018	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	14.3
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	16.7
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	9.5

発病葉率		
4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬
		2.4
		4.8
		5.0
		2.0
		3.6
-	-	3.6

##### 夏キュウリ・うどんこ病

発生圃場率				
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	発病葉率 6月 下旬	7月 下旬
2012	0.0	0.0		
2013	6.7	11.1	10.0	3.0
2014	0.0	17.6		6.7
2015	6.7	6.7	0.2	20.0
2016	0.0	18.8		2.7
2017	11.8	21.4	16.0	21.7
2018	0.0	7.7		5.5
2019	12.5	28.6	3.5	8.8
2020	13.3	20.0	5.5	2.3
2021	8.3	0.0	5.0	
2022	25.0	9.1	2.3	1.0
平年値	5.9	13.2	6.7	8.8

キュウリ トンネル栽培・モザイク病  
発生圃場率

年度/月旬	4月	5月	6月
	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	25.0
2013	0.0	16.7	91.7
2014	0.0	0.0	45.5
2015	0.0	9.1	36.4
2016	0.0	0.0	10.0
2017	0.0	18.2	72.7
2018	0.0	0.0	10.0
2019	0.0	12.5	28.6
2020	0.0	11.1	0.0
2021	0.0	16.7	33.3
2022	0.0	0.0	16.7
平年値	0.0	8.4	35.3

発病株率

4月	5月	6月
		8.3
	0.3	56.3
		10.6
	10.0	11.5
		2.0
	1.5	43.5
		0.1
	1.0	17.5
		2.0
	1.0	1.5
		60.0
	-	2.6
		16.8

夏キュウリ・モザイク病  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	発病株率	
	下旬	下旬	6月	7月
			下旬	下旬
2012	6.3	33.3	1.0	2.5
2013	26.7	38.9	2.1	43.0
2014	13.3	41.2	3.5	19.3
2015	20.0	20.0	12.3	8.0
2016	0.0	12.5		10.0
2017	23.5	50.0	21.5	22.9
2018	0.0	30.8		8.8
2019	0.0	40.0		16.8
2020	33.3	66.7	24.4	15.9
2021	16.7	41.7	1.8	17.6
2022	25.0	27.3	14.0	4.3
平年値	14.0	37.5	9.5	16.5

キュウリ トンネル栽培・ミナミキイロアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	4月	5月	6月
	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	8.3	8.3
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	9.1
2015	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	9.1	30.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	66.7
2022	0.0	0.0	16.7
平年値	0.0	1.7	11.4

虫数/25ユニット

4月	5月	6月
		2.0
		3.0
		1.0
	5.0	2.0
		2.5
		1.0
	-	3.5
		2.1

夏キュウリ・ミナミキイロアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	虫数/25ユニット	
	下旬	下旬	6月	7月
			下旬	下旬
2012	0.0	33.3		3.2
2013	0.0	38.9		8.0
2014	6.7	35.3	3.0	3.3
2015	0.0	26.7		8.3
2016	6.3	31.3	4.0	2.0
2017	0.0	14.3		4.0
2018	0.0	38.5		113.4
2019	0.0	33.3		5.6
2020	0.0	13.3		3.0
2021	33.3	41.7	2.0	26.8
2022	16.7	63.6	3.0	12.7
平年値	4.6	30.7	3.0	17.8

キュウリ トンネル栽培・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	4月	5月	6月
	下旬	下旬	下旬
2012	16.7	83.3	33.3
2013	16.7	100.0	25.0
2014	0.0	100.0	81.8
2015	18.2	54.5	45.5
2016	0.0	54.5	50.0
2017	44.4	81.8	36.4
2018	14.3	100.0	60.0
2019	40.0	87.5	28.6
2020	14.3	100.0	50.0
2021	50.0	33.3	33.3
2022	40.0	100.0	50.0
平年値	21.5	79.5	44.4

虫数/25葉

4月	5月	6月
		1.0
		28.6
		78.0
		1.0
		63.7
		11.3
		31.6
	8.5	32.0
	8.7	32.0
	9.5	8.2
	4.0	6.4
	6.4	35.5
	3.0	31.2
	87.2	
	4.5	9.4
	290.0	
	1.0	9.6
	8.0	
	2.0	3.0
	9.5	
	2.5	12.2
	166.3	
	3.1	20.2
		92.2

夏キュウリ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	虫数/25葉	
	下旬	下旬	6月	7月
			下旬	下旬
2012	37.5	22.2	4.2	112.3
2013	6.7	11.1	8.0	53.0
2014	55.3	55.8	63.6	28.8
2015	40.0	40.0	12.3	207.7
2016	31.3	56.3	8.0	88.2
2017	52.9	28.6	247.3	17.0
2018	28.6	7.7	25.3	32.0
2019	50.0	40.0	76.4	71.7
2020	40.0	33.3	10.7	169.4
2021	33.3	41.7	9.0	26.0
2022	58.3	45.5	20.6	23.0
平年値	37.6	33.7	46.5	80.6

キュウリ トンネル栽培・コナジラミ類  
発生圃場率

年度/月旬	4月	5月	6月
	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	16.7
2014	0.0	9.1	9.1
2015	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	10.0
2017	0.0	9.1	18.2
2018	0.0	10.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	33.3	10.0
2021	0.0	50.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	11.2	6.4

虫数/25葉

4月	5月	6月
		1.0
		2.0
		1.0
		1.0
	1.0	1.5
	1.0	
	1.3	1.0
	2.7	
	-	1.6
		1.1

夏キュウリ・コナジラミ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	虫数/25葉	
	下旬	下旬	6月	7月
			下旬	下旬
2012	17.8	27.8	1.7	3.0
2013	0.0	27.8		3.2
2014	13.3	58.8	5.0	7.7
2015	13.3	26.7	2.5	1.3
2016	12.5	12.5	1.0	4.0
2017	47.1	57.1	3.5	2.9
2018	0.0	0.0		
2019	6.3	13.3	2.0	4.0
2020	6.7	40.0	1.0	7.0
2021	0.0	25.0		9.7
2022	41.7	54.5	28.0	10.2
平年値	11.7	28.9	2.4	4.8

秋キュウリ・べと病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	10.0	50.0	1.0	4.6
2013	22.2	12.5	1.5	5.0
2014	22.2	0.0	10.5	
2015	22.2	25.0	7.5	40.0
2016	10.0	37.5	1.0	10.0
2017	0.0	18.2		2.8
2018	0.0	0.0		
2019	40.0	10.0	7.0	1.0
2020	14.3	0.0	1.0	
2021	0.0	50.0		25.0
2022	0.0	0.0		
平年値	14.1	20.3	4.2	12.6

秋キュウリ・炭疽病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	50.0	50.0	3.2	8.2
2013	0.0	87.5		32.3
2014	77.8	100.0	24.5	42.8
2015	44.4	100.0	5.5	50.9
2016	20.0	75.0	3.0	24.3
2017	54.5	72.7	0.9	28.8
2018	54.5	100.0	1.8	69.8
2019	100.0	80.0	7.8	30.0
2020	42.9	66.7	36.3	61.8
2021	62.5	100.0	46.6	18.0
2022	27.3	66.7	2.3	49.2
平年値	50.7	83.2	14.4	36.7

秋キュウリ・褐斑病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	40.0	60.0	11.5	35.0
2013	33.3	25.0	14.0	72.5
2014	0.0	44.4		20.0
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	12.5		40.0
2017	0.0	9.1		70.0
2018	9.1	20.0	10.0	35.0
2019	30.0	20.0	1.7	35.5
2020	0.0	11.0		20.0
2021	50.0	50.0	10.5	1.0
2022	9.1	11.1	2.0	8.0
平年値	16.2	25.2	9.5	36.6

秋キュウリ・うどんこ病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	0.0	10.0		2.0
2013	0.0	12.5		1.0
2014	0.0	22.2		12.5
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	25.0		32.5
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	10.0		10.0
2019	10.0	20.0	30.0	10.5
2020	0.0	33.3		5.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	44.4		46.3
平年値	1.0	13.3	30.0	10.5

秋キュウリ・モザイク病 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	50.0	80.0	18.4	43.5
2013	88.9	62.5	13.5	84.0
2014	44.4	33.3	1.3	11.7
2015	11.1	37.5	1.0	4.7
2016	30.0	0.0	5.7	
2017	18.2	36.4	5.5	10.0
2018	0.0	40.0		37.3
2019	30.0	20.0	2.3	1.0
2020	57.1	66.7	8.3	41.3
2021	75.0	50.0	61.7	100.0
2022	27.3	22.2	17.7	20.0
平年値	40.5	42.6	13.1	37.1

秋キュウリ・ミナミキイロアザミウマ 発生圃場率			虫数/25ユニット	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	60.0	70.0	13.8	15.1
2013	33.3	62.5	3.0	28.8
2014	22.2	44.4	7.0	7.5
2015	44.4	62.5	4.8	37.8
2016	30.0	62.5	13.0	9.8
2017	36.4	45.5	26.5	247.0
2018	45.5	40.0	52.8	230.0
2019	10.0	20.0	1.0	1.0
2020	28.6	16.7	6.0	2.0
2021	75.0	100.0	31.8	3.0
2022	81.8	66.7	10.8	8.8
平年値	38.5	52.4	16.0	58.2

秋キュウリ・アブラムシ類 発生圃場率			虫数/25葉	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	50.0	20.0	54.6	4.5
2013	44.4	12.5	41.8	50.0
2014	11.1	88.9	1.0	31.1
2015	55.6	37.5	1.4	110.0
2016	50.0	75.0	13.4	391.1
2017	63.6	45.5	16.1	585.2
2018	36.4	50.0	6.3	19.8
2019	30.0	70.0	9.3	211.1
2020	14.3	50.0	2.0	73.7
2021	62.5	100.0	4.0	57.5
2022	72.7	55.6	12.6	338.6
平年値	41.8	54.9	15.0	153.4

秋キュウリ・コナジラミ類 発生圃場率			虫数/25葉	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	10.0	50.0	2.0	10.0
2013	55.6	87.5	7.4	86.6
2014	55.6	0.0	3.0	
2015	33.3	50.0	4.0	17.5
2016	60.0	50.0	3.0	34.5
2017	72.7	72.7	2.8	15.3
2018	18.2	70.0	5.0	5.9
2019	40.0	50.0	3.5	12.6
2020	0.0	0.0		
2021	50.0	50.0	2.8	1.0
2022	72.7	77.8	5.5	39.9
平年値	39.5	48.0	3.7	22.9

### 3)エンジン

#### (1) 調査結果

##### ①巡回調査

金時エンジン・黒葉枯病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	16.7	16.7	0.0	1.0	3.0	
2013	0.0	33.3	0.0		1.0	
2014	0.0	66.7	91.7		13.0	87.6
2015	75.0	100.0	100.0	9.0	8.5	32.2
2016	0.0	91.7	83.3		11.5	27.8
2017	0.0	50.0	91.7		6.1	17.6
2018	33.3	100.0	100.0	5.5	27.5	50.0
2019	0.0	45.5	100		4.4	40.3
2020	16.7	63.6	45.5	3.0	1.9	0.1
2021	8.3	0.0	0.0	1.0		
2022	0.0	0.0	16.7			0.8
平年値	15.0	56.7	61.2	3.9	8.5	36.5

金時エンジン・萎黄病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	66.7	33.3	50.0	1.5	0.6	1.0
2013	16.7	66.7	100.0	0.5	1.0	1.2
2014	0.0	83.3	91.7		3.0	1.5
2015	50.0	91.7	83.3	1.3	2.3	1.6
2016	16.7	66.7	50.0	0.2	1.5	0.7
2017	58.3	33.3	41.7	0.2	0.1	1.0
2018	58.3	58.3	50.0	1.5	0.9	2.3
2019	16.7	72.7	33.3	2.0	1.0	1.0
2020	16.7	83.3	81.8	0.6	2.5	0.3
2021	83.3	66.7	75.0	1.9	0.8	1.9
2022	8.3	25.0	58.3	0.1	0.1	0.5
平年値	38.3	65.6	65.7	1.1	1.4	1.3

金時エンジン・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/20株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	33.3	50.0	66.7	2.5	1.3	2.8
2013	50.0	0.0	66.7	1.7		1.8
2014	100.0	0.0	16.7	3.5		2.0
2015	8.3	16.7	25.0	3.0	1.0	3.7
2016	25.0	8.3	75.0	2.3	1.0	3.8
2017	0.0	16.7	0.0		1.0	
2018	50.0	8.3	16.7	1.3	1.0	3.0
2019	25.0	0.0	8.3	1.3		6.0
2020	25.0	30.0	50.0	4.3	2.3	1.8
2021	33.3	8.3	50.0	1.3	3.0	7.0
2022	16.7	16.7	16.7	2.5	1.0	4.5
平年値	35.0	13.8	37.5	2.4	1.5	3.5

金時エンジン・ヨトウガ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発生株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	0.0	0.0	16.7			1.0
2013	0.0	16.7	0.0		1.0	
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	8.3			1.0
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	1.7	2.5	-	1.0	1.0

#### 4)タマネギ

##### (1) 主要病害虫の発生状況

タマネギ 224ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
白色疫病	平年：並 前年：やや早い	平年：並 前年：やや多い	0ha	早生タマネギでは発生を認めず、中晩生タマネギでは平年同様2月に発生を認め平年並の発生量であった。	1～3月の少雨。
べと病	平年：やや早い 前年：早い	平年：やや多い 前年：やや多い	64ha	早生タマネギでは、平年より早い1月から発生し、やや多い発生量で推移した。中晩生タマネギでは平年よりやや早い3月から発生し、平年並の発生量で推移した。	12月と3月の高温。
ネギアザミウマ	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：並 前年：多い	224ha	早生タマネギでは、平年同様1月から発生し、発生量は平年並で推移した。中晩生タマネギでは、平年よりやや遅い2月から発生し、発生量は平年並で推移した。	1月、2月の低温。

##### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
タマネギ	224	白色疫病	0	0	0	0	0	224	784
		べと病	0	13	0	51	64	224	784
		ネギアザミウマ	52	13	55	104	224	224	448

##### (3) 調査結果

###### ①巡回調査

タマネギ早生栽培・べと病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	10.0			0.2
2017	10.0	20.0	30.0	0.2	0.2	2.0
2018	0.0	0.0	8.3			0.1
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	10.0	0.0	0.0	0.1		
2021	0.0	0.0	40.0			0.8
2022	10.0	10.0	20.0	0.1	0.1	2.0
平年値	2.0	2.0	8.8	0.2	0.2	0.8

タマネギ早生栽培・白色疫病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	20.0	30.0			0.6
2016	10.0	10.0	10.0	0.7	5.0	0.5
2017	10.0	20.0	0.0	3.0	5.0	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	10.0	0.0			3.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	2.0	6.0	4.0	1.8	3.4	2.9

タマネギ早生栽培・腐敗病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	0.0	40.0	90.0		0.4	1.5
2013	0.0	20.0	10.0		0.8	1.0
2014	10.0	10.0	30.0	1.0	1.0	0.1
2015	0.0	20.0	30.0		0.6	0.7
2016	10.0	10.0	10.0	0.7	2.0	1.0
2017	10.0	10.0	0.0	2.0	1.0	
2018	0.0	10.0	25.0		0.1	0.2
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	50.0			0.4
2022	0.0	0.0	10.0			0.1
平年値	3.0	12.0	24.5	1.2	0.8	0.7

タマネギ早生栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2012	80.0	80.0	90.0	14.9	15.6	23.3
2013	60.0	50.0	60.0	2.3	6.2	16.0
2014	30.0	50.0	90.0	1.7	2.8	37.0
2015	60.0	70.0	70.0	3.3	5.1	26.4
2016	70.0	90.0	100.0	19.1	35.6	79.6
2017	0.0	60.0	100.0		11.5	14.9
2018	16.7	0.0	25.0	3.0		8.7
2019	50.0	70.0	100.0	9.8	77.1	54.6
2020	80.0	80.0	100.0	15.5	32.6	148.4
2021	70.0	100.0	100.0	7.4	27.0	240.5
2022	60.0	60.0	60.0	11.7	6.5	103.8
平年値	51.7	65.0	83.5	8.6	23.7	64.9

タマネギ普通栽培・べと病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	5.6			1.0
2015	0.0	0.0	27.8			3.8
2016	38.9	66.7	82.4	21.9	13.6	52.9
2017	0.0	5.6	0.0		0.1	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	26.7			15.8
2022	0.0	15.4	30.8		0.3	1.6
平年値	3.9	7.2	14.2	21.9	6.9	18.4

タマネギ普通栽培・白色疫病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	0.0	11.1	5.6		1.5	2.0
2013	0.0	5.6	0.0		15.0	
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	11.1	0.0	0.0	5.0		
2016	22.2	27.8	0.0	26.3	6.6	
2017	38.9	5.6	16.7	9.6	5.0	43.0
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	5.6	0.0	0.0	0.1		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	6.7	0.0	0.0	1.0		
平年値	7.8	5.0	2.2	10.2	7.0	22.5

タマネギ普通栽培・さび病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	16.7	5.9		0.5	0.2
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	1.7	0.6	-	0.5	0.2

タマネギ普通栽培・腐敗病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	11.1	22.2	27.8	0.8	0.8	1.3
2013	0.0	11.1	44.4		1.1	1.2
2014	5.6	0.0	16.7	1.0		0.5
2015	0.0	0.0	72.2			2.8
2016	11.1	16.7	11.8	1.0	1.5	0.8
2017	5.6	22.2	38.9	5.0	1.6	1.2
2018	0.0	16.7	5.6		0.7	0.1
2019	5.6	0.0	5.6	1.0		1.0
2020	0.0	11.1	16.7		1.0	1.4
2021	0.0	6.7	0.0		0.5	
2022	0.0	0.0	0.0			
平年値	3.9	10.7	24.0	1.8	1.0	1.1

タマネギ普通栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	11.1	16.7	77.8	5.5	10.3	18.0
2013	0.0	33.3	72.2		7.8	38.8
2014	5.6	11.1	72.2	1.0	5.0	16.0
2015	16.7	16.7	72.2	2.7	11.7	16.8
2016	22.2	55.6	82.4	6.0	6.9	39.0
2017	16.7	55.6	83.3	3.0	4.9	26.1
2018	5.9	5.6	61.1	1.0	31.0	16.2
2019	33.3	66.7	83.3	12.2	26.4	136.6
2020	33.3	61.1	72.2	8.8	42.6	111.2
2021	46.7	60.0	100.0	3.3	49.4	135.3
2022	0.0	30.8	76.9		25.0	41.9
平年値	19.1	38.2	77.7	4.8	19.6	55.4



## 5)ネギ

### (1) 主要病害虫の発生状況

ネギ 151ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
ネギアザミウマ	平年：並 前年：並	平年：多い 前年：やや多い	151ha	平年と同様5月から発生を認め、6月に発生のパークをむかえた。発生量は5月～10月まで期間を通じて多かった。	期間を通じて高温傾向。薬剤感受性低下個体群の増加。
アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	例年ネギでの発生は少ない。
さび病	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：やや少い	10ha	発生を認めなかった。	防除の徹底。
べと病	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：やや少い	25ha	発生を認めなかった。	防除の徹底。
黒斑病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多い	20ha	平年と同様5月から発生を認め、平年よりやや遅い7月、8月に発生が増加し、その後減少し、平年並の発生量となった。	防除の徹底。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ネギ	151	ネギアザミウマ	61	30	20	40	151	151	755
		アブラムシ類	0	0	0	0	0	151	755
		さび病	0	0	0	10	10	151	151
		べと病	0	0	0	25	25	151	755
		黒斑病	0	0	0	20	20	151	151

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

葉ネギ・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	100.0	100.0	92.9	87.5	66.7	88.2
2013	94.4	100.0	77.8	44.4	44.4	27.3
2014	93.3	100.0	83.3	29.4	17.6	
2015	93.8	100.0	61.1	72.2	58.8	
2016	100.0	68.8	80.0	50.0	27.8	33.3
2017	94.4	100.0	88.2	52.9	27.8	5.9
2018	100.0	100.0	33.2	50.0	5.6	22.2
2019	82.4	100.0	62.5	57.1	16.7	37.5
2020	100.0	94.4	86.7	44.4	27.8	37.5
2021	88.9	100.0	88.2	40.0	55.3	64.7
2022	92.9	100.0	100.0	81.3	93.8	64.7
平年値	94.7	96.3	75.4	52.8	34.9	39.6

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	
2012	22.6	21.3	6.0	0.6	0.7	11.1
2013	53.5	59.4	24.7	5.9	10.0	3.0
2014	40.3	76.0	35.1	0.7	20.0	
2015	25.4	34.8	9.1	13.8	11.5	
2016	31.4	21.3	23.3	5.9	10.6	2.3
2017	26.5	53.8	26.4	12.3	2.1	0.4
2018	30.3	32.5	1.9	4.6	1.0	7.0
2019	21.3	48.7	17.3	3.8	68.0	20.7
2020	19.3	49.4	9.1	9.6	1.4	8.8
2021	50.0	43.5	29.2	2.1	30.4	12.5
2022	61.6	70.3	62.4	29.9	26.3	23.6
平年値	32.1	44.1	18.2	5.9	15.6	8.2

葉ネギ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
2014	40.0	0.0	0.0	0.0	17.6	
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2016	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	12.2	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0

寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	
2012	7.0					
2013	10.0				1.0	
2014	13.8				1.7	
2015						
2016	1.3					
2017						
2018	3.0					
2019						
2020						
2021						
2022						
平年値	7.0	-	-	-	1.4	-

葉ネギ・さび病  
発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2012	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2015	6.3	35.3	0.0	0.0	0.0	
2016	21.4	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	31.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	5.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	7.0	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0

発病株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	
2012		1.0				
2013	20.0					
2014						
2015	0.1	2.6				
2016	0.2	1.0				
2017		10.0				
2018						
2019						
2020	5.2	0.3				
2021	0.1	0.1				
2022						
平年値	5.1	2.5	-	-	-	-



## 6) キャベツ

### (1) 主要病害虫の発生状況

冬キャベツ 130ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
黒腐病	平年：遅い 前年：早い	平年：やや少い 前年：やや多い	0ha	初発時期はやや遅く11月で、やや少ない発生量であった。	防除の徹底。
菌核病	平年：並 前年：やや早い	平年：やや少い 前年：やや少い	22ha	初発時期は平年並の10月で、やや少ない発生量であった。	防除の徹底。
アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：やや少い	22ha	発生を認めなかった。	防除の徹底。
コナガ	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：並	0ha	発生を認めなかった。	防除の徹底。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
冬キャベツ	130	黒腐病	0	0	0	0	0	130	195
		菌核病	0	0	0	22	22	130	195
		アブラムシ類	0	0	0	22	22	130	260
		コナガ	0	0	0	0	0	130	130

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

冬キャベツ・黒腐病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	16.7	0.0	16.7	1.0		20.0
2013	0.0	0.0	16.7			4.0
2014	16.7	0.0	0.0	2.0		
2015	0.0	16.7	0.0		20.0	
2016	0.0	0.0	33.3			15.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	50.0			36.7	
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	33.3			3.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	16.7			0.1
平年値	3.3	6.7	11.1	1.5	28.4	10.5

## 冬キャベツ・菌核病

## 発生圃場率

年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	33.3
2016	0.0	0.0	66.7
2017	0.0	50.0	50.0
2018	0.0	16.7	
2019	0.0	16.7	16.7
2020	0.0	16.7	0.0
2021	0.0	0.0	16.7
2022	0.0	16.7	0.0
平年値	0.0	10.0	20.4

## 発病株率

9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
		6.1
		2.8
	4.0	3.2
	2.0	
	2.0	1.0
	2.0	
		1.0
	0.1	
-	2.5	2.8

## 冬キャベツ・アブラムシ類

## 発生圃場率

年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	50.0	16.7	0.0
2013	66.7	16.7	16.7
2014	66.7	16.7	16.7
2015	33.3	0.0	16.7
2016	0.0	0.0	0.0
2017	16.7	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	16.7	0.0
2020	0.0	16.7	0.0
2021	16.7	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	25.0	8.4	5.6

## 虫数/10株

9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
8.3	204.0	
93.5	21.0	10.0
47.3	16.0	21.0
5.5		22.0
5.0		
5.0		
	12.0	
	2.0	
6.0		
6.0		
24.4	51.0	17.7

## 冬キャベツ・コナガ

## 発生圃場率

年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2012	0.0	16.7	0.0
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	16.7
2015	16.7	0.0	50.0
2016	0.0	0.0	33.3
2017	0.0	16.7	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
平年値	1.7	3.3	11.1

## 虫数/10株

9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
	1.0	
		1.0
1.0		3.0
		6.5
	1.0	
1.0	1.0	3.5

## 7)イチゴ

### (1) 主要病害虫の発生状況

イチゴ 84ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
炭疽病	平年：－ 前年：－	平年：やや少い 前年：やや少い	16ha	発生を認めなかった。	防除の徹底。
うどんこ病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	35ha	平年同様4月から発生し、例年通り6月にかけて発生面積は拡大したが、発生量は平年並で推移した。	防除の徹底。
ハダニ類	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：やや多い	46ha	平年同様4月から発生し、寄生株率は8月にかけて徐々に増加し、平年に比べやや多い発生量となった。	6月～8月の高温。
アブラムシ類	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：やや多い	49ha	平年同様4月から発生し、6月、7月と寄生株率が高い傾向を示し、やや多い発生量となった。	6月、7月の高温。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
イチゴ	84	炭疽病	8	0	0	8	16	84	420
		うどんこ病	21	0	14	0	35	84	336
		ハダニ類	0	0	23	23	46	84	252
		アブラムシ類	0	0	7	42	49	84	336

### (3) 調査結果

#### ①巡回調査

イチゴ(採苗圃の子株)・炭疽病

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
2018	0.0	0.0	0.0	18.2	20.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	3.5	13.2

発病株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
			0.1	2.0
				4.5
				5.3
				7.0
			0.5	0.1
			5.5	12.5
				0.2
				3.0
				27.5
			2.0	6.9

## イチゴ(採苗圃の子株)・うどんこ病

## 発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2012	22.2	36.4	50.0	25.0	0.0
2013	16.7	77.8	50.0	33.3	8.3
2014	0.0	45.5	66.7	16.7	0.0
2015	20.0	50.0	75.0	33.3	0.0
2016	58.3	83.3	75.0	18.2	0.0
2017	80.0	91.7	83.3	27.3	0.0
2018	12.5	81.0	81.8	9.1	0.0
2019	0.0	58.3	50.0	41.7	0.0
2020	83.3	60.0	81.8	50.0	9.1
2021	12.5	41.7	54.5	25.0	9.1
2022	33.3	54.5	72.7	25.0	0.0
平年値	30.6	62.6	66.8	28.0	2.7

## 発病株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
5.0	9.5	17.0	8.0	
2.0	40.0	44.7	27.5	2.0
	30.4	33.8	23.0	
15.0	32.0	42.8	16.5	
39.3	42.0	33.1	2.5	
50.6	57.1	63.7	5.3	
6.0	47.3	37.8	8.0	
	27.1	40.2	7.2	
14.4	53.2	23.1	2.7	2.0
2.0	45.6	25.7	9.3	1.0
7.3	28.7	27.8	8.7	
16.8	38.4	36.2	11.0	1.7

## イチゴ(採苗圃の子株)・アブラムシ類

## 発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2012	88.9	36.4	58.3	58.3	33.3
2013	83.3	100.0	58.3	41.7	50.0
2014	85.7	90.9	33.3	25.0	25.0
2015	60.0	66.7	0.0	16.7	0.0
2016	41.7	58.3	33.3	20.0	41.7
2017	80.0	16.7	33.3	25.0	33.3
2018	12.5	63.6	18.2	9.1	30.0
2019	75.0	83.3	16.7	33.3	27.3
2020	83.3	90.0	45.5	8.3	45.5
2021	50.0	58.3	9.1	16.7	9.1
2022	88.9	45.5	54.5	33.3	18.2
平年値	66.0	66.4	30.6	25.4	29.5

## 寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
9.8	40.3	9.9	4.9	9.0
28.0	25.8	8.6	14.3	36.7
22.0	37.4	8.0	6.0	14.0
9.3	26.8		14.0	
18.8	18.9	11.0	17.0	4.8
42.0	22.0	10.5	9.3	25.5
12.0	6.9	4.0	12.0	24.7
9.0	17.6	19.0	7.5	12.0
6.0	21.8	14.0	17.0	5.4
7.5	13.7	6.0	7.0	4.0
7.3	7.2	21.3	18.0	3.0
16.4	23.1	10.1	10.9	15.1

## イチゴ(採苗圃の子株)・ハダニ類

## 発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2012	22.2	72.7	58.3	66.7	33.3
2013	100.0	33.3	50.0	58.3	41.7
2014	28.6	81.8	58.3	58.3	25.0
2015	60.0	83.3	66.7	50.0	75.0
2016	58.3	75.0	66.7	75.0	25.0
2017	40.0	50.0	25.0	16.7	41.7
2018	62.5	50.0	45.5	27.3	30.0
2019	25.0	58.3	8.3	8.3	9.1
2020	33.3	60.0	18.2	25.0	27.3
2021	50.0	16.7	36.4	8.3	54.5
2022	55.6	27.3	54.5	25.0	63.6
平年値	48.0	58.1	43.3	39.4	36.3

## 寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
26.0	39.0	28.7	10.0	25.5
39.3	27.3	18.3	27.1	9.2
15.0	16.9	24.6	12.3	21.0
13.3	23.8	16.8	15.0	21.8
31.9	21.3	13.5	29.3	7.3
2.4	46.3	32.7	25.0	29.2
19.2	16.4	23.2	5.0	24.7
12.0	9.1	4.0	1.0	8.0
16.0	20.0	15.0	1.7	4.0
29.0	32.0	3.5	2.0	32.5
9.2	9.3	10.7	14.7	18.9
20.4	25.2	18.0	12.8	18.3

## 8) ブロコリー

### (1) 調査結果

#### ① 巡回調査

ブロコリー・黒腐病(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

発生圃場率

年度/月旬	9月	10月	11月	11月	12月	1月	2月
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	5.0	15.8	31.3	20.0	25.0	5.0	5.0
2013	0.0	5.3	5.0	5.3	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	12.5	0.0	0.0	16.7	4.2	4.3
2015	0.0	12.5	20.0	0.0	4.2	4.5	0.0
2016	0.0	16.7	25.0	0.0	4.2	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	30.4	4.2	4.2	4.2	0.0
2018	4.2	25.0	37.5	8.3	4.2	0.0	0.0
2019	0.0	4.2	0.0	0.0	16.7	16.7	17.4
2020	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	12.5	25.0	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.9	9.2	15.8	3.8	7.5	4.3	2.7

発病株率

9月	10月	11月	11月	12月	1月	2月
1.0	6.0	52.8	8.0	33.2	30.0	20.0
	5.0	2.0	90.0			
	4.0			11.5	50.0	30.0
	33.3	11.0		2.0	2.0	
	37.0	40.0		8.0		
		38.9	2.0	2.0	10.0	
30.0	32.3	18.9	4.0	2.0		
	2.0			67.5	31.0	41.3
		16.0			0.6	
2.0	39.8	6.7				
15.5	17.1	25.7	26.0	18.0	20.6	30.4

ブロコリー・べと病(葉)(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

発生圃場率

年度/月旬	9月	10月	11月	11月	12月	1月	2月
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	26.3	18.8	15.0	20.0	35.0	15.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0
2014	0.0	12.5	25.0	16.7	0.0	8.3	0.0
2015	0.0	0.0	10.0	20.8	16.7	18.2	20.0
2016	0.0	4.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	4.2	8.3	4.2	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	8.3	29.2	4.2	12.5
2019	0.0	0.0	0.0	8.3	12.5	16.7	4.3
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	16.7	9.5	25.0	4.2	0.0
2022	0.0	4.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	4.3	7.5	8.3	12.2	9.1	5.2

発病株率

9月	10月	11月	11月	12月	1月	2月
	7.2	18.3	28.7	39.5	18.7	7.7
				12.5		
	4.7	3.2	2.1		4.0	
		13.5	57.0	57.8	52.8	40.0
	1.0	0.5				
			40.0	1.0	2.0	
			51.5	28.7	5.0	22.7
			8.0	61.7	31.0	1.0
		9.0	20.0	17.1	10.0	
	15.0	5.0				
-	4.3	8.9	29.6	31.2	17.6	17.9

ブロコリー・菌核病(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

発生圃場率

年度/月旬	9月	10月	11月	11月	12月	1月	2月
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2012	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	20.0	20.0
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	15.0	10.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	8.3	8.7
2015	0.0	0.0	15.0	4.2	8.3	9.1	6.7
2016	0.0	0.0	5.0	0.0	12.5	37.5	21.7
2017	0.0	0.0	4.3	4.2	8.3	16.7	31.8
2018	0.0	0.0	4.2	0.0	8.3	16.7	12.5
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	17.4
2020	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	5.0	4.2	4.2	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	4.8	8.3	12.5	12.5
平年値	0.0	0.0	3.3	1.3	5.6	14.4	12.9

発病株率

9月	10月	11月	11月	12月	1月	2月
				5.0	1.5	1.4
				1.0	0.7	0.2
				0.5	1.0	1.4
		2.7	1.0	2.0	1.3	0.5
		1.0		3.3	1.7	1.2
		1.0	1.0	2.0	5.6	3.8
		0.1		0.2	0.7	0.5
					0.8	1.1
		2.0			0.5	
			0.1	0.1	2.0	
			0.1	2.3	2.7	15.0
-	-	1.4	0.7	1.8	1.6	1.3



ブロッコリー・花蕾腐敗病(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

発生圃場率								発病株率							
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	
2012			0.0		0.0	0.0	0.0								
2013			0.0		0.0	0.0	0.0								
2014			0.0		0.0	0.0	0.0								
2015			30.0		0.0	0.0	0.0			1.0					
2016			5.0		0.0	0.0	0.0			0.1					
2017			0.0		0.0	0.0	0.0								
2018			0.0		0.0	0.0	0.0								
2019			0.0		0.0	0.0	0.0								
2020			0.0		0.0	0.0	0.0								
2021			0.0		0.0	0.0	0.0								
2022			0.0		0.0	0.0	0.0								
平年値	-	-	3.5	-	0.0	0.0	0.0	-	-	0.6	-	-	-	-	

ブロッコリー(4-5月どり)・黒腐病

発生圃場率				発病株率	
年度/月旬	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	
2012	0.0	16.7		2.7	
2013	0.0	5.6		30.0	
2014	0.0	14.3		6.0	
2015	0.0	0.0			
2016	0.0	20.0		8.7	
2017	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0			
2019	0.0	6.7		2.0	
2020	0.0	5.6		2.0	
2021	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0			
平年値	0.0	6.9	-	8.6	

ブロッコリー(4-5月どり)・菌核病

発生圃場率				発病株率	
年度/月旬	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	
2012	6.7	5.6	1.0	1.0	
2013	30.8	11.1	1.1	1.5	
2014	20.0	14.3	2.3	1.0	
2015	11.1	5.6	0.4	0.5	
2016	0.0	13.3		0.6	
2017	0.0	0.0			
2018	11.1	11.1	0.2	0.6	
2019	0.0	0.0			
2020	0.0	16.7		1.4	
2021	11.1	0.0	0.1		
2022	0.0	6.3		1.0	
平年値	9.1	7.8	0.9	0.9	

ブロッコリー(4-5月どり)・べと病(葉)

発生圃場率				発病株率	
年度/月旬	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	
2012	0.0	0.0			
2013	0.0	5.6		10.0	
2014	0.0	0.0			
2015	0.0	16.7		0.9	
2016	18.8	26.7	56.7	27.0	
2017	0.0	0.0			
2018	0.0	5.6		0.1	
2019	0.0	6.7		0.5	
2020	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0			
2022	0.0	25.0		12.0	
平年値	1.9	6.1	56.7	7.7	

ブロッコリー(4-5月どり)・花蕾腐敗病

発生圃場率				発病株率	
年度/月旬	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	
2012	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0			
平年値	0.0	0.0	-	-	

## 9)ニンニク

### (1) 調査結果

#### ①巡回調査

ニンニク普通栽培、早どりマルチ栽培・春腐病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	27.8	55.6	88.9	0.2	1.0	12.0
2013	33.3	38.9	88.9	0.4	5.0	4.2
2014	5.6	61.1	72.2	0.1	0.8	7.4
2015	33.3	66.7	100.0	0.6	2.7	21.8
2016	22.2	50.0	88.9	0.8	1.3	9.3
2017	16.7	44.4	50.0	0.8	0.3	2.1
2018	22.2	23.5	50.0	0.9	0.7	0.8
2019	0.0	5.6	61.1		0.1	1.1
2020	11.1	27.8	83.3	0.3	0.6	7.1
2021	0.0	50.0	66.7		0.9	3.3
2022	0.0	0.0	83.3			1.3
平年値	17.2	42.4	75.0	0.5	1.3	6.9

ニンニク普通栽培、早どりマルチ栽培・さび病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	0.0	0.0	0.0			
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	11.0			0.1
2015	0.0	0.0	55.6			9.8
2016	5.6	11.1	50.0	1.0	1.5	7.9
2017	0.0	0.0	5.6			2.0
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	16.7			7.7
2021	0.0	0.0	16.7			5.0
2022	0.0	0.0	27.8			1.1
平年値	0.6	1.1	15.6	1.0	1.5	5.4

ニンニク普通栽培、早どりマルチ栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2012	44.4	44.4	44.4	9.1	3.0	4.0
2013	11.1	5.6	27.8	2.0	2.0	7.6
2014	27.8	27.8	22.2	11.4	3.4	9.0
2015	22.2	22.2	27.8	1.5	7.5	6.2
2016	16.7	50.0	50.0	2.3	10.0	74.2
2017	5.6	16.7	83.3	2.0	1.7	24.9
2018	11.1	17.6	33.3	1.5	0.7	8.2
2019	38.9	72.2	66.7	15.7	7.5	44.8
2020	72.2	61.1	94.4	15.2	10.1	46.9
2021	72.2	72.2	94.4	20.6	9.2	24.4
2022	5.6	93.3	100.0	1.0	6.6	50.2
平年値	32.2	39.0	54.4	8.1	5.5	25.0

## 5 花き病害虫発生予察事業

### 1) 夏秋キク

#### (1) 主要病害虫の発生状況

夏秋キク 44ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
白さび病	平年：並 前年：並	平年：やや多い 前年：やや多い	14ha	小ギクでは平年同様5月から発生し、発生量は多かったがその後減少し、7月以降は発生を認めなかった。輪ギクでは平年同様6月から発生し、発生量はやや多かったがその後減少し、8月から発生を認めなかった。	5月の多雨。
アブラムシ類	平年：やや遅い 前年：やや遅い	平年：やや少い 前年：やや少い	6ha	小ギクでは発生を認めなかった。輪ギクでは平年よりやや遅い9月から発生し、平年並の発生量であった。	防除の徹底。
アザミウマ類	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	16ha	小ギクでは平年同様5月から発生し、8月まではやや少ない発生量で推移したが、9月にやや多い発生量となった。輪ギクでは平年同様6月から発生し、平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。

#### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
夏秋キク	44	白さび病	2	6	1	5	14	44	167
		アブラムシ類	1	0	1	4	6	44	66
		アザミウマ類	8	2	4	2	16	44	158

#### (3) 調査結果

##### ①巡回調査

小ギク・白さび病

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	16.7	8.3	33.3	0.0	0.0
2016	18.2	66.7	33.3	27.3	
2017	41.7	0.0	8.3	8.3	0.0
2018	82.4	58.8	64.7	43.8	50.0
2019	43.8	16.7	0.0	8.3	20.0
2020	58.3	25.0	33.3	27.3	20.0
2021	44.4	55.6	55.6	37.5	0.0
2022	90.9	54.5	0.0	0.0	0.0
平年値	34.3	23.1	22.9	15.2	10.0

発病葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
60.0				
8.0				
0.5				
0.7	1.5	1.4		
0.8	35.7	33.3	3.4	
9.0		10.0	5.0	
7.6	42.8	9.5	3.0	2.7
3.0	1.5		1.0	9.5
39.8	8.3	33.0	1.7	8.0
40.0	39.2	18.8	2.7	
69.5	11.2			
16.9	21.5	17.7	2.8	6.7

小ギク・アブラムシ類(葉)

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	75.0	58.3	8.3	16.7	33.3
2013	70.0	8.3	0.0	0.0	40.0
2014	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	
2017	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0
2022	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
平年値	17.0	10.6	2.9	1.7	10.0

250葉当たり虫数

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
44.0	23.9	1.0	38.0	82.8
68.8	1.0			135.0
		5.0		
12.0	1.5			
				1.0
1192.2				
	5.0	0.1		
	2.0		50.0	
329.3	7.9	2.0	38.0	72.9

小ギク・アブラムシ類(穂)

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	8.3	25.0	0.0	25.0	0.0
2013	30.0	8.3	0.0	16.7	10.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	8.3	0.0	18.2	
2017	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0
2018	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
2020	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	5.3	12.3	0.8	6.0	1.1

25穂当たり虫数

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
3.0	125.0		3.2	
9.3	7.0		61.0	37.0
			5.0	
	1.0			
	64.6			
8.5	1.0			
		1.0		
7.5				
	4.7			
7.1	33.9	1.0	23.1	37.0

小ギク・アザミウマ類被害

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2012	100.0	100.0	91.7	91.7	50.0
2013	70.0	83.3	100.0	100.0	100.0
2014	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2015	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2016	100.0	75.0	83.3	100.0	
2017	100.0	100.0	91.7	66.7	55.6
2018	58.8	76.5	70.6	64.7	33.3
2019	100.0	100.0	100.0	33.3	30.0
2020	100.0	100.0	16.7	8.3	80.0
2021	88.9	11.1	11.1	25.0	100.0
2022	45.5	90.9	72.7	63.6	77.8
平年値	91.8	84.6	76.5	69.0	72.1

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
71.1	91.3	12.0	29.3	24.6
30.4	21.1	24.6	28.2	32.4
45.3	50.9	68.3	16.7	16.5
32.7	34.3	22.1	13.5	16.5
66.9	21.1	13.8	35.7	
73.5	45.8	17.5	13.7	2.0
17.7	38.7	20.9	15.5	2.5
30.8	54.3	18.0	5.0	8.3
45.9	10.8	3.0	4.0	28.0
30.9	0.1	2.0	2.8	30.0
27.8	5.0	2.0	0.9	38.7
44.5	36.8	20.2	16.4	17.9

## 6 主要害虫半旬別誘殺数

### 1) 高圧水銀灯(100W 水銀灯)

(1) 農業試験場本場 (綾川町北)

①ウンカ・ヨコバイ類 (2022)

月半旬	イナズマヨ コバイ	セジロウン カ	ツマグロヨ コバイ	トビイロウ ンカ	ヒメトビウ ンカ	ヒメフタテ ンヨコバイ
4.1	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	7
4.6	0	0	0	0	0	12
5.1	0	0	0	0	0	3
5.2	0	0	0	0	0	17
5.3	0	0	0	0	0	4
5.4	2	0	0	0	0	23
5.5	27	0	2	0	0	10
5.6	34	0	5	0	4	15
6.1	11	0	47	0	10	32
6.2	13	0	48	0	1	24
6.3	2	0	9	0	0	40
6.4	0	0	22	0	4	91
6.5	0	0	8	0	4	45
6.6	0	0	2	0	6	101
7.1	2	0	0	0	110	123
7.2	1	0	0	0	37	40
7.3	0	0	0	0	11	19
7.4	0	59	10	0	21	65
7.5	0	9	29	0	3	16
7.6	2	7	33	0	127	107
8.1	87	67	106	0	476	519
8.2	184	150	198	13	670	685
8.3	76	385	106	19	406	479
8.4	51	1,079	54	70	282	367
8.5	10	578	19	13	194	129
8.6	3	232	25	5	283	180
9.1	21	133	4	3	106	66
9.2	14	436	11	31	178	74
9.3	45	106	39	106	98	156
9.4	2	18	1	4	14	29
9.5	19	121	10	48	20	34
9.6	14	155	27	45	13	223
10.1	7	68	9	89	16	363
10.2	0	23	0	12	3	7
10.3	0	5	1	1	0	7
10.4	1	25	0	37	3	2
10.5	0	2	0	2	0	22
10.6	0	0	0	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0
年計	628	3,658	825	498	3,100	4,136
4月	0	0	0	0	0	19
5月	63	0	7	0	4	72
6月	26	0	136	0	25	333
7月	5	75	72	0	309	370
8月	411	2,491	508	120	2,311	2,359
9月	115	969	92	237	429	582
10月	8	123	10	141	22	401
11月	0	0	0	0	0	0

①-2 日別誘殺数

ア) セジロウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	5	0	1	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	20	1	1	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	25	21	8	4	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	11	7	9	8	25	14	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	21	23	6	7	4	10	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	35	42	5	3	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	51	28	32	29	1	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	100	57	1	1	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	31	24	4	4	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	38	14	41	45	1	3	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	23	19	1	1	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	17	28	2	13	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	74	146	8	17	0	1	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	46	41	2	6	1	1	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	10	14	7	9	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	1	3	17	10	4	5	11	11	0	0
17	0	0	0	0	0	0	3	1	12	4	0	0	2	1	0	0
18	0	0	0	0	0	0	9	2	64	67	2	2	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	14	9	119	127	1	4	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	10	7	395	264	0	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	3	2	95	76	0	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	1	0	10	6	39	44	1	1	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	79	41	18	16	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0	0	66	83	2	2	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	3	0	55	67	0	0	0	0	0	0
26	0	0	0	0	0	0	1	1	10	5	33	31	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	2	0	33	51	28	23	0	0	0	0
28	0	0	0	0	0	0	1	0	5	5	20	17	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	0	0	38	37	0	1	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8	1	1	0	0	0	0
31			0	0			2	0	19	14			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	0	0	0	0	35	32	72	61	38	30	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	103	47	239	197	12	11	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	154	231	42	64	2	3	0	0
4	0	0	0	0	0	0	37	22	607	472	7	11	13	12	0	0
5	0	0	0	0	0	0	7	2	305	273	59	62	1	1	0	0
6	0	0	0	0	0	0	6	1	112	120	82	73	0	0	0	0
月計	0	0	0	0	0	0	50	25	1,316	1,175	501	468	66	57	0	0

①-2 日別誘殺数

イ) トビイロウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	36	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	1	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	4	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	5	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	12	6	1	2	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	6	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	28	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	13	22	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	1	1	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	7	3	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	16	18	0	0
17	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	2	1	0	0
18	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	0	1	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	28	18	0	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	17	1	1	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	11	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	0
26	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	8	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	12	0	0	0	0
28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
31			0	0			0	0	0	0			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	45	44	0	0	
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	5	20	11	4	8	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	11	46	60	1	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	32	3	1	18	19	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9	18	30	1	1	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	18	27	0	0	0	0
月計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59	61	107	130	69	72	0	0

①-2 日別誘殺数

ウ) ヒメトビウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	3	1	5	6	6	2	1	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	20	19	16	8	19	5	0	0	0	0
3	0	0	0	0	10	0	36	11	81	27	24	4	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	15	3	138	69	10	7	9	2	0	0
5	0	0	0	0	0	0	2	0	72	54	21	8	4	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	9	2	70	45	23	18	1	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	5	2	86	48	12	5	1	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	2	4	36	15	39	34	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	4	2	25	15	15	10	0	1	0	0
10	0	0	0	0	1	0	5	2	240	90	13	9	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	3	1	28	6	19	12	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	3	1	76	66	9	3	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	1	0	36	14	24	9	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	1	0	56	38	5	7	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	1	57	29	5	5	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	7	0	9	10	0	0	3	0	0	0
17	0	0	0	0	1	0	4	0	16	3	2	0	0	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	3	2	18	10	5	5	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	4	1	60	40	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	2	1	0	0	68	48	1	1	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	0	0	19	14	0	1	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	5	4	0	0	0	0
23	0	0	0	0	2	0	0	0	33	30	2	8	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	2	2	0	27	9	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	1	33	23	0	0	0	0	0	0
26	0	0	0	0	1	0	2	1	10	6	5	3	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	29	14	3	0	0	0	0	0
28	0	0	1	3	0	0	5	1	0	0	1	1	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	7	4	33	12	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	3	2	14	2	6	1	0	0	0	0	0	0
31			0	0			57	34	118	54			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	10	0	76	34	312	164	80	26	14	2	0	0
2	0	0	0	0	1	0	25	12	457	213	102	76	2	1	0	0
3	0	0	0	0	0	0	8	3	253	153	62	36	0	0	0	0
4	0	0	0	0	3	1	18	3	171	111	8	6	3	0	0	0
5	0	0	0	0	2	2	2	1	114	80	7	13	0	0	0	0
6	0	0	1	3	4	2	85	42	196	87	9	4	0	0	0	0
月計	0	0	1	3	20	5	214	95	1,503	808	268	161	19	3	0	0



①-2 日別誘殺数

エ) ツマグロヨコバイ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	1	0	0	0	6	2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	34	11	0	0	44	15	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	1	0	0	0	15	7	1	2	6	3	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	1	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	30	6	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	37	42	0	1	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	3	3	0	0	0	0
9	0	0	0	0	15	1	0	0	8	5	0	1	0	0	0	0
10	0	0	0	0	25	7	0	0	27	31	2	1	0	0	0	0
11	0	0	0	0	1	0	0	0	11	8	8	12	1	0	0	0
12	0	0	0	0	2	0	0	0	14	8	0	2	0	0	0	0
13	0	0	0	0	3	0	0	0	9	5	2	2	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	11	15	2	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	3	0	0	0	14	11	4	7	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	7	3	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
18	0	0	0	0	2	3	4	1	8	6	0	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	5	2	0	0	9	7	1	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	1	2	11	6	0	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	4	2	1	2	7	5	9	1	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	13	4	0	1	0	0	0	0	0	0
25	0	0	1	1	0	0	5	2	2	0	0	0	0	0	0	0
26	0	0	2	0	1	0	9	3	0	1	15	7	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0
28	0	0	2	0	0	0	2	1	0	0	4	1	0	0	0	0
29	0	0	1	0	0	0	3	1	2	1	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
31			0	0			6	6	4	9			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	36	11	0	0	74	32	2	2	6	3	0	0
2	0	0	0	0	40	8	0	0	106	92	5	6	0	0	0	0
3	0	0	0	0	9	0	0	0	59	47	16	23	1	0	0	0
4	0	0	0	0	14	8	7	3	34	20	1	0	0	0	0	0
5	0	0	1	1	5	3	21	8	12	7	9	1	0	0	0	0
6	0	0	5	0	1	1	20	13	10	15	19	8	0	0	0	0
月計	0	0	6	1	105	31	48	24	295	213	52	40	7	3	0	0

② カメムシ類 (2022)

月半旬	アオクサカ メムシ	アカスジカ スミカメ	アカヒゲホ ソミドリカ スミカメ	アカヒメヘ リカメムシ	イチモンジ カメムシ	イネクロカ メムシ	クサギカメ ムシ
4.1	0	0	0	0	0	0	0
4.2	1	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	0	0	0
5.2	0	0	0	0	0	0	1
5.3	0	0	1	0	0	0	0
5.4	0	0	0	0	0	0	0
5.5	0	0	1	0	0	0	0
5.6	0	1	2	0	0	0	2
6.1	0	0	1	0	0	0	0
6.2	0	1	3	1	1	3	0
6.3	0	0	3	0	0	2	0
6.4	0	1	1	1	1	13	11
6.5	0	0	2	0	0	4	15
6.6	0	5	13	1	0	4	29
7.1	0	3	72	2	1	5	44
7.2	0	2	18	1	0	5	121
7.3	0	0	15	1	0	1	74
7.4	0	2	17	0	2	0	74
7.5	0	1	1	0	1	0	42
7.6	0	2	8	0	0	0	131
8.1	0	21	48	0	0	0	69
8.2	0	10	18	0	4	0	54
8.3	0	4	9	0	4	0	53
8.4	2	15	9	0	2	0	37
8.5	0	5	3	0	3	1	20
8.6	0	5	1	0	0	1	3
9.1	0	1	1	0	0	2	0
9.2	0	0	1	0	1	2	1
9.3	0	1	2	0	0	4	3
9.4	0	5	1	0	0	0	1
9.5	0	4	8	0	0	0	1
9.6	0	4	6	1	0	0	0
10.1	0	3	0	0	0	0	0
10.2	0	0	3	0	0	0	0
10.3	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	9	0	0	0	0
10.5	0	0	1	0	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	0
11.1	0	0	2	0	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0
年計	3	96	280	8	20	47	786
4月	1	0	0	0	0	0	0
5月	0	1	4	0	0	0	3
6月	0	7	23	3	2	26	55
7月	0	10	131	4	4	11	486
8月	2	60	88	0	13	2	236
9月	0	15	19	1	1	8	6
10月	0	3	13	0	0	0	0
11月	0	0	2	0	0	0	0

クモヘリカ メムシ	シラホシカ メムシ	チャバネア オカメムシ	ツヤアオカ メムシ	ヒメナガカ メムシ	ホソハリカ メムシ	ホソヘリカ メムシ	マルカメム シ	ミナミアオ カメムシ
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	0	0	0	0	0	3
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	54	3	0	0	0	0	2
0	0	83	0	0	0	0	0	0
0	0	31	0	0	0	0	0	0
0	0	430	3	1	0	0	0	1
0	0	21	1	0	0	0	0	2
0	0	65	1	0	0	0	0	1
0	0	559	5	8	0	0	0	0
0	0	330	3	3	0	0	0	1
0	0	112	5	3	0	0	0	0
0	0	93	8	2	0	0	0	0
0	0	54	9	0	0	0	0	0
0	1	584	275	0	0	0	0	3
0	1	572	176	12	0	0	0	7
1	2	562	206	60	1	0	0	17
0	6	789	119	325	10	0	0	19
0	3	805	136	319	2	0	0	30
0	2	1,538	88	68	7	1	0	24
0	0	1,298	76	57	12	2	0	21
0	2	1,024	56	38	3	2	0	21
1	19	1,627	47	131	15	0	0	22
1	7	727	41	210	9	0	0	30
1	6	644	45	340	27	1	0	14
3	1	524	24	253	12	2	0	25
10	0	178	15	315	9	4	0	52
2	5	108	4	197	7	2	0	67
2	1	94	2	104	1	3	0	51
1	1	67	2	25	1	0	0	75
0	1	60	0	27	0	0	0	21
1	4	117	4	49	1	0	0	56
0	0	17	0	17	0	0	0	18
0	0	23	3	17	1	0	0	78
0	0	61	0	35	0	0	0	172
0	1	51	1	30	0	0	0	446
1	0	0	0	0	0	0	0	89
0	0	0	0	0	0	0	0	65
0	0	10	0	0	0	0	0	73
0	0	0	0	0	0	0	0	39
0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	0	15
0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	0	1
24	63	13,315	1,358	2,646	118	17	0	1,566
0	0	140	3	0	0	0	0	5
0	0	1,436	13	12	0	0	0	5
1	4	1,977	679	77	1	0	0	27
1	32	7,081	522	938	49	5	0	137
19	20	2,275	131	1,419	65	12	0	239
2	6	345	9	170	3	0	0	420
1	1	61	1	30	0	0	0	713
0	0	0	0	0	0	0	0	20

③ガ類 (2022)

月半旬	アカエグ リバ	アメリカ シロヒト リ	アワヨト ウ	イチジク ヒトリモ ドキ	イネヨト ウ	イラガ	オオタバ コガ	オビカレ ハ	カブラヤ ガ	キクキン ウワバ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5.2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5.3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5.4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5.5	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
5.6	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
6.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
7.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
9.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
10.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
10.5	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	3	0	0	0	5	1	29	1	0	0
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	5	1	1	1	0	0
6月	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10月	1	0	0	0	0	0	14	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0

キハラゴ マダラヒ トリ	クワゴマ ダラヒト リ	コナガ	コブノメ イガ	シロイチ モジマダ ラメイガ	シロイチ モジヨト ウ	シロオビ ノメイガ	タバコガ	タマナギ ンウワバ	タマナヤ ガ	ニカメイ ガ
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	39	0	0	0	0
2	2	0	1	0	0	35	0	0	0	0
1	4	0	0	0	0	15	0	0	0	0
1	4	0	0	0	0	6	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0
1	0	0	1	0	6	60	0	0	0	0
0	0	0	2	0	5	35	0	0	0	0
0	0	0	3	0	25	17	0	0	0	0
0	0	0	0	0	13	17	0	0	0	0
0	0	0	3	0	11	7	0	0	0	0
1	0	0	1	0	5	8	0	0	0	0
0	0	0	0	0	17	6	0	0	0	0
0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	3	0	1	6	0	0	0	0
0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	10	53	14	0	91	341	0	0	0	0
28	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	14	0	0	1	1	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	107	0	0	0	0
5	10	0	4	0	11	167	0	0	0	0
1	0	1	7	0	72	55	0	0	0	0
0	0	4	3	0	7	9	0	0	0	0

ハイマダ ラノメイ ガ	ハスモン ヨトウ	ヒメエグ リバ	ヒロヘリ アオイラ ガ	フタオビ コヤガ	マエアカ スカシノ メイガ	ミツモン キンウワ バ	ヨトウガ	ワタヘリ クロノメ イガ
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	1	0	0
0	0	1	0	1	5	0	0	0
0	0	0	0	0	15	0	0	0
0	0	0	0	0	11	0	0	0
0	0	0	0	0	4	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0
0	1	0	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	2	1	0	1
0	2	0	0	0	0	2	0	1
0	0	0	0	0	1	0	0	0
0	1	0	0	0	0	1	0	0
0	3	0	0	0	0	0	0	1
0	2	0	0	0	0	0	0	1
0	7	0	0	0	0	0	0	2
0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	6	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	9	0	0	0	0	0	0	0
0	12	0	0	0	0	0	0	0
0	50	1	0	2	42	4	0	6
0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	2	32	0	0	0
0	1	0	0	0	7	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	3	0	0	0	2	3	0	2
0	14	0	0	0	1	1	0	4
0	31	0	0	0	0	0	0	0

④コガネムシ・ゾウムシ類 (2022)

月半旬	アオドウガ ネ	アカビロウ ドコガネ	イネミズヅ ウムシ	オオクロコ ガネ	クロコガネ	セマダラコ ガネ	ドウガネブ イブイ	ヒメコガネ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	1	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	1	0	0	0
5.2	0	0	0	0	3	1	0	0
5.3	0	0	0	0	1	0	0	0
5.4	0	0	0	0	1	0	0	0
5.5	0	0	0	0	0	12	4	0
5.6	0	0	0	0	2	70	4	0
6.1	0	0	0	0	0	26	5	1
6.2	0	0	0	0	0	42	1	1
6.3	0	2	0	0	0	16	1	0
6.4	0	0	0	0	0	40	30	13
6.5	1	0	0	0	0	33	13	9
6.6	0	0	0	1	0	17	19	14
7.1	0	0	0	0	0	17	22	19
7.2	4	0	0	0	0	21	17	35
7.3	0	0	0	0	0	12	20	34
7.4	0	2	0	0	0	8	18	24
7.5	0	0	0	3	0	2	19	34
7.6	1	1	0	1	0	12	29	24
8.1	2	0	0	1	0	0	14	32
8.2	3	0	0	0	0	1	19	26
8.3	2	0	0	0	0	3	16	9
8.4	0	1	0	0	0	3	28	4
8.5	3	0	0	0	0	0	20	5
8.6	1	1	0	0	0	1	5	1
9.1	0	0	0	0	0	0	9	1
9.2	0	0	0	0	0	0	5	0
9.3	1	1	0	0	0	0	9	0
9.4	0	0	0	0	0	0	0	0
9.5	0	0	0	0	0	0	2	0
9.6	0	1	0	0	0	0	0	0
10.1	0	0	0	0	0	0	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	0	0
10.3	0	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	0	0	0	0	0	0
10.5	0	0	0	0	0	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	18	9	0	6	9	337	329	286
4月	0	0	0	0	1	0	0	0
5月	0	0	0	0	8	83	8	0
6月	1	2	0	1	0	174	69	38
7月	5	3	0	4	0	72	125	170
8月	11	2	0	1	0	8	102	77
9月	1	2	0	0	0	0	25	1
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0

## (2) 農業試験場府中果樹研究所 (坂出市府中町)

月・半旬	チャバネアオカメムシ		ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		モモノゴマダラノメイガ		クワゴマダラヒトリ		吸蛾類 (アカエグリバ, ヒメエグリバ)	
	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値
4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.2	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.3	0	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.4	0	0.1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.5	15	0.4	2	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.6	17	1.0	25	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3
5.1	1	0.7	2	3.4	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5.2	31	0.7	31	2.6	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	0.2
5.3	5	5.6	17	9.8	2	0.5	3	0.5	0	0.0	1	0.0
5.4	267	8.0	24	7.0	5	0.6	4	1.0	0	0.0	0	0.1
5.5	79	8.3	22	12.5	9	0.8	6	1.4	0	0.0	0	0.2
5.6	47	7.4	16	11.9	8	1.1	5	3.1	0	0.0	0	0.1
6.1	87	6.9	27	18.0	6	1.5	4	0.8	0	0.0	1	0.2
6.2	66	17.5	92	67.3	8	3.6	1	1.6	0	0.0	3	0.3
6.3	94	22.9	107	127.1	5	6.0	0	1.0	0	0.0	7	1.6
6.4	455	21.1	401	45.1	47	3.0	0	1.0	0	0.0	7	1.1
6.5	1,025	45.6	566	74.9	37	5.0	0	0.3	0	0.0	10	1.3
6.6	1,729	82.1	459	86.9	99	4.9	0	0.2	0	0.0	3	2.6
7.1	1,576	94.8	565	72.9	120	5.7	0	0.2	0	0.0	3	3.7
7.2	1,101	75.6	581	68.5	134	5.9	0	0.5	0	0.0	0	2.2
7.3	791	67.0	327	56.3	56	5.9	0	0.9	0	0.0	0	0.3
7.4	1,191	64.2	421	37.7	65	8.5	0	0.6	0	0.0	0	0.8
7.5	965	60.5	322	38.4	94	13.5	0	0.2	0	0.0	0	0.2
7.6	1,684	63.8	608	41.2	177	23.9	0	1.0	0	0.0	3	0.3
8.1	1,582	43.5	379	28.5	100	23.0	0	1.7	0	0.0	0	0.5
8.2	616	47.7	168	39.9	86	29.4	0	1.1	0	0.0	1	0.4
8.3	350	47.8	96	45.0	94	30.0	0	1.7	0	0.0	0	1.2
8.4	166	48.8	74	28.3	54	36.4	0	0.9	0	0.0	8	1.1
8.5	129	77.4	80	21.1	77	33.3	0	0.6	0	0.2	0	0.7
8.6	51	59.3	34	18.6	36	27.6	1	1.8	0	4.8	3	1.2
9.1	20	34.6	12	13.7	11	14.0	0	1.0	0	33.4	1	1.0
9.2	31	26.6	4	13.8	2	6.6	0	0.8	1	60.9	3	1.4
9.3	54	17.9	9	15.0	13	3.3	0	0.8	2	34.2	2	2.1
9.4	8	13.4	4	15.9	0	1.6	0	1.6	1	7.7	1	1.7
9.5	19	13.3	4	11.8	3	0.6	0	1.7	0	2.4	2	2.1
9.6	7	8.2	7	16.4	0	0.4	0	1.1	0	0.7	5	2.1
10.1	7	4.7	8	8.6	0	0.3	0	0.7	0	0.1	4	1.9
10.2	0	6.0	1	11.4	0	0.2	0	0.0	0	0.0	2	2.1
10.3	0	2.1	0	11.6	0	0.0	0	0.1	0	0.0	3	1.2
10.4	2	0.6	2	1.5	1	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7
10.5	0	0.1	0	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.4
10.6	0	0.0	0	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6
11.1	0	0.1	1	0.2	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.6
11.2	0	0.0	0	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3
11.3	0	0.0	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.6
11.4	0	0.0	0	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.3
11.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
11.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	14,268	1,106.4	5,500	1,088.7	1,350	297.3	24	37.3	4	144.4	77	42.2
4月	32	1.6	29	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.7
5月	430	30.7	112	47.2	25	3.1	18	6.8	0	0.0	1	0.6
6月	3,456	196.1	1,652	419.3	202	24.0	5	10.2	0	0.0	31	7.1
7月	7,308	425.9	2,824	315.0	646	63.4	0	4.5	0	0.0	6	7.5
8月	2,894	324.5	831	181.4	447	179.7	1	8.6	0	5.0	12	5.1
9月	139	114.0	40	86.6	29	26.5	0	7.1	4	139.3	14	10.4
10月	9	13.5	11	35.9	1	0.5	0	0.7	0	0.1	13	8.9
11月	0	0.1	1	1.1	0	0.1	0	0.1	0	0.0	0	1.9

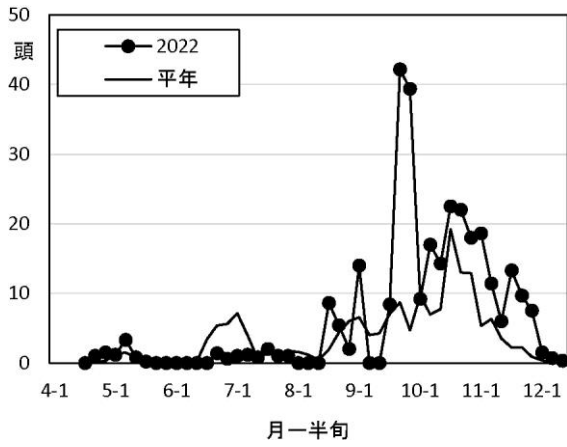


2)フェロモントラップ等

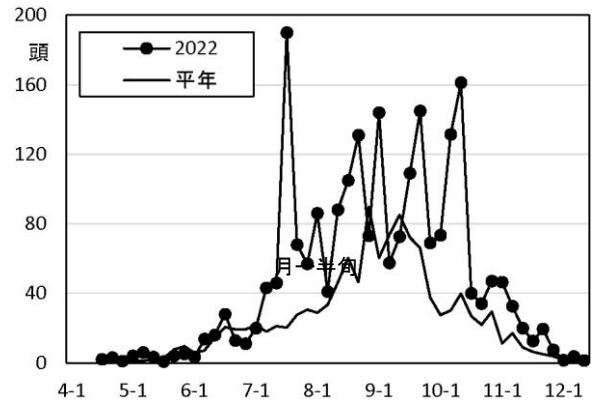
(1) 農業試験場本場 (綾川町北)

月半旬	オオタバコガ	シロイチモジ ヨトウ	タバコガ	ハスモンヨトウ	フタオビコヤガ
4.4	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0
4.5	1.0	3.0	0.0	1.0	0.0
4.6	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0
5.1	1.2	4.0	0.0	0.8	0.0
5.2	3.3	6.0	0.0	0.2	3.0
5.3	0.8	3.3	0.0	1.7	5.0
5.4	0.2	0.7	0.0	0.3	1.0
5.5	0.0	3.9	0.0	3.3	4.3
5.6	0.0	5.1	0.0	1.7	1.7
6.1	0.0	3.3	0.8	2.5	0.0
6.2	0.0	13.7	0.2	8.5	0.0
6.3	0.0	16.0	0.0	7.0	0.0
6.4	0.0	28.0	0.0	2.0	0.0
6.5	1.4	12.9	1.4	0.0	0.0
6.6	0.6	11.1	0.6	1.0	0.0
7.1	1.0	20.0	2.0	13.0	0.0
7.2	1.2	43.1	0.6	18.0	0.0
7.3	0.8	45.9	0.4	11.0	0.0
7.4	2.0	190.0	0.0	6.0	0.0
7.5	1.0	68.0	0.0	34.0	0.0
7.6	1.0	57.0	0.0	20.0	0.0
8.1	0.0	86.0	0.0	38.0	0.0
8.2	0.0	41.0	1.0	16.0	0.0
8.3	0.0	88.0	3.0	15.0	0.0
8.4	8.6	105.0	5.0	44.3	0.0
8.5	5.4	131.0	4.0	30.7	0.0
8.6	2.0	73.0	4.0	52.0	0.0
9.1	14.0	144.0	3.0	87.0	1.0
9.2	0.0	57.5	1.2	47.5	0.0
9.3	0.0	72.5	1.8	32.5	0.0
9.4	8.4	109.0	1.6	44.7	0.0
9.5	42.2	145.0	2.8	223.6	0.0
9.6	39.4	69.0	6.6	143.7	0.0
10.1	9.2	73.3	7.5	70.0	0.0
10.2	17.0	131.5	2.3	342.0	0.0
10.3	14.3	161.2	0.9	279.8	0.0
10.4	22.5	40.0	3.3	219.2	0.0
10.5	22.0	34.0	1.0	247.0	0.0
10.6	18.0	47.0	0.0	338.0	0.0
11.1	18.6	46.4	0.0	263.6	0.0
11.2	11.4	32.6	0.0	289.4	0.0
11.3	6.0	20.0	0.0	319.0	0.0
11.4	13.3	12.5	0.0	257.5	0.0
11.5	9.7	19.5	0.0	331.5	0.0
11.6	7.5	7.5	0.0	262.5	0.0
12.1	1.5	1.5	0.0	58.5	0.0
12.2	0.7	3.6	0.0	16.4	0.0
12.3	0.3	1.4	0.0	7.6	0.0
年計	309.0	2,291.0	55.0	4,209.0	16.0
4月	2.5	6.0	0.0	1.0	0.0
5月	5.5	23.0	0.0	8.0	15.0
6月	2.0	85.0	3.0	21.0	0.0
7月	7.0	424.0	3.0	102.0	0.0
8月	16.0	524.0	17.0	196.0	0.0
9月	104.0	597.0	17.0	579.0	1.0
10月	103.0	487.0	15.0	1,496.0	0.0
11月	66.5	138.5	0.0	1,723.5	0.0
12月	2.5	6.5	0.0	82.5	0.0

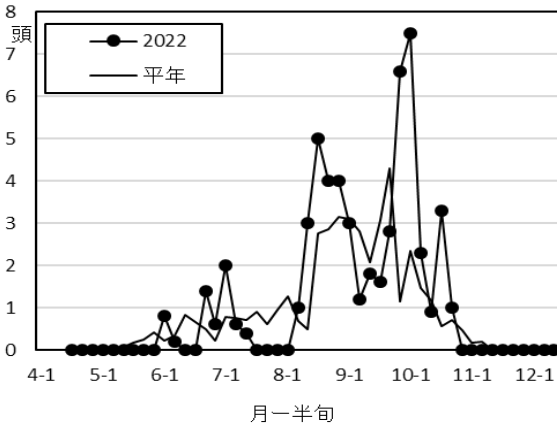
オオタバコガの誘殺虫数(綾川町北)  
 (成虫の発生と作物の被害にはズレがあるので)



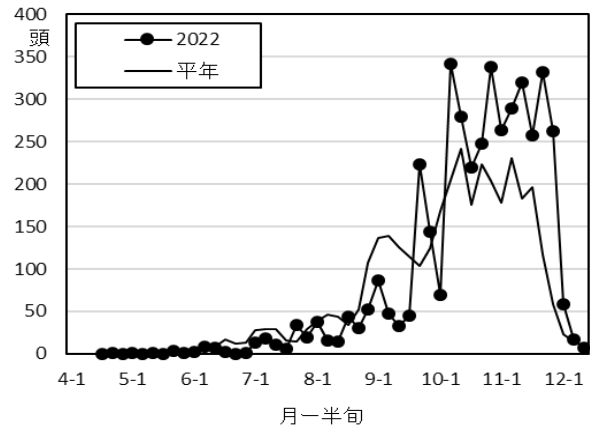
シロイチモジヨトウの誘殺虫数(綾川町北)  
 (成虫の発生と作物の被害にはズレがあるので注意)



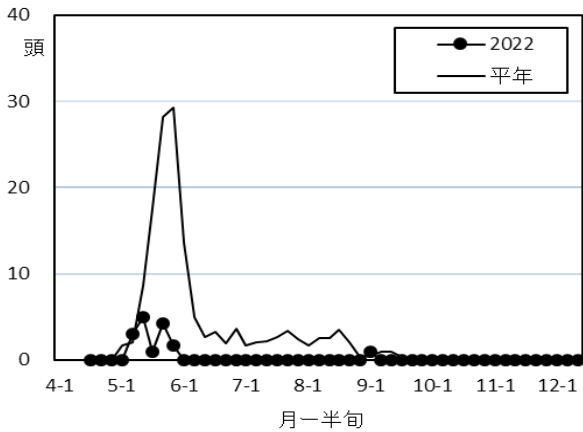
タバコガの誘殺虫数(綾川町北)  
 (成虫の発生と作物の被害にはズレがあるので注意)



ハスモンヨトウの誘殺虫数(綾川町北)  
 (成虫の発生と作物の被害にはズレがあるので注意)



フタオビコヤガの誘殺虫数(綾川町北)  
 (成虫の発生と作物の被害にはズレがあるので注意)



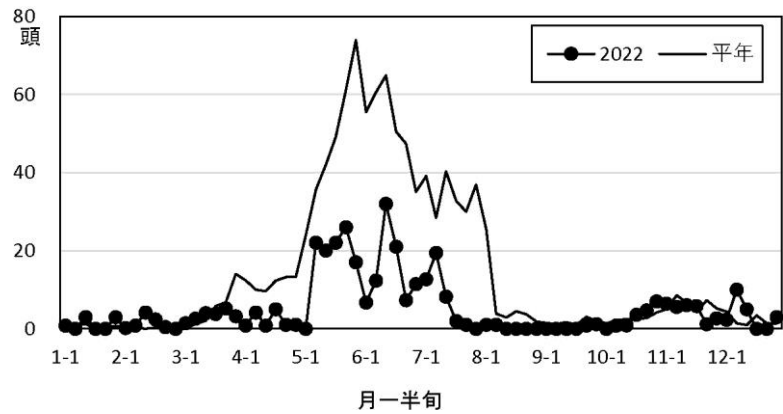
コナガ：フェロモントラップ  
 アブラムシ：黄色水盤

月半旬	コナガ	アブラムシ
1.1	0.8	0.0
1.2	0.0	0.0
1.3	3.0	0.0
1.4	0.0	0.0
1.5	0.0	0.0
1.6	3.0	0.0
2.1	0.2	0.0
2.2	0.8	0.0
2.3	4.2	0.0
2.4	2.4	0.0
2.5	0.4	0.0
2.6	0.0	0.0
3.1	1.4	0.0
3.2	2.6	0.0
3.3	4.0	4.0
3.4	3.8	0.0
3.5	5.2	0.0
3.6	3.2	3.7
4.1	0.8	3.3
4.2	4.2	17.5
4.3	0.8	28.5
4.4	5.0	10.0
4.5	1.0	19.0
4.6	1.0	17.0
5.1	0.0	6.7
5.2	22.0	24.3
5.3	20.0	21.7
5.4	22.0	28.3
5.5	26.0	20.0
5.6	17.0	49.0
6.1	6.7	11.7
6.2	12.3	14.3
6.3	32.0	18.0
6.4	21.0	19.0
6.5	7.3	17.1
6.6	11.4	0.8
7.1	12.7	0.1
7.2	19.4	0.0
7.3	8.2	0.0
7.4	2.0	0.0
7.5	1.0	0.0
7.6	0.0	1.7
8.1	1.0	0.3
8.2	1.0	4.0
8.3	0.0	2.5
8.4	0.0	19.6
8.5	0.0	23.9
8.6	0.0	21.0
9.1	0.0	61.0
9.2	0.0	10.3
9.3	0.0	26.7
9.4	0.0	9.2
9.5	0.8	13.8
9.6	1.2	22.0

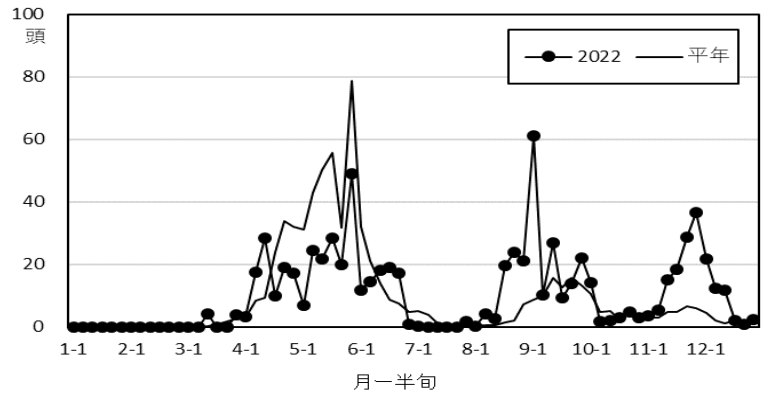
月半旬	コナガ	アブラムシ
10.1	0.0	14.0
10.2	0.8	1.7
10.3	0.9	1.9
10.4	3.6	2.8
10.5	4.7	4.6
10.6	7.0	3.0
11.1	6.4	3.6
11.2	5.6	5.4
11.3	6.0	15.0
11.4	5.8	18.3
11.5	1.2	28.7
11.6	2.7	36.4
12.1	2.3	21.6
12.2	10.0	12.3
12.3	5.0	11.7
12.4	0.0	2.0
12.5	0.0	0.8
12.6	3.0	2.2

月別	コナガ	アブラムシ
1月	6.8	0.0
2月	8.0	0.0
3月	20.2	7.7
4月	12.8	95.3
5月	107.0	150.0
6月	90.7	80.9
7月	43.3	1.8
8月	2.0	71.3
9月	2.0	143.0
10月	17.0	28.0
11月	27.7	107.4
12月	20.3	50.6
年計	357.8	736.0

コナガ雄成虫の誘殺虫数(綾川町北)  
 (成虫の発生と作物への被害はズレがあるので注意)



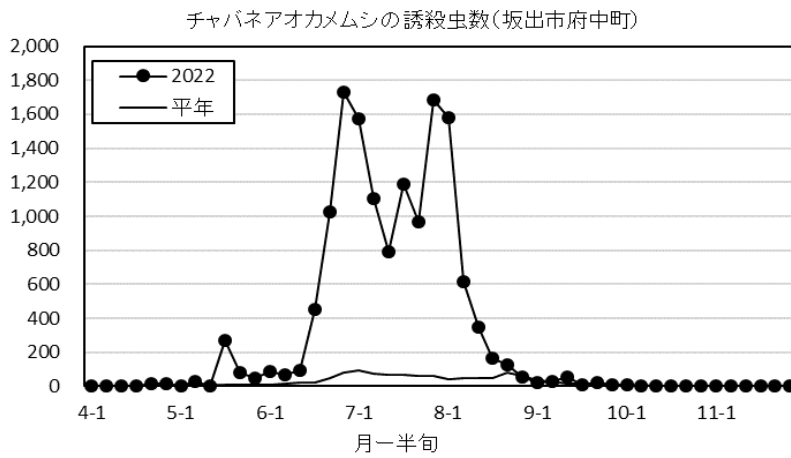
アブラムシ類(有翅)の誘殺虫数(綾川町北)



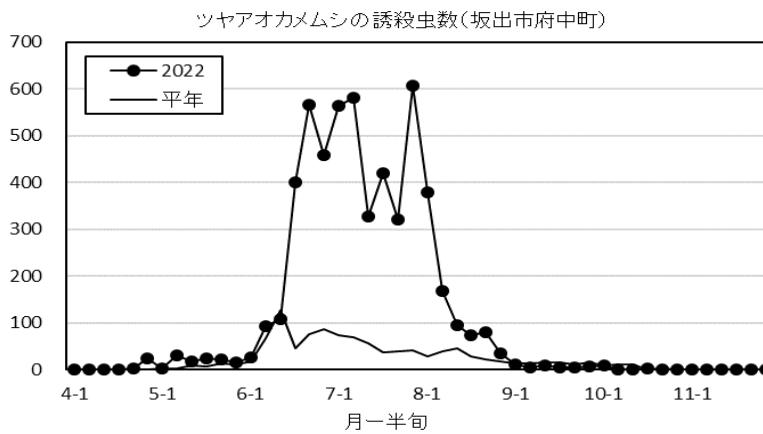
## (2) 農業試験場府中果樹研究所 (坂出市府中町)

月・半旬	チャノコカクモン ハマキ		ナシヒメシンクイ		モモシンクイガ		コスカシバ		モモハモグリガ	
	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値	2022	平年値
4.1	0	0.2	35	22.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.2	1	0.5	94	15.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.3	0	0.4	64	16.2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.4	2	0.5	21	14.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.5	3	1.7	20	14.2	0	0.0	2	0.2	0	0.0
4.6	1	2.4	5	9.1	0	0.0	0	0.3	0	0.2
5.1	26	3.8	6	10.8	0	0.0	0	1.0	0	0.2
5.2	21	4.3	4	7.5	0	0.0	1	0.6	0	1.0
5.3	17	2.0	8	5.2	0	0.0	0	0.5	0	3.4
5.4	7	0.7	7	8.1	0	0.0	1	0.4	0	4.2
5.5	7	0.4	33	21.7	0	0.0	0	0.9	0	3.3
5.6	0	1.8	112	59.6	1	0.3	1	0.9	0	6.4
6.1	0	0.5	75	66.8	0	0.1	0	1.4	0	1.3
6.2	7	1.3	37	46.7	1	0.8	0	1.2	0	2.4
6.3	4	2.9	21	30.5	2	1.0	0	0.8	0	5.5
6.4	22	4.2	47	19.7	5	1.4	0	0.5	0	6.4
6.5	19	4.9	44	29.3	2	1.0	1	0.1	0	6.5
6.6	11	4.4	70	44.2	1	0.9	0	0.2	0	4.5
7.1	12	8.5	71	53.6	2	0.4	0	0.6	0	6.0
7.2	3	1.6	61	49.8	0	0.1	1	0.2	0	13.2
7.3	1	1.6	52	55.3	1	0.3	0	0.7	0	9.3
7.4	3	1.8	51	48.3	1	0.2	0	0.1	0	6.0
7.5	3	1.0	44	48.5	0	0.3	1	0.6	1	6.2
7.6	3	1.6	53	59.8	1	1.1	1	0.4	1	3.3
8.1	4	2.3	32	65.8	0	0.8	0	0.9	0	1.7
8.2	1	0.7	40	57.9	0	0.1	2	0.8	0	1.6
8.3	2	0.1	40	49.5	0	0.4	0	1.0	0	1.1
8.4	3	0.1	50	47.9	1	0.1	0	0.6	0	1.0
8.5	2	0.5	56	44.8	0	0.0	0	1.4	0	0.5
8.6	1	0.4	80	53.5	0	0.2	0	3.0	0	0.7
9.1	1	0.5	85	45.5	0	0.1	3	4.6	0	0.5
9.2	3	0.2	158	62.7	0	0.1	6	7.3	0	1.0
9.3	4	0.3	184	76.8	0	0.3	26	7.0	0	0.6
9.4	0	0.4	125	72.7	0	0.0	13	7.4	0	1.8
9.5	3	0.4	114	52.9	0	0.0	10	7.3	0	2.8
9.6	4	0.7	94	35.7	0	0.2	9	8.9	0	3.5
10.1	13	0.6	42	20.4	0	1.7	9	12.0	0	2.0
10.2	8	0.1	14	9.6	0	4.0	1	8.5	0	1.9
10.3	8	0.7	16	5.3	0	1.6	3	3.4	0	0.9
10.4	7	1.3	3	2.1	0	1.5	4	0.8	0	1.0
10.5	1	0.7	3	1.8	0	0.2	1	0.5	0	0.2
10.6	5	0.4	1	1.7	0	0.1	0	0.0	1	0.0
11.1	5	0.8	0	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.2	0	0.7	2	0.9	0	0.0	0	0.1	0	0.0
11.3	0	0.2	0	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.4	1	0.3	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.5	0	0.4	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.6	0	0.2	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	249	66.0	2176	1467.8	18	19.3	96	87.1	3	112.2
4月	7	5.7	239	91.5	0	0.0	2	0.5	0	0.3
5月	78	13.0	170	112.9	1	0.3	3	4.3	0	18.5
6月	63	18.2	294	237.2	11	5.2	1	4.2	0	26.6
7月	25	16.1	332	315.3	5	2.4	3	2.6	2	44.0
8月	13	4.1	298	319.4	1	1.6	2	7.7	0	6.6
9月	15	2.5	760	346.3	0	0.7	67	42.5	0	10.2
10月	42	3.8	79	40.9	0	9.1	18	25.2	1	6.0
11月	6	2.6	4	4.3	0	0.0	0	0.1	0	0.0

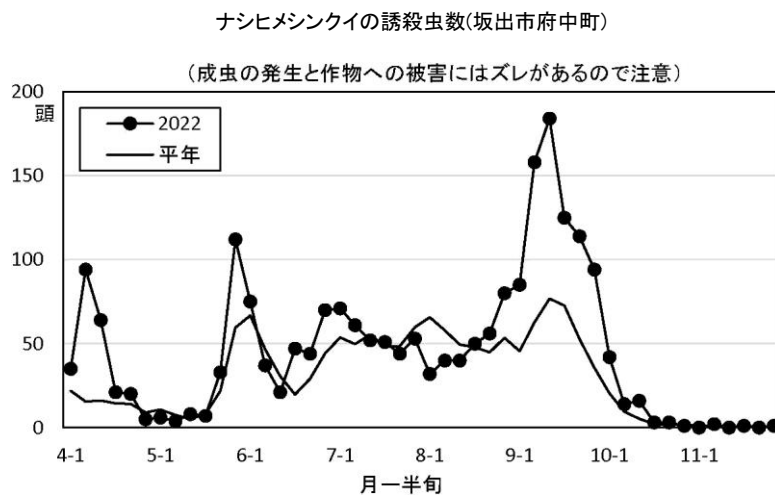
(高圧水銀灯)



(高圧水銀灯)



(フェロモントラップ)



## (3) 各地区シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ調査

## ① シロイチモジヨトウ

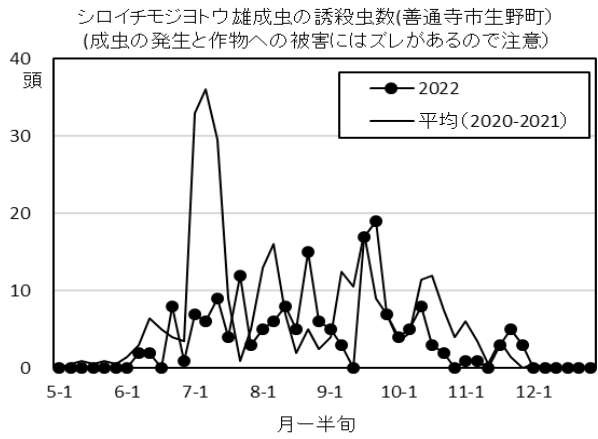
月・半旬		善通寺市生野町		観音寺市大野原町	
		2022	平均	2022	平均
5月	1	0	0.0	0	22.5
	2	0	0.5	1	13.5
	3	0	1.0	12	18.0
	4	0	0.5	3	23.0
	5	0	1.0	5	35.0
	6	0	0.5	7	56.5
6月	1	0	1.5	7	43.5
	2	2	3.0	15	67.5
	3	2	6.5	41	128.5
	4	0	5.0	80	152.0
	5	8	4.0	303	164.0
	6	1	3.5	745	203.5
7月	1	7	33.0	724	229.5
	2	6	36.0	867	200.0
	3	9	29.5	1,136	230.0
	4	4	9.0	1,113	233.5
	5	12	1.0	516	185.5
	6	3	5.0	621	220.5
8月	1	5	13.0	608	304.5
	2	6	16.0	1,185	408.0
	3	8	7.0	1,339	318.5
	4	5	2.0	1,239	382.0
	5	15	5.0	1,165	779.5
	6	6	2.5	1,630	1,003.0
9月	1	5	4.0	852	885.5
	2	3	12.5	668	1,247.5
	3	0	10.5	501	1,233.0
	4	17	17.5	579	759.5
	5	19	9.0	1,135	512.5
	6	7	7.0	1,088	464.5
10月	1	4	3.5	759	490.5
	2	5	4.5	569	602.0
	3	8	11.5	445	206.0
	4	3	12.0	226	81.5
	5	2	7.5	262	65.0
	6	0	4.0	175	69.5
11月	1	1	6.0	200	44.5
	2	1	3.5	172	38.0
	3	0	0.5	80	0.5
	4	3	3.5	13	5.5
	5	5	1.5	4	4.5
	6	3	0.0	16	1.0
12月	1	0	0.5	7	0.0
	2	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	0	0.0
	4	0		0	
	5	0		0	
	6	0		0	
計		185	305	21,113	12,133

## ② ハスモンヨトウ

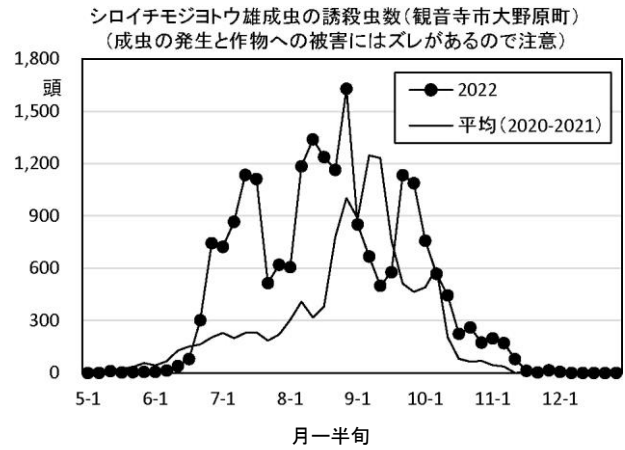
月・半旬		高松市香川町		三木町		坂出市青海町	
		2022	平年	2022	平年	2022	平年
5月	1	0	0.8	0	1.2	6	6.3
	2	0	1.4	1	2.3	5	6.2
	3	4	1.2	0	2.7	4	14.2
	4	10	2.4	0	7.2	4	21.1
	5	3	4.1	1	12.9	10	19.6
	6	7	2.3	11	10.6	36	21.5
6月	1	1	2.5	6	8.9	24	18.7
	2	4	2.3	3	9.3	11	21.0
	3	2	5.1	5	20.3	34	26.8
	4	1	6.4	4	31.6	16	44.7
	5	3	6.5	5	24.5	29	45.5
	6	2	7.6	2	22.1	50	46.3
7月	1	3	11.7	2	29.8	57	42.0
	2	4	11.2	7	21.8	58	42.5
	3	5	10.2	5	27.7	22	49.7
	4	10	12.7	2	18.1	25	39.1
	5	11	18.2	11	26.7	49	43.2
	6	17	37.6	2	45.6	90	63.3
8月	1	7	38.0	7	53.7	96	69.2
	2	4	54.9	11	77.8	92	71.9
	3	6	35.3	2	52.5	90	63.2
	4	25	31.7	9	42.4	75	57.1
	5	21	41.8	1	86.4	83	88.4
	6	35	94.4	20	214.0	85	135.7
9月	1	12	92.1	27	161.2	121	154.4
	2	14	67.8	10	164.1	116	141.1
	3	2	68.4	2	153.5	124	116.4
	4	98	66.5	164	139.2	267	150.3
	5	76	47.8	59	129.5	257	169.6
	6	77	73.6	43	185.5	240	205.9
10月	1	12	137.3	22	268.8	241	267.4
	2	123	134.7	126	318.3	480	273.1
	3	165	205.1	63	345.8	319	317.6
	4	162	181.7	68	294.2	291	257.3
	5	135	184.1	140	302.3	314	201.8
	6	219	189.0	182	336.5	403	232.0
11月	1	134	104.4	118	196.9	313	148.1
	2	131	188.9	48	264.8	128	186.2
	3	147	105.6	99	179.4	190	108.3
	4	141	142.8	50	225.4	148	86.2
	5	289	96.8	101	137.1	237	63.1
	6	249	30.0	132	48.8	180	28.2
12月	1	8	23.9	5	48.1	16	38.6
	2	3	15.1	4	10.8	11	4.7
	3	7	7.1	2	6.1	13	1.5
	4	0		0		0	
	5	0		0		0	
	6	0		0		0	
計		2,389	2,603	1,582	4,827	5,460	4,125

①シロイチモジヨトウ

ア 普通寺市生野町

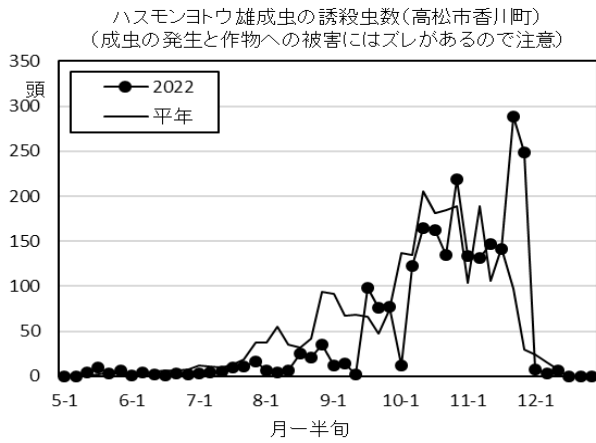


イ 観音寺市大野原町

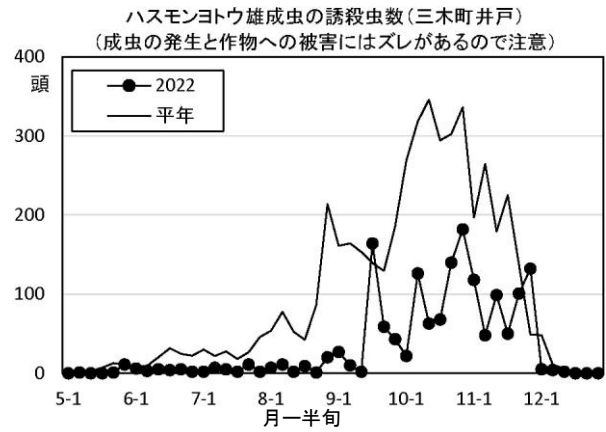


②ハスモンヨトウ

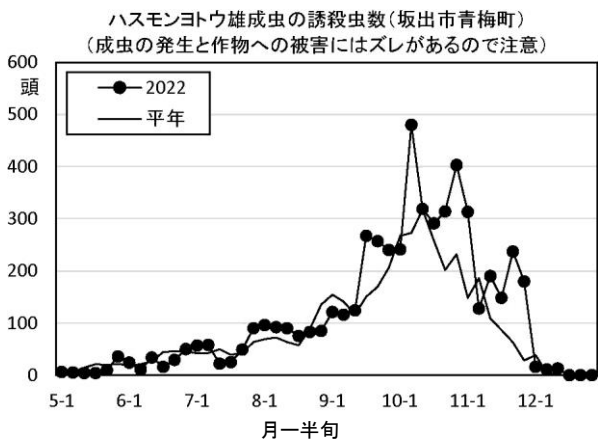
ア 高松市香川町



イ 三木町



ウ 坂出市青梅町



## 7 予察情報等の発表

### 1) 病害虫発生予報(向こう1か月間の病害虫発生動向)

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	4/5	4月の予報 (作物及び病害虫名は、次頁表のとおり)
第2号	4/28	5月の予報 ( " )
第3号	5/31	6月の予報 ( " )
第4号	7/5	7月の予報 ( " )
第5号	8/2	8月の予報 ( " )
第6号	9/6	9月の予報 ( " )
第7号	10/4	10月の予報 ( " )
第8号	11/1	11月の予報 ( " )
第9号	12/5	12月の予報 ( " )
第10号	2/2	2月の予報 ( " )
第11号	3/3	3月の予報 ( " )

### 2) 警報(病害虫が激発し、緊急に防除が必要なもの)

発表はありません

### 3) 注意報(病害虫が多発しており防除が必要なもの)

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	4/28	モモ モモせん孔細菌病
第2号	5/24	果樹カメムシ類

### 4) 特殊報(新病害虫発生など、通常と異なる発生状況の場合の情報)

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	7/12	ナス、ジャガイモ タバコノミハムシ
第2号	7/22	キュウリ キュウリ退緑黄化病 (CCYV ; Cucurbit chlorotic yellows virus)

### 5) 調査速報

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	4/5	タマネギ、ネギ タマネギべと病
第2号	5/10	果樹カメムシ類 (特にチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)
第3号	5/31	ネギ、露地キュウリ、露地ナス、施設栽培野菜・花き類 アザミウマ類 (特にネギアザミウマ)
第4号	5/31	キク キク白さび病
第5号	6/20	野菜・花き類 ネギハモグリバエ B 系統の薬剤感受性検定結果
第6号	6/20	水稻 ヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定結果
第7号	6/22	果樹カメムシ類 (特にチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)

### 6) 技術情報

発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
8/10	斑点米カメムシの発生が多くなっています～畦畔雑草処理と出穂後防除を徹底しましょう (普通期水稻) ～

### 7) 令和4年産 麦類 赤かび病に関する情報

番 号	第1号	第2号	第3号	第4号
発表日	3/23	3/31	4/15	4/26



# 病虫害発生予報の発表状況（令和4年度）

作物名	4月		5月		6月		7月		8月	
	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量
水 稲			もみ枯細菌病 (苗腐敗症) イネミズゾウムシ	並 並	薬いもち ヒメトビウンカ 縞葉枯病 イネミズゾウムシ	並 やや多 やや多 やや少	薬いもち (早・短期栽培) (普通期栽培) 穂いもち (早・短期栽培) 斑点米カメムシ類 ツマグロヨコバイ セジロウンカ ヒメトビウンカ 縞葉枯病	やや少 やや少 やや多 やや少 並	薬いもち(普通期栽培) 穂いもち(早・短期栽培) (普通期栽培) 紋枯病(早・短期栽培) (普通期栽培) もみ枯細菌病 セジロウンカ トビイロウンカ ツマグロヨコバイ コブノメイガ (普通期栽培) 斑点米カメムシ類	並 やや多 並 やや多 並 並 並 やや少 やや多
麦 類	赤かび病 アブラムシ類	やや多 やや多	赤かび病 黒節病 斑葉病 裸黒穂病 アブラムシ類	やや多 並少 並並						
ダイズ									ハスモンヨトウ	並
カンキツ			黒点病 かいよう病 灰色かび病 アブラムシ類 ミカンハダニ	並 やや多 並並 やや少	そうか病 黒点病 ヤノネカイガラムシ ミカンハダニ アブラムシ類 ミカンサビダニ	やや多 並並 やや少 並	そうか病 黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ ゴマダラカミキリ ミカンハモグリガ	並 やや少 やや多 やや多 やや多 やや少	そうか病 黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ ミカンハモグリガ	やや多 やや少 並 やや多 やや少
モ モ	せん孔細菌病 うどんこ病 ナシヒメシンクイ	並並 やや多	せん孔細菌病 灰星病 モモハモグリガ アブラムシ類 ナシヒメシンクイ	多 やや多 並並 やや少 やや多	せん孔細菌病 果実腐敗性病害 (灰星病、ホモプシス腐敗病等) 褐さび病 モモハモグリガ ナシヒメシンクイ モモゴマダラノメイガ	多 並並並 並並並 やや多	せん孔細菌病 褐さび病 ハダニ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 (ナシヒメシンクイ、モモ ノゴマダラノメイガ)	並 やや少 やや多 少並	せん孔細菌病 褐さび病 ハダニ類 モモハモグリガ ナシヒメシンクイ	並 並 やや多 並並
カ キ	炭疽病 フジコナカイガラムシ	やや多 やや多	炭疽病 うどんこ病 フジコナカイガラムシ	やや多 やや多 やや多	炭疽病 うどんこ病 落葉病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ べと病 チャノコカクモンハマキ	やや多 並並並 並並並 やや多 並	炭疽病 落葉病 うどんこ病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ べと病	並 やや少 やや少 並 やや多 やや少	炭疽病 うどんこ病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ	並 並 やや少 多
ブドウ			べと病	並	べと病 チャノコカクモンハマキ	並並	べと病	やや少	べと病	やや少
果樹の 共通害虫	クワゴマダラヒトリ	少	クワゴマダラヒトリ	少	カメムシ類	多	カメムシ類 吸蟻類(アカエグリバ、 ヒメエグリバ)	多 多	カメムシ類	多
レタス	灰色かび病 菌核病 斑点細菌病	やや少 並 やや少								
キュウリ			べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 モザイク病	やや多 やや多 並並並	べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病	並並並 並並並 やや少	べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ	やや少 並並並 やや少 やや少 やや多 やや多	べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ	並並並 やや少 並並並 やや少 やや少 やや多
ニンジン										
タマネギ	べと病 腐敗病 さび病	やや多 やや少 やや少	べと病 腐敗病 さび病	やや多 並並						
ニンニク	春腐病 さび病	やや少 やや少	春腐病 さび病	並並						
青ネギ					疫病 さび病 べと病 軟腐病 ネギハモグリバエ	やや多 並並並 やや多 やや少	べと病 黒斑病 疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ	少 やや少 並 やや少 並	疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ	並並並
キャベツ										
イチゴ			うどんこ病 ハダニ類	並並	炭疽病 うどんこ病 ハダニ類	並 やや少 並	炭疽病 うどんこ病	並 やや多	炭疽病 うどんこ病	並 やや少
ブロッコリー										
露地キク					白さび病	多	白さび病	並	白さび病	やや少
野菜、花きの 共通害虫	アブラムシ類 ネギアザミウマ	並 やや多	アブラムシ類 ネギアザミウマ	並 やや多	アブラムシ類 アザミウマ類 (特にネギアザミウマ)	並多 多	アブラムシ類 アザミウマ類 (主にネギアザミウマ) シロイチモジヨトウ タバコガ類 ハダニ類 ハモグリバエ類 (トマトハモグリバエ、 マメハモグリバエ)	やや多 やや多 やや多 並 やや多 やや少	アブラムシ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ タバコガ類 ハダニ類 ハモグリバエ類 (トマトハモグリバエ、 マメハモグリバエ)	並多 並 やや多 やや多 並並

# 病虫害発生予報の発表状況（令和4年度）

作物名	9月		10月		11月		12月		2月		3月	
	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量
水 稲	穂いもち 紋枯病 斑点米カメムシ類 トビイロウンカ	並 並 やや多 やや多										
麦 類												
ダイズ	葉焼病 ハスモンヨトウ 吸実性カメムシ類 ハダニ類	並 並 やや多 並	吸実性カメムシ類 ハスモンヨトウ	並 やや多								
カンキツ	黒点病 かいよう病 ミカンハダニ ミカンサビダニ アブラムシ類	やや少 並 並 やや多 並	貯蔵病害（緑かび病、青かび病） ミカンハダニ	並 やや多	貯蔵病害（緑かび病、青かび病）	並	カイガラムシ類（ヤノネカイガラムシ、ナシマルカイガラムシ等） ミカンハダニ	並 やや多				
モ モ	せん孔細菌病 ハダニ類 モモハモグリガ ナシヒメシンクイ	並 やや多 少 並								縮葉病 せん孔細菌病	並 やや少	
カ キ	炭疽病	並	炭疽病	やや多			フジコナカイガラムシ カキノヘタムシ ガ	多 やや少		炭疽病 フジコナカイガラムシ	やや少 多	
ブドウ	べと病	並										
果樹の 共通害虫	カメムシ類	多	カメムシ類	やや多								
レタス					灰色かび病 菌核病 斑点細菌病 モザイク病	並 並 並 やや少	灰色かび病 菌核病 腐敗病 斑点細菌病 モザイク病（えそ輪紋症状を含む） ナモグリバエ	並 並 並 やや少 並 やや少	灰色かび病 菌核病 べと病 腐敗病 斑点細菌病 ナモグリバエ	やや少 やや少 やや少 やや多 並 やや少	灰色かび病 菌核病 べと病 腐敗病 斑点細菌病 ナモグリバエ	やや少 やや少 やや少 やや多 並 並
キュウリ	べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ワタヘリクロノメイガ ミナミキイロアザミウマ	並 並 並 並 並 並 やや多 やや多										
ニンジン			黒葉枯病 萎黄病	並 やや少	黒葉枯病	やや少						
タマネギ								べと病 白色疫病 ネギアザミウマ	やや多 並 並	べと病 白色疫病 腐敗病	並 やや少 並	
ニンニク								ネギアザミウマ	並	春腐病	並	
青ネギ	疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ	並 やや多 並	軟腐病 疫病 ネギハモグリバエ	並 やや多 並								
キャベツ			黒腐病 べと病	並 並	黒腐病 べと病 菌核病	並 やや少 やや少						
イチゴ	炭疽病 うどんこ病	並 やや少										
ブロッコリー			黒腐病 べと病	並 並	黒腐病 べと病 菌核病	やや多 やや多 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 菌核病	やや少 やや多 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 菌核病	並 並 やや少 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 菌核病	並 並 やや少 並
露地キク	白さび病	並	白さび病	並								
野菜、花きの 共通害虫	アブラムシ類 アザミウマ類 （主にネギアザミウマ） ハスモンヨトウ シロイチモジトウ タバコガ類（タバコガ、オオタバコガ） ハダニ類 ハモグリバエ類 （トマトハモグリバエ、マメハモグリバエ）	やや多 やや多 並 やや多 やや少 やや多 並	アブラムシ類 タバココナジラミ ネギアザミウマ ハモグリバエ類 （トマトハモグリバエ、マメハモグリバエ） ハスモンヨトウ シロイチモジトウ タバコガ類（タバコガ、オオタバコガ）	並 並 やや多 並 やや多 並	アブラムシ類 ハモグリバエ類 （トマトハモグリバエ、マメハモグリバエ） ハスモンヨトウ タバコガ類（主にオオタバコガ）	やや少 やや少 並 やや少	アブラムシ類 コナガ タバコガ類（主にオオタバコガ）	並 やや少 やや多	アブラムシ類	並	アブラムシ類 ネギアザミウマ	並 やや多

## 8 病害虫の診断及び生態調査

### 1) 耐性菌検定調査事業

レタスとブロッコリーの菌核病 (*Sclerotinia sclerotiorum*) に使用されているチオファネートメチルに対する感受性について、2011 年および 2022～2023 年に採集した菌株について検定を行ったところ、2022, 2023 年に採取した菌株群の EC50 値の平均は 2011 年に採取した菌株群の EC50 値の平均と比較するとレタスおよびブロッコリー菌核病菌ともに高く、いずれの菌核群も感受性が低下していた。

### 2) 抵抗性害虫調査事業

県内 5 地点のウンシュウミカン圃場から採集したミカンハダニの薬剤感受性検定を行ったところ、5 地点全てで補正死亡率が 90%以上となった薬剤はメビウスフロアブル (2,000 倍、3,000 倍)、ダニゲッターフロアブル 2,000 倍及びダニコングフロアブル (2,000 倍、4,000 倍) の 3 剤 5 濃度であった。

### 3) 保毒虫検定

ヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率は、全地点平均で 9.8%であった。例年より保毒虫率が高くなっていることから、イネ縞葉枯病の多発生が懸念される。

## 9 高度発生予察技術確立事業

ナバナの白さび病に対して高い防除効果が示されているランマンフロアブルおよびピシロックフロアブルを導入した新防除暦を作成し、現地圃場で慣行防除と比較したところ、新防除暦区では発病を完全に抑えることができ、より高い効果が認められた。

### Ⅲ 病虫害防除員の設置・活動

#### 1 病虫害防除員の設置

病虫害防除員延べ 37 名を設置し、病虫害の発生と防除状況を把握するとともに、市町及び関係団体と連携し、適正防除と農薬の安全使用の推進を図った。

##### 1) 地区別病虫害防除員の設置数と調査の分類

地区	設置数	普通作物	果樹	野菜・花き	特殊調査
東讃	11	3	2	5	1
小豆	2	1	0	1	0
中讃	12	2	2	5	3
西讃	12	2	4	6	0
計	37	8	8	17	4

##### 2) 調査作物別病虫害防除員の設置数

調査作物	地区別防除員数					合計
	東讃	小豆	中讃	西讃	合計	
普通作物	3	1	2	2	8	
カンキツ	1			1	2	8
カキ	1		1		2	
モモ			1	1	2	
ブドウ				1	1	
ナシ				1	1	
レタス			1	2	3	17
キュウリ	1			1	2	
ニンジン			1		1	
タマネギ			1	1	2	
青ネギ	1		1	1	3	
キャベツ	1				1	
イチゴ	2			1	3	
キク		1	1		2	
特殊調査						4
斑点米カメムシ	1		2		3	
オオタバコガ			1		1	
合計	11	2	12	12	37	

### 3) 調査時期一覧表

調査作物	調査回数	調査時期(月・日)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
普通作物 麦 水稲 育苗期 水稲 本田期	8	20	20	20	20	20							20
カンキツ	7	20	20	20	20	20	20	20	20				
カ キ	7	20	20	20	20	20	20	20	20				
モ モ	7	20	20	20	20	20	20	20	20				
ブドウ	7	20	20	20	20	20	20	20	20				
ナ シ	7	20	20	20	20	20	20	20	20				
レタス	4 4 2					20	20	20	20	20	20	20	20
キュウリ	2 3 3	20 20	20 20	20 20	20	20	20						
ニンジン	4					20	20	20	20				
タマネギ	4	20									20	20	20
青ネギ	6	20	20	20	20	20	20						
キャベツ	3					20	20	20					
イチゴ	10		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
キク	7	20	20	20	20	20	20	20	20				

調査終了後は、速やかに所轄の農業改良普及センターを經由して、農業試験場病害虫防除所長に調査結果を報告。

なお、特殊調査の斑点米カメムシは7月10日、20日に休耕田で、8月5日に本田で調査し、25日までに報告。また、オオタバコガについては6～10月まで、5日おき(半旬毎)に調査し、調査最終月は翌月初めに、他の調査月は25日までに報告。

## 2 病虫害防除員の研修と防除指導

### 1) 防除員研修

病虫害防除員の自覚を高め、職務及び活動の徹底、充実を図るための研修を行った。

#### ① 対象者

病虫害防除員のうち令和4年度に新たに委嘱された者（調査作物を変更して委嘱される者を含む）

地区名	受講対象者
東 讚	7
小 豆	1
中 讚	0
西 讚	2
計	10名

#### ② 実施時期、場所

令和4年5月16日：農業試験場会議室

#### ③ 研修内容

ア. 病虫害防除員の任務及び調査報告について

イ. 病虫害発生予察情報について

### 2) 病虫害防除員の防除指導

① 病虫害の発生状況調査

② 発生予察情報の収集

③ 病虫害について、市町及び関係団体との連携、協力

④ 病虫害防除の推進

⑤ 農薬安全使用の指導

⑥ その他

## IV 防除指導

### 1 病害虫防除方針策定に関すること

- 1) 病害虫・雑草防除指針に関すること  
主要農作物に関する病害虫・雑草防除指針を策定した。
- 2) 主要農作物防除体系策定(防除暦等)  
水稻、麦、大豆、果樹、野菜等の防除暦作成の指導を行った。
- 3) 新農薬効果確認実証試験に関すること  
令和4年度は要望が無く、実施しなかった。
- 4) 環境に配慮した農業に関すること

### 2 殺虫・殺菌剤受託試験に関すること

日本植物防疫協会からの依頼を受け、野菜及び花きについて、農薬登録促進のための防除効果試験等を実施した。

#### 1) 野菜(殺菌剤)

4剤の殺菌剤について、それぞれキャベツのピシウム腐敗病、トマトの白絹病、ブロッコリーの苗立枯病、レタスの白絹病に対する防除効果と薬害を検討した。

#### 2) 野菜(殺菌剤)

5剤の殺虫剤について、それぞれナスのアザミウマ類、ホウレンソウのアザミウマ類、ブロッコリーのハイマダラノメイガ、レタスのハスモンヨトウに対する防除効果と薬害を検討した。

#### 3) 花き(殺菌剤)

1剤の殺菌剤について、キクのピシウム立枯病、ヒマワリの根腐病に対する防除効果と薬害を検討した。

### 3 特殊病害虫侵入防止対策

#### 1) ウメ輪紋ウイルス(プラムポックスウイルス、PPV)の発生確認

ウメ輪紋ウイルス(PPV)の発生状況について、高松市の観賞用ウメ苗生産園地1か所で調査を行い、試料(葉)を神戸植物防疫所へ送付した結果、陰性であった。

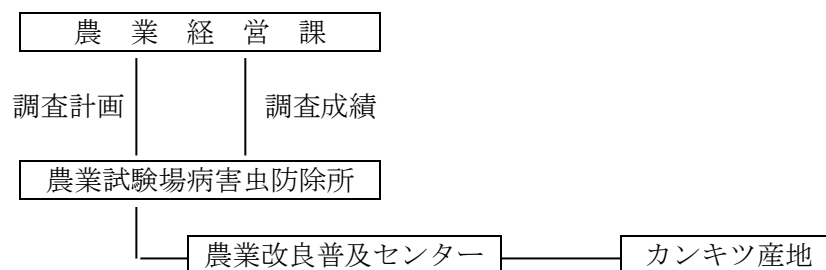
#### 2) キウイフルーツ苗木等調査

キウイフルーツかいよう病Psa3系統の国内まん延防止のため、6月に苗木生産園地を対象に本病害の調査を実施したところ、発生は見られなかった。

#### 3-1) ミバエ類侵入警戒調査

ミバエ類侵入警戒調査を行ったところ、対象となるミバエ類は捕獲されなかった。

##### ① 調査実施体制



## ②調査の実施

対象病虫害	調査機関	市町名	トラップ調査		
			設置数	調査予定日	調査期間
1. チチュウカイミバエ 2. ミカンコミバエ 3. ウリミバエ	病虫害防除所	小豆島町 高松市 善通寺市 観音寺市大野原町 三豊市仁尾町	1 1 1 1 1	毎月2回（15日間隔で誘引剤を交換）	R4/4/1～11/30

### 3-2)重要病虫害の特別防除等

下記の病虫害の侵入警戒調査を実施したところ、1～4 全て捕獲されなかった。

対象病虫害	調査機関	市町名	対象作物	トラップ調査		
				設置数	調査予定日	調査期間
1. コドリンガ 2. アリモドキシウムシ 3. イモゾウムシ 4. ウリミバエ	病虫害防除所	三豊市 坂出市 坂出市 綾川町	ナシ サツマイモ サツマイモ キュウリ	1 1 1 1	毎月1回（発生予察巡回時に1, 2, 4 は誘引剤を、3 は奇主植物を交換）	R4/4/1～10/31 R4/5/1～10/31 R4/5/1～10/31 R4/4/1～11/30

## 4 特殊病虫害緊急防除対策事業

### 1)ネギハモグリバエの薬剤感受性検定

ネギハモグリバエのB系統について、室内試験で県内2地点の個体群における各種薬剤の感受性を本害虫の生育段階ごとに調べた。調査を行ったすべての生育段階および個体群に高い効果を示した薬剤は13剤の中でグレーシア乳剤のみであり、ネギハモグリバエB系統は生育段階および個体群によって薬剤の効果が大きく異なることが示された。

### 2)スプラサイド代替剤の検討

カイガラムシ類対策で使用されているスプラサイド水和剤・乳剤及びダーズバンDFの製造中止予定に伴い、代替剤（トランスフォームフロアブル、オリオン水和剤、モベントフロアブル及びコルト顆粒水和剤）による防除体系の検討を現地カンキツで行った結果、全ての剤で効果が高かった。

## 5 植木、盆栽及び苗木の輸出に不可欠な植物寄生性線虫の除去及びそれに伴う品質低下に対応する技術の高度化

アバメクチン乳剤にイミシアホス液剤を追加処理し、培養土を変更した区では慣行区と比較した結果、ネグサレセンチュウの補正密度指数が低く推移した。また、7月及び10月いずれの処理時期においても高い線虫除去効果が得られた。

## 6 農薬適正使用総合啓発

### 1)農薬適正使用総合啓発

ロメインレタスとパセリの主要産地にモニター農家を設置し、病虫害の発生状況や農薬使用の実態調査を行った結果、農薬の使用は安全かつ適正であった。また農産物の農薬残留分析に基づき、農薬安全使用の啓発指導を行った。

調査地域	調査作物
観音寺市 東かがわ市	ロメインレタス パセリ



## 7 マイナー作物農薬登録促進

### 1) オリーブピーcock黒星病

チオファネートメチル水和剤、アゾキシストロビン水和剤、フルジオキシニル水和剤、銅水和剤（銅 14.8%・銅 3.7%）及びマンゼブ水和剤の薬効薬害試験を実施した結果、効果が高かったのは銅水和剤（銅 3.7%）50 倍、次いでアゾキシストロビン水和剤であった。

### 2) モロヘイヤのコガネムシ類

スミチオン乳剤、トレボン乳剤、アルバリン顆粒水溶剤、アクタラ顆粒水溶剤、ベストガード水溶剤、スピノエース顆粒水和剤、コテツフロアブルの薬効薬害試験を実施した結果、効果が高かったのはアルバリン顆粒水溶剤、次いでスピノエース顆粒水和剤であった。

### 3) モロヘイヤのアザミウマ類

スタークル粒剤の薬効薬害試験を実施した結果、効果が認められた。

### 4) パセリの疫病

ランマンフロアブルの薬効薬害試験を実施した結果、効果が認められた。

## 8 鳥獣害防止対策事業

### 1) カモの行動調査

近年、現地で問題となっているカモの発生状況と周辺ほ場での食害被害について、調査を実施した結果、ヒドリガモの生息数が多い地点では、周辺圃場における被害が多く確認された。

## 9 その他防除指導に関する課題

### 1) 問題となっている病害虫への対応

オリーブピーcockリーフスポット、コムギ萎縮病、オクラのシロイチモジヨトウなど現地で問題となっている病害虫の防除対策について検討した。

## V 農薬指導取締

### 1 農薬販売者の届出状況

令和4年度 農薬販売者の届出状況

地区	保健所	農協	卸	薬業	種苗	肥料	スーパー	ホームセンター	その他	合計
東讃	東讃	21	3	14	2	2	11	7	9	69
	高松市	39	26	68	10	5	46	17	25	236
小豆	小豆	9	0	5	0	0	4	1	1	20
中讃	中讃	37	9	45	12	2	29	16	19	169
西讃	西讃	14	7	19	4	8	16	10	11	89
合計		120	45	151	28	17	106	51	65	583

### 2 農薬販売者の立入検査と研修会

#### 1) 農薬販売者の立入検査

農薬販売状況及び保管状況、農薬の譲受、譲渡数量と帳簿の記帳等について検査を行い、農薬の適正な流通と安全使用を図った。

立入検査時期は、危害防止月間（6～8月）を中心に年間を通して実施した。

令和4年度 農薬販売業者指導取締実績

業種	立入件数	違反件数	検査事項							
			新規届	変更届	廃止届	帳簿の備え付	種類別に記載	譲受譲渡数量の明確化	帳簿の保存	指定農薬の譲渡先明記
農協	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬業	31	1	0	0	0	1	1	1	1	0
種苗	6	3	0	1	0	2	2	2	2	0
肥料	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパー	24	1	0	0	0	0	0	0	1	0
ホームセンター	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	12	2	0	0	2	0	0	0	0	0
合計	120	7	0	1	2	3	3	3	4	0
業種	検査事項							処理事項		
	無登録農薬の販売	不適切表示の農薬	虚偽の宣伝	分割販売	保管庫の設置	保管庫の整理	指導	報告命令		
農協	0	0	0	0	0	0	0	0		
卸	0	0	0	0	0	0	0	0		
薬業	0	0	0	0	0	0	0	1		
種苗	0	0	0	0	0	0	1	2		
肥料	0	0	0	0	0	0	0	0		
スーパー	0	0	0	0	0	0	1	0		
ホームセンター	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	2	0		
合計	0	0	0	0	0	0	4	3		

#### 2) 農薬販売者、防除業者及びゴルフ場職員等の研修

農薬危害防止運動（6～8月）の実施にあわせ、農薬取締法の遵守、農薬の安全対策等について研修会を開催し、農薬の適正な流通と使用を推進した。

### ①開催実績

月・日	地 区	場 所	参 集 範 囲	対 象 業者数	出席 者数
7月13日	西 讚	西讚保健福祉事務所	観音寺市、三豊市	89	25
7月15日	中 讚	丸亀市綾歌総合文化会館 アイレックス	丸亀市、坂出市、善通寺市、 綾歌郡、仲多度郡	169	41
7月20日	小 豆	小豆総合事務所	小豆郡	20	7
7月29日	東 讚	サンメッセ香川	高松市、東かがわ市、さぬき 市	305	48
計				583	121

### ②研修内容

- ア. 毒物及び劇物の取り扱いについて（保健所）
- イ. 農薬の適正な取り扱い及び危被害防止について（病虫害防除所・農業経営課）
- ウ. 農薬を巡る最近の情勢について（中国四国農政局・農業経営課・病虫害防除所）

### 3) 農薬管理指導者の養成及び更新研修

農薬の適正な取り扱いと安全使用の推進を図る上から、農薬管理指導者の養成と更新研修を実施した。

#### (1) 養成研修

- ① 期日 令和5年2月13日、14日
- ② 場所 サンメッセ香川 中会議室
- ③ 研修内容 農薬の一般知識と施用技術、農薬安全適正指導と農薬使用者の責務、ほか

#### (2) 更新研修

資料配布による自主研修

## 3 農薬安全指導

### 1) 農薬安全対策の指導

農薬安全対策について、防除に関する各種の協議会、講習会、研修会等を通じ指導の徹底を図るとともに、農薬販売者、病虫害防除員等を通じ末端使用者の指導を図った。

## VI 気象概況 令和4年度（2022年4月～2023年3月）

### 1 天気の概況

#### 1) 各月の特徴

【4月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃からは前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日もあり、29日は低気圧の影響で荒れた天気となったところがありました。

〔上旬〕高気圧に覆われて概ね晴れの天気となりました。日照時間はかなり多く、降水量はかなり少なくなりました。

〔中旬〕前半は前線や湿った空気の影響で雨の降った日がありましたが、後半は高気圧に覆われて概ね晴れました。

〔下旬〕前線や低気圧の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、29日は荒れた天気となったところがありました。また、平均気温は多くの地点でかなり高く、日照時間は多くの地点でかなり少なく、降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

【5月】はじめと終わりは高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃は気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、12日は低気圧の影響で風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間のはじめと終わりは湿った空気や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日がありました。また、降水量はかなり少なくなりました。

〔中旬〕気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた日もありました。12日は低気圧の影響で風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。また、日照時間はかなり少なくなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の後半は気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日がありました。また、日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

【6月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日もありました。6日は低気圧の影響で荒れた天気となったところがありました。平均気温は多くの地点でかなり高く、日照時間は多くの地点でかなり多く、降水量は多くの地点でかなり少なくなりました。四国地方は6月11日ごろ（確定値）梅雨入りしたとみられ、平年（6月5日ごろ）より6日遅く、昨年（5月12日ごろ）より30日遅くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日があり、6日は低気圧の影響で荒れた天気となったところがありました。

〔中旬〕梅雨前線や湿った空気の影響で曇った日が多くなり、期間の前半は雨の降った日もありました。

〔下旬〕中頃にかけては梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日がありましたが、期間の終わりは高気圧に覆われて概ね晴れました。平均気温はかなり高く、日照時間はかなり多くなりました。

【7月】湿った空気や前線の影響で曇った日が多くなり、雨の降った日がありました。期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた日もありました。8日は上空の寒気や湿った空気の影響で、また、19日は前線や湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。四国地方は7月22日ごろ（確定値）梅雨明けしたとみられ、平年（7月17日ごろ）より5日遅く、昨年（7月19日ごろ）より3日遅くなりました。

〔上旬〕はじめは高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、その後は台風第4号から変わった低気圧や上空の寒気の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、8日は大雨の降ったところがありました。また、平均気温は多くの地点でかなり高くなりました。

〔中旬〕前線や湿った空気の影響で曇った日が多くなり、雨の降った日がありました。期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた日もありました。また、19日は前線や湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の後半は湿った空気の影響で曇りや雨の

降った日がありました。

【8月】はじめは高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、その後は湿った空気や気圧の谷の影響で曇った日が多くなり、雨の降った日がありました。7日は湿った空気の影響で、17日は湿った空気や上空の寒気の影響で、また、22日は低気圧や湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃からは湿った空気や日射の影響で曇りや雨の降った日があり、7日は大雨の降ったところもありました。また、平均気温はかなり高くなりました。

〔中旬〕湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。17日は上空の寒気の影響もあり大雨の降ったところがありました。

〔下旬〕気圧の谷や湿った空気の影響で曇った日が多くなり、雨の降った日がありました。22日は低気圧や湿った空気の影響で大雨の降ったところもありました。

【9月】湿った空気や台風の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。1日と3日は前線や湿った空気の影響で、10日は湿った空気の影響で、大雨の降ったところがありました。また、18日から19日にかけては台風第14号の影響で大雨の降ったところや風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。

〔上旬〕湿った空気や前線、台風第11号の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。1日と3日は前線や湿った空気の影響で、10日は湿った空気の影響で、大雨の降ったところがありました。日照時間は多くの地点でかなり少くなりました。

〔中旬〕前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かったですが、後半は台風第14号や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。18日から19日にかけては台風第14号の影響で大雨の降ったところや風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。平均気温はかなり高くなりました。

〔下旬〕天気は数日の周期で変わり、湿った空気や台風第15号の影響で雨の降った日がありました。

【10月】はじめは高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、湿った空気や気圧の谷の影響で曇った日が多くなり、雨の降った日がありました。期間の中頃からは高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日もありました。

〔上旬〕はじめは高気圧に覆われて概ね晴れましたが、期間の中頃からは湿った空気や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、期間の中頃は前線や湿った空気の影響で雨の降った日がありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の前半は気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の降った日がありました。日照時間は多くの地点でかなり多く、降水量は多くの地点でかなり少くなりました。

【11月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日もあり、5日は湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。平均気温はかなり高く、日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃にかけては湿った空気や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日がありました。5日は湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間のはじめと終わりは気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日がありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔下旬〕天気は数日の周期で変わり、期間のはじめと終わりは低気圧や前線の影響で雨の降った日がありました。平均気温はかなり高くなりました。

## 【12月】

天気は数日の周期で変わりましたが、期間のはじめは高気圧に覆われて晴れた日の続いた時期がありました。その後は寒気の影響や冬型の気圧配置の続いた時期があり、雪や雨の降った日がありました。

〔上旬〕前半は寒気や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日でしたが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。降水量はかなり少なくなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、前半を中心に気圧の谷の、後半を中心に寒気の影響で曇りや雨の降った日がありました。

〔下旬〕前半は気圧の谷や冬型の気圧配置の影響で曇った日が多くなりました。21日から22日は気圧の谷の影響で雨が降り、その後は冬型の気圧配置となり雪や雨の降った日がありました。期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

【1月】この期間、はじめは高気圧に覆われて晴れた日が多く、期間の中頃は湿った空気や前線の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。期間の終わりは冬型の気圧配置や寒気の影響を受ける日が多く、雪の降った日がありました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の終わりは気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日がありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔中旬〕湿った空気や前線の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、期間のはじめと終わりは高気圧に覆われて晴れた日もありました。平均気温はかなり高くなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や寒気の影響を受ける日が多く、期間の中頃からは雪の降った日がありました。平均気温は多くの地点でかなり低くなりました。

【2月】この期間、天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線の影響で雨の降った日がありました。

〔上旬〕天気は数日の周期で変わり、期間の中頃からは低気圧や湿った空気の影響で雨の降った日がありました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、期間のはじめと終わりは前線や低気圧の影響で雨の降った日がありました。

〔下旬〕冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃は気圧の谷や前線の影響で雨の降った日がありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

【3月】この期間、前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、13日は前線の影響で荒れた天気となったところがありました。期間の後半は前線や低気圧の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。平均気温はかなり高くなり、県内全ての観測所で3月の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間のはじめは前線や寒気の影響で雨の降った日がありました。平均気温は多くの地点でかなり高く、日照時間はかなり多く、降水量はかなり少なくなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、前線や低気圧の影響で雨の降った日がありました。13日は前線の影響で荒れた天気となったところがありました。平均気温はかなり高く、日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔下旬〕前半は前線や低気圧の影響で雨の降った日が多くなりましたが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。平均気温はかなり高くなりました。

(資料：高松地方気象台提供)

## 2) 旬毎の値(主要要素)

&lt;高松：2022年4月～2023年3月&gt;

		平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		日照時間(h)		降水量の合計(mm)	
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
4月	上旬	13.7	0.8	19.7	1.7	8.1	0.0	100.9	159.0	0.5	2.0
	中旬	16.7	1.8	21.8	1.9	11.9	1.8	74.0	116.0	6.5	26.0
	下旬	18.1	1.7	23.1	1.5	14.4	2.9	44.7	67.0	53.0	237.0
5月	上旬	17.5	-1.2	23.0	-0.9	12.4	-1.5	86.7	128.0	0.0	0.0
	中旬	19.0	-0.4	23.2	-1.2	15.4	0.6	35.3	52.0	35.0	97.0
	下旬	22.7	1.7	28.1	2.1	17.8	1.3	99.4	132.0	11.5	31.0
6月	上旬	21.8	-0.3	26.7	0.0	17.2	-0.9	77.4	122.0	25.0	105.0
	中旬	22.9	-0.4	27.3	-0.2	19.7	-0.2	38.4	72.0	13.0	23.0
	下旬	28.0	3.5	32.7	4.2	23.6	2.1	80.7	195.0	16.0	22.0
7月	上旬	28.4	2.3	32.7	2.5	25.4	2.5	56.4	114.0	31.5	41.0
	中旬	27.9	0.4	32.1	0.4	24.9	0.8	48.4	80.0	44.5	83.0
	下旬	29.4	0.7	34.0	1.0	25.8	0.7	91.8	112.0	0.5	2.0
8月	上旬	30.9	1.7	35.8	2.2	27.2	1.6	90.1	118.0	7.5	18.0
	中旬	30.1	1.3	34.7	1.5	26.6	1.3	48.8	68.0	46.5	185.0
	下旬	28.5	0.6	32.6	0.4	25.2	0.9	68.6	94.0	7.0	18.0
9月	上旬	27.4	0.9	31.7	1.0	24.2	1.1	33.1	57.0	68.5	133.0
	中旬	27.9	3.0	31.6	2.6	24.9	3.5	55.0	102.0	15.0	27.0
	下旬	23.2	0.5	26.8	0.2	19.7	0.6	45.0	95.0	29.0	48.0
10月	上旬	21.2	0.1	25.3	0.2	17.5	0.1	44.1	88.0	38.5	85.0
	中旬	18.8	-0.4	23.0	-0.4	14.8	-0.4	59.2	108.0	4.0	11.0
	下旬	16.5	-0.5	21.6	0.3	12.1	-0.9	78.6	132.0	2.5	7.0
11月	上旬	15.9	0.7	20.7	1.2	11.4	0.4	74.7	143.0	12.0	67.0
	中旬	14.4	1.2	18.9	1.6	10.1	0.9	60.9	131.0	22.5	106.0
	下旬	14.5	3.1	19.0	3.5	10.6	3.5	42.2	90.0	29.0	182.0
12月	上旬	9.2	-0.3	13.3	-0.3	5.3	-0.1	48.0	100.0	0.0	0.0
	中旬	6.7	-1.2	10.2	-1.5	3.4	-0.7	40.7	93.0	10.0	69.0
	下旬	6.2	-1.0	10.1	-1.0	2.4	-0.9	55.8	110.0	26.0	155.0
1月	上旬	7.4	1.0	11.6	1.2	3.1	0.6	63.9	132.0	2.0	22.0
	中旬	8.2	2.3	12.0	2.4	4.5	2.3	37.8	85.0	21.0	144.0
	下旬	3.5	-1.9	7.5	-1.7	-0.4	-2.1	51.6	107.0	9.0	57.0
2月	上旬	6.2	0.7	10.5	0.8	2.0	0.4	45.4	94.0	5.5	49.0
	中旬	7.2	0.9	11.1	0.6	3.6	1.4	40.8	80.0	26.5	153.0
	下旬	6.1	-1.1	10.8	-0.8	1.8	-1.1	55.0	126.0	9.0	52.0
3月	上旬	10.6	2.4	16.6	4.0	4.6	0.6	86.5	169.0	3.0	12.0
	中旬	11.8	2.5	17.4	3.2	6.5	1.9	72.7	124.0	35.5	134.0
	下旬	14.0	3.3	18.2	2.7	9.9	3.8	58.7	90.0	27.0	88.0

資料:高松地方気象台観測値

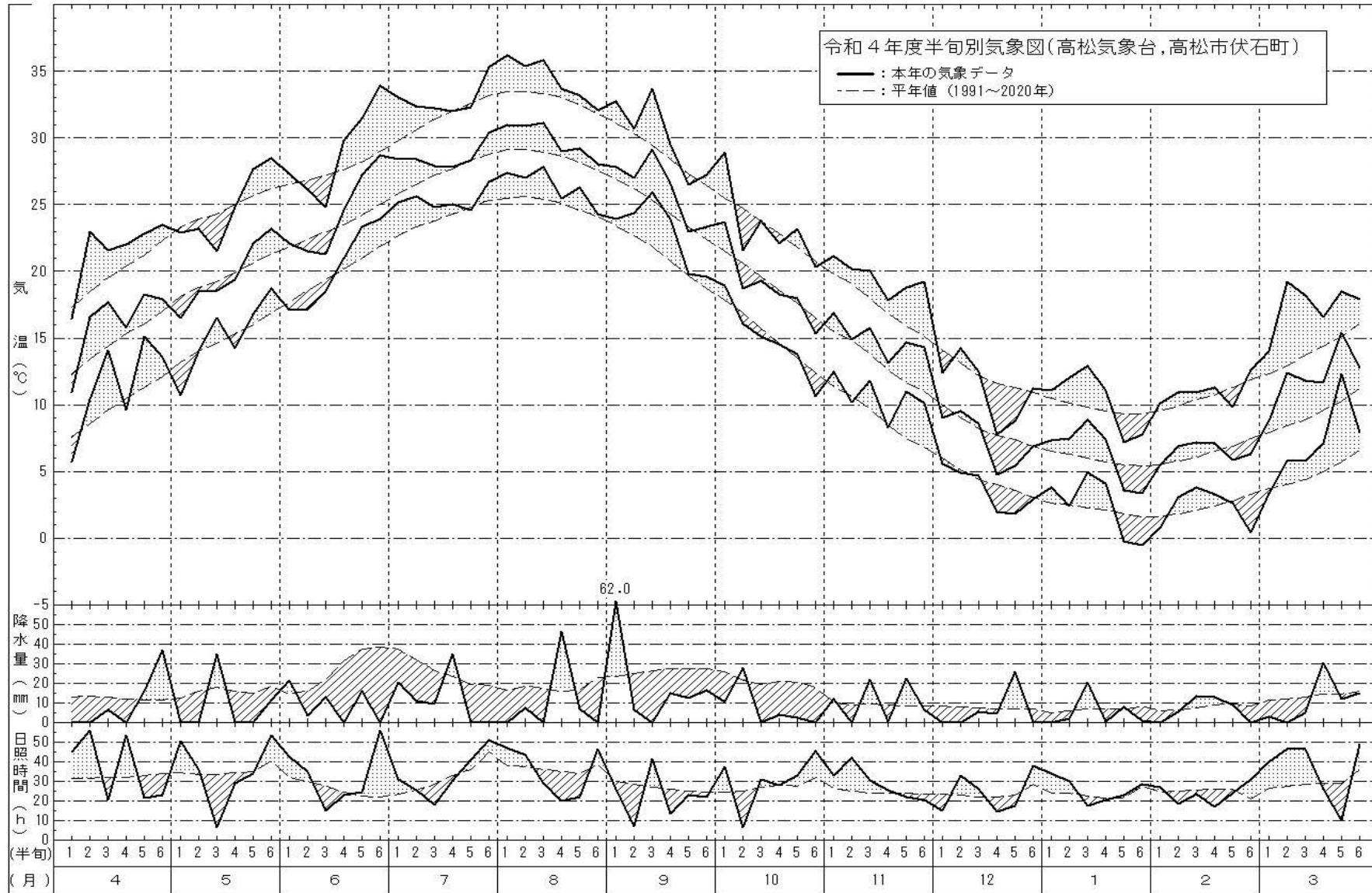
<滝宮：2022年4月～2023年3月>

		平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		日照時間(h)		降水量の合計(mm)	
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
4月	上旬	12.1	0.4	20.1	2.1	4.2	-1.3	100.2	162.0	0.5	2.0
	中旬	15.3	1.6	22.0	2.1	8.7	1.1	68.5	109.0	14.5	52.0
	下旬	16.9	1.6	22.8	1.0	12.4	3.5	40.6	62.0	67.0	272.0
5月	上旬	16.2	-1.4	23.3	-0.8	9.1	-2.3	84.4	130.0	0.0	0.0
	中旬	17.5	-0.8	22.9	-1.7	12.5	0.3	33.7	52.0	43.5	113.0
	下旬	21.0	1.2	28.1	1.9	14.2	0.4	91.1	125.0	9.5	22.0
6月	上旬	20.3	-0.7	26.6	-0.3	14.1	-1.5	67.3	114.0	24.0	90.0
	中旬	22.0	-0.3	27.2	-0.3	17.7	-0.2	28.8	56.0	11.0	18.0
	下旬	27.2	3.6	32.8	4.5	22.0	2.1	74.0	191.0	22.5	29.0
7月	上旬	27.4	2.2	32.4	2.4	23.7	2.4	48.6	101.0	39.0	46.0
	中旬	26.6	0.2	31.6	0.0	23.0	0.7	42.8	72.0	51.0	104.0
	下旬	28.0	0.5	33.7	0.7	23.1	0.0	74.3	91.0	17.5	51.0
8月	上旬	29.5	1.6	35.5	1.8	24.5	1.1	86.4	114.0	8.0	20.0
	中旬	28.5	1.0	33.7	0.5	24.5	1.5	51.1	73.0	49.5	184.0
	下旬	27.1	0.6	32.6	0.4	22.8	0.7	66.3	93.0	53.5	137.0
9月	上旬	25.8	0.7	31.3	0.7	22.0	1.1	27.0	49.0	117.5	193.0
	中旬	26.1	2.6	31.0	2.1	22.3	3.1	46.5	91.0	38.0	74.0
	下旬	21.3	0.2	26.8	0.4	17.0	0.3	44.8	97.0	41.5	72.0
10月	上旬	19.3	-0.2	24.3	-0.6	14.8	-0.1	40.1	82.0	36.0	83.0
	中旬	16.7	-0.7	22.7	-0.5	12.0	-0.5	58.7	110.0	5.5	15.0
	下旬	14.2	-1.1	21.4	0.5	8.6	-1.8	75.5	133.0	7.0	18.0
11月	上旬	13.6	0.1	20.3	1.0	8.0	-0.4	75.6	148.0	11.5	55.0
	中旬	12.5	0.9	18.9	2.0	7.2	0.6	64.1	142.0	10.5	44.0
	下旬	12.7	3.0	18.4	3.3	8.0	3.4	45.7	103.0	32.5	181.0
12月	上旬	7.3	-0.5	12.7	-0.4	2.0	-1.0	45.2	103.0	0.5	3.0
	中旬	5.2	-1.3	9.4	-1.8	1.1	-0.7	33.4	85.0	11.0	74.0
	下旬	4.6	-1.1	9.3	-1.3	0.0	-1.1	54.5	119.0	26.5	142.0
1月	上旬	5.4	0.4	10.5	0.6	-0.2	-0.4	61.0	138.0	3.0	32.0
	中旬	6.8	2.3	11.8	2.7	2.1	2.1	40.4	98.0	30.0	195.0
	下旬	2.1	-2.0	6.7	-1.9	-2.1	-1.8	45.7	98.0	11.0	65.0
2月	上旬	4.5	0.3	10.6	1.4	-0.9	-0.3	40.9	89.0	5.5	43.0
	中旬	5.9	0.9	11.0	0.9	0.7	0.6	40.0	83.0	29.5	162.0
	下旬	4.2	-1.6	10.9	-0.4	-1.4	-1.8	54.7	124.0	8.5	48.0
3月	上旬	8.9	1.9	16.9	4.7	1.0	-0.7	85.2	172.0	4.0	16.0
	中旬	10.3	2.2	17.9	3.9	3.1	1.1	71.4	129.0	41.5	148.0
	下旬	12.5	3.0	18.4	3.0	7.4	3.8	56.3	90.0	25.0	78.0

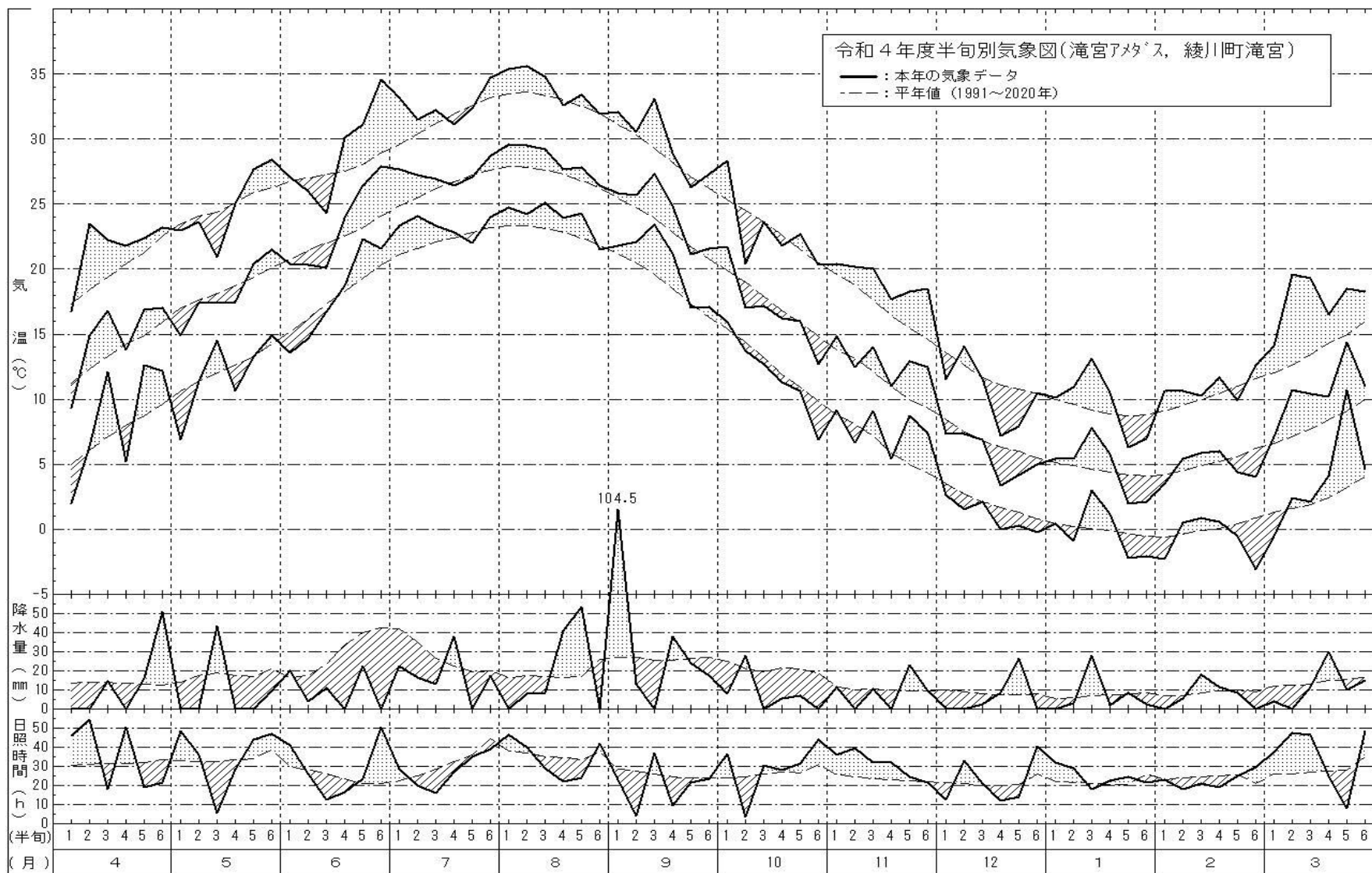
資料：滝宮アメダス観測値



4) 半旬別気象図 【高松市伏石町：2022年4月～2023年3月】



半旬別気象図 【綾川町滝宮：2022年4月～2023年3月】



## Ⅶ 参考資料(試験成績の概要)

作物名	カンキツ	県名	香川県	所属	香川県農業試験場病害虫防除所
調査・研究課題名			担当者	川西健児・氏家章雄・井原里弥・小谷行野	
カンキツにおけるスプラサイド代替剤の検討					

### 1. 目的

スプラサイド乳剤・水和剤は、カイガラムシ防除剤として果樹の防除層に採用され、長年使用されてきたが、製造中止予定のため、代替剤の選定が急務となった。このため、2021年は、トランスフォームフロアブルとダーズバン DF の2剤を代替剤の候補としてカンキツの体系防除を検証したところ、両剤とも効果が高く、代替剤になり得る結果となった。

しかし、ダーズバン DF も製造中止予定となったことから、代替剤がトランスフォームフロアブル1剤のみでは不安であることから、2022年は他の候補剤についても検討した。

### 2. 方法

- (1) 試験圃場：香川県小豆郡小豆島町坂手 現地農家圃場（約 35 a）。カンキツの樹種と植栽本数は温州ミカン、八朔、甘夏、スイートスプリング、ネーブル、不知火等で、植栽本数は約 180 樹である。過去 10 年間で発生したカイガラムシ類は、ヤノネカイガラムシ、ツノロウムシ、イセリアカイガラムシ、ルビーロウムシ及びシロナガカイガラムシの5種類であり、このうち、2021年冬季剪定時から2022年5月の間に寄生を確認したのは、ヤノネカイガラムシ、ツノロウムシ及びシロナガカイガラムシであった。2022年の1回目散布前調査（6月9日）では、シロナガカイガラムシ（多発生樹あり）の寄生を確認したが、他のカイガラムシの寄生は確認しなかった。
- (2) 試験区の設定：代替剤はトランスフォームフロアブル（1,000～2,000倍、前日/3回）の他に、候補としてオリオン水和剤40（1,000倍、14日/3回）、モベントフロアブル（2,000倍、7日/3回）及びコルト顆粒水和剤（2,000倍、前日/3回）の3剤を加え、次の5つの試験区を設けた（無散布区は設けていないが、無散布樹を設けた）。

試験区 No	6月散布農薬*1【6月9、10、12日】	7月散布農薬*2【7月15日】
1	トランスフォームフロアブル・2,000倍	オリオン水和剤40・1,000倍
2	トランスフォームフロアブル・2,000倍	トランスフォームフロアブル・2,000倍
3	モベントフロアブル・2,000倍	トランスフォームフロアブル・2,000倍
4	トランスフォームフロアブル・2,000倍	コルト顆粒水和剤・2,000倍
5	(慣行) スプラサイド乳剤・1,500倍	(慣行) スプラサイド乳剤・1,500倍
6	無散布（試験区1内の1樹のみ）	

※1 同時散布剤：メビウスフロアブル・2,000倍（区No3は除く）、エムダイファー水和剤・600倍、マシン油乳剤・300倍、バリダシン液剤5・500倍（区No4、5の一部のみ）

※2 同時散布剤：コテツフロアブル・4,000倍、ペンコゼブ水和剤・600倍、バリダシン液剤5・500倍（区No4、5の一部のみ）、展着剤ハイテンパワー・5,000倍

### (3) 調査方法

- 1) 枝への寄生調査：寄生虫数の多い亜主枝にマーキングを行い（各区3～4亜主枝）、さらに枝10～30cmの長さの範囲をマジックで印を付け、そこに寄生している虫数を成虫、幼虫別に調査した。調査は1回目散布前（6月9日）、2回目散布前日（7月14日：1回目散布32～35日後）、2回目散布30日後（8月14日）及び収穫前（10月29日：2回目散布106日後）に行った。

- 2) 果実、葉への寄生調査：収穫前（10月29日：2回目散布106日後）に、枝への寄生を調査した樹の任意の果実と葉について行った。

### (4) その他

- 1) 降雨の影響：降雨の影響はなかった（内海アメダスデータでは、6月11日に1.5mm、6月14日に13.5mm。2回目散布終了から2日間の降水量は0.0mmであった）。

- 2) 他の防除履歴：5月14～15日にモスピラン顆粒水溶剤・2,000倍とフロンスайд SC・2,000倍、8月14～15日にダブルフェースフロアブル・2,000倍とペンコゼブ水和剤600倍、8月上旬にモスピラン顆粒水溶剤・200倍主幹散布、10月15日（早生温州のみ）にトップジンM水和剤2,000倍とベフラン液剤25・2,000倍をそれぞれ無散布樹を含め全試験区に散布した。

### 3. 調査結果の概要

- (1) 調査結果は第1表のとおりであった。シロナガカイガラムシ以外の発生は調査樹以外でも確認できなかった。
- (2) 1回目散布前調査時点で寄生虫数にばらつきがあったことから、無散布は1樹しか設けていないが、補正密度指数を算出し、それで判断した。
- (3) 収穫前(2回目散布106日後)の補正密度指数から、防除効果が高かったのは、試験区1(6月トランスフォーム→7月オリオン)及び試験区5(6月スプラサイド→7月スプラサイド)で、次いで試験区4(6月トランスフォーム→7月コルト)であった。試験区2(6月トランスフォーム→7月トランスフォーム)及び試験区3(6月モベント→7月トランスフォーム)も効果が認められた。
- (4) 果実及び葉への寄生は確認されなかった。
- (5) 以上より、スプラサイド代替剤として、トランスフォームフロアブルだけでなく、オリオン水和剤40、モベントフロアブル及びコルト顆粒水和剤も有効な剤と考えられた。

第1表 カイガラムシ類(全てシロナガカイガラムシ)の寄生調査結果

試験区No	1回目		2回目		樹No	1回目散布前			2回目散布前			2回目散布1か月後			収穫前(2回目散布106日後)								
	散布月日	散布農薬・希釈倍数	散布月日	散布農薬・希釈倍数		6月9日			7月14日			8月14日			10月29日								
						寄生虫数			寄生虫数			寄生虫数			寄生虫数			果実		葉			
						成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	調査数	寄生虫数	調査数	寄生虫数		
1	6/9	トランスフォームフロアブル ・2,000倍	7/15	オリオン水和剤40 ・1,000倍	2	31	0	31	13	6	19	3	17	20	5	48	53	40	0	100	0		
					3	44	0	44	18	4	22	5	5	10	4	6	10	0	0	100	0		
					4	33	0	33	16	7	23	5	11	16	6	46	52	20	0	100	0		
					平均	36	0	36	16	6	21	4	11	15	5	33	38	20	0	100	0		
					(補正密度指数)						(20.8)						(7.5)			(4.9)			
2	6/10	トランスフォームフロアブル ・2,000倍	7/15	トランスフォームフロアブル ・2,000倍	1	72	0	72	34	120	154	3	74	77	51	29	80	50	0	100	0		
					2	155	0	155	18	208	226	3	75	78	3	255	258	0	0	100	0		
					3	92	0	92	51	123	174	5	99	104	56	136	192	50	0	100	0		
					4	39	0	39	29	7	36	10	6	16	38	137	175	0	0	100	0		
					平均	95	0	95	33	113	145	6	60	66	32	176	208					100	0
(補正密度指数)						(53.6)						(12.2)			(10.1)								
3	6/10	モベントフロアブル ・2,000倍	7/15	トランスフォームフロアブル ・2,000倍	1	26	0	26	6	31	37	0	14	14	11	64	75	0	0	100	0		
					3	34	0	34	34	35	69	10	37	47	11	125	136	0	0	100	0		
					4	26	0	26	13	15	28	2	17	19	5	67	72	5	0	100	0		
					平均	29	0	29	18	27	45	4	23	27	9	85	94					100	0
					(補正密度指数)						(54.7)						(16.3)			(15.2)			
4	6/10	トランスフォームフロアブル ・2,000倍	7/15	コルト顆粒水和剤 ・2,000倍	2	21	0	21	12	13	25	0	5	5	29	20	49	4	0	100	0		
					3	160	0	160	75	140	215	18	107	125	51	202	253	12	0	100	0		
					4	203	0	203	11	61	72	97	45	142	109	179	288	11	0	100	0		
					平均	128	0	128	33	71	104	38	52	91	63	134	197					100	0
					(補正密度指数)						(28.5)						(12.4)			(7.1)			
5	6/12	スプラサイド乳剤40 ・1,500倍	7/15	スプラサイド乳剤40 ・1,500倍	1	23	0	23	15	16	31	0	7	7	9	22	31	32	0	100	0		
					2	45	0	45	21	41	62	4	9	13	15	20	35	0	0	100	0		
					3	19	0	19	8	17	25	1	16	17	4	10	14	0	0	100	0		
					平均	29	0	29	15	25	39	2	11	12	9	17	27					100	0
					(補正密度指数)						(47.7)						(7.5)			(4.2)			
6	-	無散布	-	無散布	1	52	0	52	39	109	148	2	294	296	179	950	1,129	30	0	100	0		
					(補正密度指数)						(100)						(100)			(100)			

補正密度指数=(処理区の所定日数後の個体数/処理区の試験開始前の個体数)×(無処理区の試験開始前の個体数/無処理区の所定日数後の個体数)×100

### 4. 今後の問題点と次年度以降の計画

可能であれば、ヤノネカイガラムシ発生園地での追加試験を行う。

### 5. 結果の発表、活用等

防除指導資料とする。

作物名	オリーブ	県名	香川県	所属	香川県農業試験場病害虫防除所
調査・研究課題名			担当者	氏家章雄・川西健児・小野壮一朗・楠幹生	
オリーブピーコック黒星病 ( <i>Venturia oleaginea</i> )の発生病消長と防除対策の検討					

## 1. 目的

2018年5月に、香川県で発生が確認されたオリーブピーコック黒星病の日本における発生病消長、防除に関する知見はない。このため、現地発生圃場において、発生病消長調査を行うとともに、オリーブ既登録薬剤の本病害に対する防除効果および冬期防除の適期を検討し、今後の防除対策に資する。

## 2. 試験方法

### 1) 発生病消長調査

- (1) 調査圃場：高松市現地オリーブ栽培圃場。品種ミッション（14年生）
- (2) 調査期間：2021年3月16日～2022年12月27日、2～3週間間隔。
- (3) 調査方法：約9か月間殺菌剤を散布してない圃場の3樹を選び、2021年3月8日に1樹あたり任意の12枝をマーキングし、その枝から発芽・展葉してきた新葉を対象に発病の有無を調査し、発病葉率を算出した。

### 2) 防除効果試験

- (1) 試験圃場：1)と同一圃場、同一品種で試験を実施した。
- (2) 供試薬剤：オリーブ炭疽病等で登録のあるチオファネートメチル水和剤1,000倍、アゾキシストロビン水和剤1,000倍、フルジオキシニル水和剤1,000倍、無機銅水和剤（塩基性硫酸銅（銅として14.8%））500倍、無機銅水和剤（塩基性硫酸銅（銅として3.7%））50倍およびマンゼブ水和剤600倍の6剤を供試薬剤とし、対照区として無散布区を設け、1区1樹3反復とした。
- (3) 薬剤散布日：2021年3月9日および6月9日
- (4) 調査方法：1回目散布前日の3月8日に1樹あたり任意の12枝をマーキングしその枝から、新たに発芽・展葉してきた新葉を対象に発病の有無を2回目散布27日後の7月6日に調査し、発病葉率を算出した。

### 3) 冬期防除効果試験

- (1) 試験圃場：1)、2)と同一園主の別圃場。品種ミッション（14年生）。
- (2) 供試薬剤：オリーブ（果実）に登録のある農薬のうち、他の果樹において、冬期防除に使用されている銅水和剤（塩基性硫酸銅（銅として3.7%））50倍及び銅水和剤（塩基性硫酸銅（銅として14.8%））500倍を供試薬剤とし、対照として無散布区を設け、1区1樹3反復とした。
- (3) 薬剤散布日：散布時期は5回（2021年11月5日、11月25日、12月13日、2022年1月13日、2月14日）に分け、各時期1回散布とした。
- (4) 調査方法：最終散布後の春先に発芽・展葉してきた任意の30新梢／樹について、発病葉数を数え、発病新梢率及び発病葉率を算出した。なお、新梢と他の枝の区別がつかなくなるまで調査した。

## 3. 結果の概要

### 1) 発生病消長調査

2021年6月に初発を確認後、7月まで発病葉率が増加したが、8月から11月上旬まではほとんど増加しなかった。11月下旬から再び発病葉率が増加し翌年3月中旬にピークに達した。

### 2) 防除効果試験

防除価が最も高かったのは、銅水和剤（銅3.7%）50倍で、次いでアゾキシストロビン水和剤1,000倍、チオファネートメチル水和剤1,000倍の順であった。

### 3) 冬期防除効果試験

- (1) 通常行う3月の施肥をしなかったため、発芽・展葉時期がやや遅れ、調査開始が5月20日調査となった。無散布区で発病が認められた6月20日から、散布区の調査を開始したが、両剤ともいずれの時期に散布しても発病新梢率、発病葉率は無散布と比較して低く推移した。
- (2) 銅水和剤（銅3.7%）50倍散布では、発病新梢率と発病葉率が最も低く推移したのは、2月14日散布で、次いで1月13日散布であった。
- (3) 銅水和剤（銅14.8%）500倍散布では、発病新梢率と発病葉率が低く推移したのは、12月13日散布、1月13日散布及び2月14日散布であった。

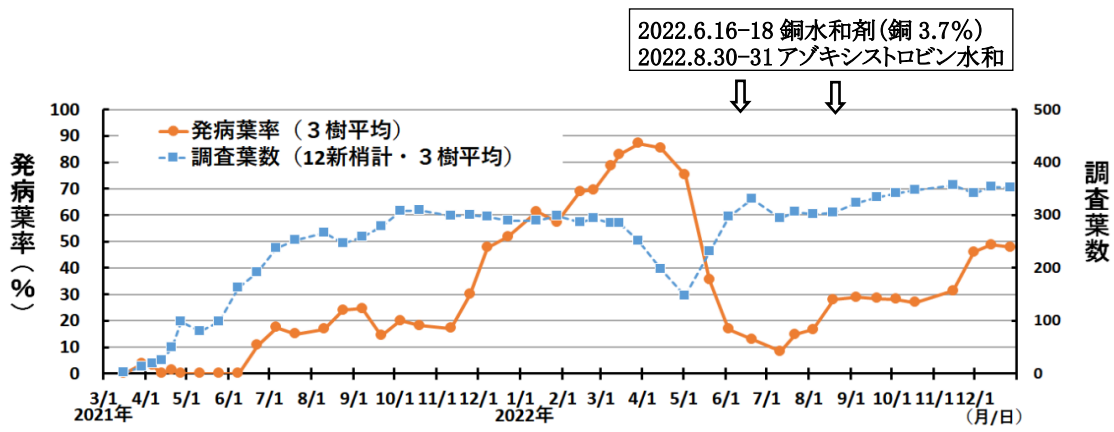
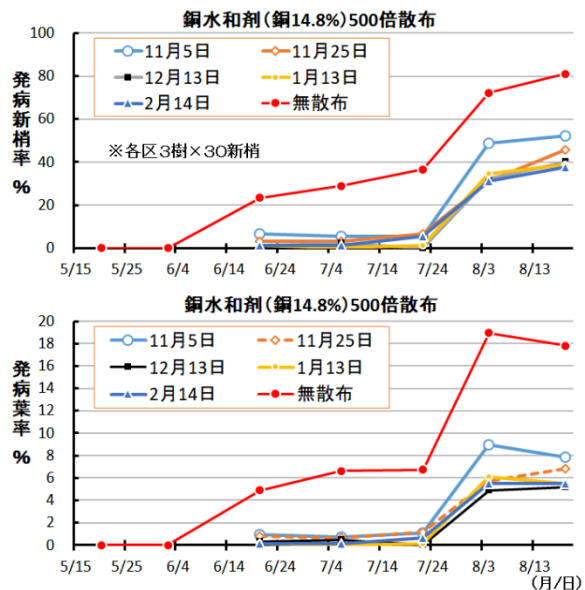
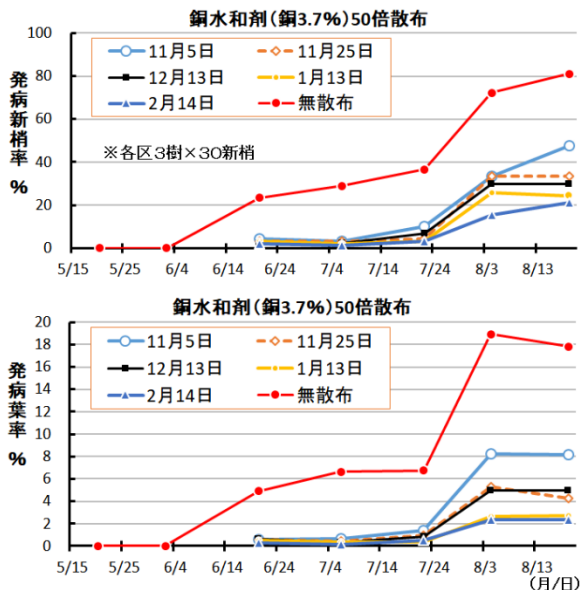


図1. ピーコック黒星病の発生病消長（高松市、2021～2022年）

表1. オリーブで適用の有る農薬の薬効試験結果

薬剤名等	希釈 倍数	連 制	2回目散布 27日後調査 (7/6)			防除価
			調査葉数	発病葉数	発病葉率 (%)	
チオファネートメチル水和剤 (展着剤加用)	1,000倍	I	153	5	3.3	74.1
		II	301	24	8.0	
		III	178	17	9.6	
		計・平均	632	46	6.9	
アゾキシストロビン水和剤	1,000倍	I	93	2	2.2	85.8
		II	271	19	7.0	
		III	219	5	2.3	
		計・平均	583	26	3.8	
フルジオキシニル水和剤	1,000倍	I	114	1	0.9	58.9
		II	193	54	28.0	
		III	190	8	4.2	
		計・平均	497	63	11.0	
銅水和剤 (銅 14.8%) (展着剤加用)	500倍	I	218	0	0.0	42.6
		II	244	50	20.5	
		III	218	56	25.7	
		計・平均	680	106	15.4	
銅水和剤 (銅 3.7%)	50倍	I	210	13	6.2	92.3
		II	224	0	0.0	
		III	218	0	0.0	
		計・平均	652	13	2.1	
マンゼブ水和剤 (展着剤加用)	600倍	I	176	98	55.7	0.0
		II	182	69	37.9	
		III	200	12	6.0	
		計・平均	558	179	33.2	
無散布		I	125	39	31.2	
		II	142	31	21.8	
		III	201	55	27.4	
		計・平均	468	125	26.8	



作物名	カンキツ	県名	香川県	所属	香川県農業試験場病害虫防除所
調査・研究課題名			担当者	川西健児・小野壮一朗・小谷行野	
ミカンハダニの薬剤感受性検定					

### 1. 目的

カンキツに登録のある殺ダニ剤は増えているが、ハダニ類は薬剤抵抗性を獲得しやすい性質を持っていることから、薬剤感受性検定を行い今後の防除指導資料とする。

### 2. 方法

- (1) 供試個体群（採集年月日）：高松市鬼無町（A 圃場：2022年9月5日、M 圃場及びS 圃場：同年12月2日）、小豆郡小豆島町（同8月16日）、坂出市青海町（同9月12日）、三豊市仁尾町（同9月28日）、観音寺市大野原町（同11月4日）の5地点7圃場において、それぞれ同一圃場内で採集した個体群を用いた。
- (2) 供試薬剤：表1に示した16剤（うち7剤は2濃度）を供試した。
- (3) 処理及び調査方法：リーフディスク法を用いた。
  - 1) ミカンハダニ雌成虫をミカン葉片に1葉片あたり6～15頭接種し、1～2日間産卵させた後、雌成虫を取り除き、葉片を所定濃度の薬液に10秒間浸漬した。
  - 2) 薬剤処理8日後に未ふ化卵数、死亡幼虫数、生存幼虫数を実体顕微鏡下で調査した。処理8日後に生死の判断がしづらい個体については、さらに2～4日後に調査して判断した。
  - 3) 1薬剤1濃度につき3反復とした。
  - 4) 産卵開始以降は25℃・日長16L8Dに設定した恒温器内で管理した。



### 3. 調査結果及び考察

- (1) 日本植物防疫協会の新農薬実用化試験法のミカンハダニの判断基準に準じて、補正死亡率97%以上は「効果が高い：◎」、同90%以上は「効果がある：○」、同80%以上は「効果が認められるがその程度はやや低い：△」、同80%未満は「効果は低い：×」とした。
- (2) 調査した個体群全てが◎であった薬剤はアバメクチン・エトキサゾール水和剤（2,000倍、3,000倍）及びピフルブミド水和剤（2,000倍、4,000倍）の2剤4濃度であった。
- (3) 調査した個体群全てが◎または○であった薬剤はスピロメシフェン水和剤2,000倍の1剤1濃度であった。
- (4) ◎または○が4個体群以上あった薬剤はエトキサゾール水和剤（2,000倍、3,000倍）の1剤2濃度であった。
- (5) ◎または○が2～3個体群で、他の個体群が△または×となった補正死亡率の個体群間差が大きかった薬剤はミルベメクチン水和剤2,000倍、アセキノシル水和剤1,000倍、ピフェナゼート水和剤1,000倍、スピロテトラマト水和剤2,000倍、シエノピラフェン水和剤2,000倍、シフルメトフェン水和剤1,000倍及びアシノナピル水和剤2,000倍の7剤7濃度であった。
- (6) ◎または○が1個体群のみで、他の個体群が△または×となった補正死亡率の個体群間差が大きかった薬剤はピフェナゼート水和剤1,500倍、スピロジクロフェン水和剤4,000倍、シエノピラフェン水和剤3,000倍及びシフルメトフェン水和剤2,000倍の4剤4濃度であった。
- (7) ◎または○、△の個体群が無く、調査した個体群全てが×であった薬剤はヘキシチアゾクス水和剤2,000倍、フルフェノクスロン乳剤1,000倍、ピリダベン水和剤2,000倍及びスピロジクロフェン水和剤6,000倍の4剤4濃度であった。



表1 ミカンハダニに対する各種薬剤の感受性検定結果

IRAC コード	薬剤名	希釈 倍数	補正死亡率(%)※2						
			高松市 鬼無町 A圃場	高松市 鬼無町 M圃場	高松市 鬼無町 S圃場	小豆郡 小豆島町	坂出市 青海町	三豊市 仁尾町	観音寺市 大野原町
6	ミルベメクチン水和剤	2,000倍	89.7	56.5	66.1	88.3	98.5	100.0	98.2
6	(アバメクチン乳剤)※1	2,000倍	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	-
6・10B	アバメクチン・エトキサゾール水和剤	2,000倍	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0
		3,000倍	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
10B	エトキサゾール水和剤	2,000倍	100.0	90.0	100.0	73.0	95.1	100.0	100.0
		3,000倍	100.0	-	-	54.5	96.8	97.5	96.4
10A	ヘキシチアゾクス水和剤	2,000倍	60.5	-	-	0.1	34.3	77.7	-
15	フルフェノクスロン乳剤	1,000倍	31.0	-	-	3.9	6.0	15.3	-
20B	アセキノシル水和剤	1,000倍	43.6	33.3	52.4	100.0	98.4	100.0	88.1
		1,000倍	69.8	35.9	55.7	97.5	92.2	77.5	98.3
20D	ビフェナゼート水和剤	1,500倍	-	-	-	94.2	51.3	60.3	-
		2,000倍	2.1	-	-	59.3	4.8	6.1	-
21A	ピリダベン水和剤	2,000倍	2.1	-	-	59.3	4.8	6.1	-
23	スピロメシフェン水和剤	2,000倍	100.0	94.0	98.7	100.0	100.0	100.0	100.0
		4,000倍	39.9	10.7	2.9	92.1	20.4	11.6	14.9
23	スピロジクロフェン水和剤	6,000倍	2.9	-	-	63.2	2.7	5.5	-
		2,000倍	53.5	-	-	100.0	55.2	94.8	-
23	スピロテトラマト水和剤	2,000倍	3.5	4.8	3.5	100.0	38.1	1.1	90.1
		3,000倍	8.4	-	-	100.0	55.4	0.0	81.2
25A	シフルメトフェン水和剤	1,000倍	74.7	10.7	15.8	91.6	60.7	98.4	56.2
		2,000倍	51.7	-	-	36.5	22.1	97.7	7.4
25B	ピフルブミド水和剤	2,000倍	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0
		4,000倍	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
33	アシノナピル水和剤	2,000倍	68.3	31.3	33.6	100.0	81.2	100.0	70.9
-	対照(水道水)死亡率	-	1.4-6.4	5.6	9.2	1.1-2.7	1.6-2.4	5.8-8.2	7.9

※1 ミカンハダニへの適用は無く、参考扱いとする。

※2 未ふ化卵は死亡として扱った。-は未実施。

4. 成果の活用面と留意点  
防除指導資料とする。

5. 残された問題とその対応



作物名	クロマツ	県名	香川県	所属	香川県農業試験場病害虫防除所
調査・研究課題名			担当者	三浦靖・楠幹生・井原里弥	
クロマツ盆栽におけるアバメクチン乳剤を用いた安定した線虫除去技術の検討					

### 1. 目的

EU向けマツ盆栽の線虫除去にはME P乳剤処理が行われているが、植物防疫所が実施する栽培地検査で不合格になる場合もあり、完全な線虫除去技術とは言えない。そこで新規登録されたアバメクチン乳剤の活用により、既存薬剤処理よりも高い線虫除去技術を開発する。

特に本試験では、アバメクチン乳剤にイミシアホス液剤の追加処理、薬剤の保持性を高めるための培養土（砂と赤玉土を混合）の変更処理及び同組み合わせの有効な処理時期を検討する。

### 2. 方法

#### (1) 耕種概要

品種：クロマツ（2022年5月1日にネグサレセンチュウの寄生を確認した地植え圃場から掘り上げ鉢上げしたもの及び、同圃場から同年5月2日に採集した汚染土壌を詰めて健全株を植え替えたもの）、樹高：約30～35cm

#### (2) 処理法及び調査方法

試験区：

区	培養土	薬剤	希釈倍数	浸漬時間
イミシアホス追加区	砂	アバメクチン乳剤	500倍	60分
		イミシアホス液剤*	500倍	60分
イミシアホス追加・培養土変更区	砂+赤玉土(4:1)	アバメクチン乳剤	500倍	60分
		イミシアホス液剤*	500倍	60分
慣行区	砂	ME P (80%) 乳剤	500倍	30分
無処理区	砂	— (水)	—	—

\*：アバメクチン乳剤処理の2週間後に処理した。

区制面積：7月処理；1区1鉢・4反復、10月処理；1区1鉢・5反復

培養土の充填：薬剤処理当日の薬剤処理前に鉢植え盆栽の根周辺の土壌を少し残した状態で取り除き、各試験区の培養土を充填した。

薬剤処理時期：7月処理；2022年7月5日、10月処理；2022年10月3日

薬剤処理：所定濃度に希釈した薬液に盆栽を鉢ごと所定時間浸漬し、取り出し棚上で管理した。

調査：薬剤処理直前、最終処理4週間後及び8週間後に根圏土壌約20g/鉢×2反復を採取し、ネグサレセンチュウの生存個体数をベルマン法により調査した。また、薬害は葉の褐変程度を指標として評価した。

### 3. 調査結果及び考察

(1) 7月処理では、処理56日後のネグサレセンチュウの補正密度指数は、アバメクチン乳剤にイミシアホス液剤を追加処理し培養土を変更した区で慣行区より低くかつ最も低かった。処理28日後はデータをとれなかった。10月処理では、7月処理と同様の傾向が認められた。以上のことから、培養土としては砂に赤玉土を混和し、更にアバメクチン乳剤にイミシアホス液剤を追加処理することでより高い線虫除去効果が得られることが分かった

(2) 処理時期では、7月、10月いずれも高い線虫除去効果が認められた。

(3) 褐変葉の調査では、一部の株で高率に葉の褐変が認められたが、鉢上げ時の根傷みによるもので、薬害ではないと思われた。

表1 薬剤処理によるネグサレセンチュウの除去効果と薬害（7月処理）

試験区		反復	土壌40g 当たりネグサレセンチュウ数			褐変葉率 (%)		
培養土	薬剤		処理前	処理28日後	処理56日後	処理前	処理28日後	処理56日後
砂	アバメクチン乳剤 イミシアホス液剤	I	65.2	35.5	0.9	10	40	10
		II	77.4	23.6	11.5	10	30	10
		III	58.9	1.6	0	40	100	100
		IV	4.6	3.3	1.6	0	20	20
		平均	51.5	16.0	3.5	15.0	47.5	35.0
		補正密度指数	-		9.1			
砂+赤玉土 (4:1)	アバメクチン乳剤 イミシアホス液剤	I	103.9	5.8	2.7	30	40	40
		II	7.7	2.6	0	10	100	100
		III	45.1	4.8	0	20	20	20
		IV	4.6	2.9	0	0	10	10
		平均	40.3	4.0	0.7	15.0	42.5	42.5
		補正密度指数	-		2.2			
砂	MEP (80%) 乳剤	I	13.6	1.6	0.9	10	20	20
		II	43.3	0.9	0	30	100	100
		III	47.3	14.1	0	0	10	20
		IV	3.7	10.8	4.3	30	40	30
		平均	27.0	6.9	1.3	17.5	42.5	42.5
		補正密度指数	-		6.5			
無処理	-	I	18.4	-	14.7	10	10	10
		II	25.2	-	21.9	10	5	5
		III	41.5	-	23.1	0	5	0
		IV	12.5	-	13.2	50	80	100
		平均	24.4	-	18.2	17.5	25.0	28.8

表2 薬剤処理によるネグサレセンチュウの除去効果と薬害（10月処理）

試験区		反復	土壌40g 当たりネグサレセンチュウ数			褐変葉率 (%)		
培養土	薬剤		処理前	処理28日後	処理56日後	処理前	処理28日後	処理56日後
砂	アバメクチン乳剤 イミシアホス液剤	I	24.1	0	0	20	25	20
		II	55.2	4.2	0	5	10	5
		III*	-	-	-	-	-	-
		IV	5.8	0	0	0	5	5
		V	10.5	0	0	0	5	5
		平均	23.9	1.0	0	6.3	11.3	8.8
		補正密度指数	7.1		0			
砂+赤玉土 (4:1)	アバメクチン乳剤 イミシアホス液剤	I	10.1	0.9	0	10	20	15
		II	13.3	1.0	0	15	20	15
		III	4.5	0	0	30	40	40
		IV	11.5	0	0	40	30	30
		V	16.3	0	0	10	5	5
		平均	11.2	0.4	0	21.0	23.0	21.0
		補正密度指数	5.5		0			
砂	MEP (80%) 乳剤	I	9.9	2.7	3.7	5	5	5
		II	17.5	4.6	5.8	0	10	5
		III	15.2	0.8	3.9	5	10	5
		IV	21.3	0.9	4.3	30	40	40
		V	14.7	15.5	3.5	40	30	40
		平均	15.7	4.9	4.2	16.0	19.0	19.0
		補正密度指数	50.2		68.8			
無処理	-	I	13.2	30.8	12.9	10	10	10
		II	21.9	0.9	0	10	5	5
		III	14.7	13.8	12.6	0	5	0
		IV	23.1	5.4	10.5	50	80	100
		V	21.4	7.5	0.9	5	5	0
		平均	18.9	11.7	7.4	15.0	21.0	23.0

\*：処理前の線虫数が0であったため、調査対象から除外した。

4. 成果の活用面と留意点

産地のEU輸出用マツ盆栽の線虫除去技術として活用する。

5. 残された問題とその対応

作物名	ネギ	県名	香川県	所属	香川県農業試験場病害虫防除所
調査・研究課題名			担当者	小谷行野・川西健児・井原里弥・溝渕三必・津田祥子	
ネギハモグリバエの薬剤感受性検定					

## 1. 目的

葉ネギの主要害虫の一種であるネギハモグリバエは、従来の系統（A系統）とは異なるB系統が2019年3月に京都府で確認され、本県においても2021年10月に県内圃場で侵入を確認したところである。B系統は、A系統と比較して、集中的に産卵することにより幼虫が集団で食害するため甚大な被害をもたらし、収量の減少および商品価値の低下を引き起こしている。B系統は国内で発見されてからの期間が短いことから薬剤感受性の報告が少なく、B系統の基幹的な防除薬剤の解明が必要であることから、昨年県内1個体群の薬剤感受性検定を行った。それに引き続き今回、他の個体群での薬剤感受性検定を実施した。

## 2. 方法

### 1) 供試虫

2022年10月14日に善通寺市の圃場で、10月19日に高松市の圃場で成虫を採集し、累代飼育した。

### 2) 供試薬剤

第1表の13剤を常用倍率に希釈し、展着剤としてアグラーを5,000倍希釈で加用したものを、また、対照区としては水道水にアグラーを5,000倍希釈で加用したものをを用いた。

### 3) 処理方法

#### (1) 卵孵化前処理

アクリルボトルで密閉したネギに成虫を雌雄合わせて約10頭放飼し、産卵のために48時間放置させたのちに成虫を取り除き、直後にネギの葉部を薬剤に30秒間浸漬処理した。そして処理5日後に調査を行った。

#### (2) 幼虫若齢期処理

(1)と同様に成虫を放飼して、産卵させたのちに成虫を取り除いた3日後に薬剤処理し、その3日後に調査を行った。

### 4) 調査方法

#### 卵孵化前処理・幼虫若齢期処理

実体顕微鏡下で生存幼虫数、死亡幼虫数、未孵化卵数を計数し、Abbottの補正により補正死亡率を算出した。なお、未孵化卵数は死亡幼虫として計数した。

第1表 供試薬剤一覧

系統分類	IRAC コード	薬剤名		希釈倍率
		一般名	商品名	
有機リン系	1B	プロチオホス乳剤 <sup>1)</sup>	トクチオン乳剤	1,000
ピレスロイド系	3A	シベルメトリン乳剤	アグロスリン乳剤	2,000
ネオニコチノイド系	4A	ニテンピラム水溶剤	ベストガード水溶剤	1,000
	4A	クロチアニジン水溶剤	ダントツ水溶剤	2,000
スピノシン系	5	スピネトラム水和剤	ディアナSC	2,500
アベルメクチン系 ミルベメクチン系	6	エマメクチン安息香酸塩乳剤	アフーム乳剤	1,000
ピロール				
ジニトロフェノール スルフルラミド	13	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2,000
ネライストキシシン類縁体	14	チオシクラム水和剤	リーフガード顆粒水和剤	1,500
ジアミド系	28	シアントラニリプロール水和剤	ベネピアOD	2,000
	28	テトラニリプロール水和剤	ヨーバルフロアブル	2,500
メタジアミド系	30	プロフラニリド水和剤	プロフレアSC	2,000
イソキサゾリン系	30	フルキサメタミド乳剤	グレーシア乳剤	2,000
ミトコンドリア電子伝達系 複合体III阻害剤 (Qi部位)	34	フロメトキン	ファインセーブフロアブル	2,000

<sup>1)</sup>プロチオホス乳剤はネギハモグリバエおよびハモグリバエ類に適用はない

### 3. 結果の概要

善通寺市個体群の卵孵化前処理ではトクチオン乳剤、ベストガード水溶剤、ダントツ水溶剤、ディアナSC、ベネビアODおよびグレーシア乳剤の6剤で、また若齢幼虫期処理ではトクチオン乳剤、アグロスリン乳剤、リーフガード顆粒水和剤およびグレーシア乳剤の4剤で高い効果が示された。

高松市個体群の卵孵化前処理ではダントツ水溶剤およびグレーシア乳剤の2剤で、また若齢幼虫期処理ではアグロスリン乳剤、コテツフロアブル、リーフガード顆粒水和剤およびグレーシア乳剤の4剤で高い効果が示された。

調査を行ったすべての生育段階および個体群に高い効果を示した薬剤は13剤の中でグレーシア乳剤のみであり、ネギハモグリバエB系統は生育段階および個体群によって薬剤の効果が大きく異なることが示された。

第2表 薬剤感受性検定結果

薬剤名 (商品名)	善通寺市個体群補正死亡率(%) <sup>1)</sup>		高松市個体群補正死亡率(%)	
	孵化前処理	若齢幼虫処理	孵化前処理	若齢幼虫処理
トクチオン乳剤	70.5	77.9	6.6	5.0
アグロスリン乳剤	59.5	78.1	57.9	86.3
ベストガード水溶剤	90.1	53.0	57.1	12.5
ダントツ水溶剤	95.2	47.3	72.1	51.6
ディアナSC	98.9	37.0	68.3	47.8
アフーム乳剤	57.7	4.3	7.0	18.5
コテツフロアブル	46.4	43.5	31.9	94.8
リーフガード顆粒水和剤	54.3	73.5	21.2	8.3
ベネビアOD	72.4	42.2	39.2	81.2
ヨーバルフロアブル	41.8	4.1	22.8	23.3
プロフレアSC	31.9	6.7	3.8	59.0
グレーシア乳剤	95.2	97.9	87.2	90.9
ファインセーブフロアブル	11.2	16.0	8.8	46.7
対照(水)死亡率	7.3	2.3	7.5	6.1

1) 補正死亡率 = (無処理区生存虫率 - 薬剤処理区生存虫率) / 無処理区生存虫率 × 100

### 4. 今後の問題点と次年度以降の計画

2023年度：西讃地区の個体群の薬剤感受性検定および県内発生状況調査

### 5. 結果の発表、活用等

